

Panasonic®



取扱説明書

DVD プレーヤー一体型ビデオ

品番 NV-VP33



上手に使って上手に節電

保証書別添付



このたびはパナソニック DVD プレーヤー一体型ビデオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(4～5ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

はじめに

使用前

付属品	3
安全上のご注意(必ずお守りください)	4
使用上のお願い	6
各部の働き	10
• リモコン	10
• 本体	12
目的別ページ早わかり	13

ご自分で設置される方は…
**お使いになる前に、以下の項目を
必ず行ってください**

< 準備 1 > 接続する	14
• VHF/UHF アンテナ、テレビと接続する	14
• 時刻表示を確かめる	14
• CATV ホームターミナル、テレビと接続する	15
• DVD の映像をより高画質で楽しむ (プログレッシブ出力)	16
• アンプなどと接続する	17
• 正しい接続について	17
< 準備 2 > 設定する	18
• テレビを操作できるようにする (テレビメーカー設定)	18
• テレビに本機の画面を出す	18
• 市外局番でチャンネルを合わせる (市外局番入力チャンネル設定)	19
• 自分でチャンネルを合わせる (マニュアルチャンネル設定)	20

VHS

再生 / 録画

VHS の再生	21
• 再生する前に	21
• カセットを入れる	21
• 再生する	21
• いろいろな再生	22
• きれいに再生できないとき	23
録画する	24
• テレビ番組を録画する	24
• 録画中に DVD を再生する	24
• 録画中にテレビで別番組を見る	25
• 終了時刻だけを予約して録画する (終了時刻予約録画)	25

予約録画

予約録画する	26
• G コード® で予約する (G コード予約)	26
• G コード® なしで予約する (かんたん画面予約)	27
予約録画の便利機能	28
• 来週も同じ番組を予約する (来週予約)	28
• 標準 3 倍について (びったり録画)	28
• 予約内容を確認する・取り消す・修正する	28
• 予約録画中の番組の終了時刻を延長する	29
• 予約録画を解除する	29

便利機能

番組を探す	30
• ナビデータを使って予約録画した番組を探す (プログラムナビ)	30
• 1 番組単位で頭出しする	31
• 予約録画した番組をすぐに見る (かんたん予約再生)	31
テプリフレッシュする	32
• カセットの録画内容をすべて消す (テプリフレッシュ)	32
画面表示・音声切替	33
• 画面表示について (オンスクリーン)	33
• 音声の種類を切り換える	33
設定を変える	34
• いろいろな項目の設定を変える (VHS モード設定 / 電力モード設定)	34
• 時刻を合わせ直す (時刻設定)	35

DVD

基本再生

DVD の再生	36
• 再生する	36
• いろいろな再生	37
• 場面や曲を頭出しする	39

付属品

応用再生

DVD の便利な機能	40
●映像を確かめる	40
●ソフトに合わせて設定を変える	40
●字幕、音声を切り換える	42
●プログラム再生とランダム再生	43
メニュー画面を使って再生する	44
●MP3/WMA/JPEG を再生する	44
●CD テキストを再生する	45
●DVD-RAM/DVD-RW(VR 方式)を再生する	46
●HighMAT™ 規格に準拠して記録された ディスクを再生する	46
映像をもっと楽しむ	47
●プログレッシブ出力で見る	47
GUI 画面で操作する	48
●操作のしかた	48
●メニュー	48
●その他の設定	49

初期設定

初期設定を変える	51
●設定のしかた	51
●初期設定の項目	51

その他(VHS/DVD 共通)

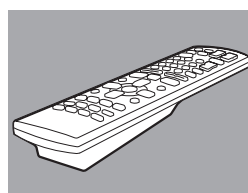
外部入力 / 編集

DVD-RAM から VHS にダビングする ...	54
●ワンタッチ操作で簡単にダビングする (ワンタッチダビング)	54
●録画開始位置を指定してダビングする	55
外部入力で録画する	56
●他のビデオなどから録画する	56

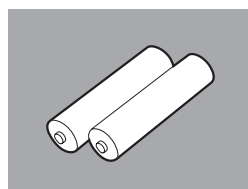
ご参考

故障かな?	57
●自己診断表示機能	59
Q&A	60
別売品のご紹介	61
市外局番入力チャンネル設定一覧表 (VHF/UHF)	62
用語解説	64
仕様	65
保証とアフターサービス(よくお読みください)	66
さくいん	裏表紙

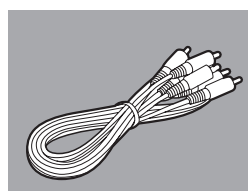
- 下記の部品が入っているか確かめてください。
- 付属品をなくされたときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- この取扱説明書に記載の付属品・別売品の品番は、2005 年 3 月現在のものです。



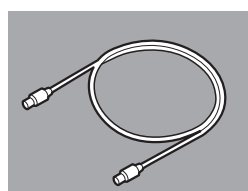
リモコン★
(→10)
EUR7720X80



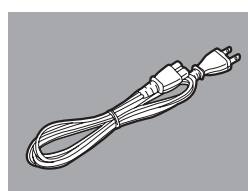
リモコン用乾電池(2 本)
(→11)
単 3 形乾電池(R6P)



映像・音声コード★
(→14)
K2KA6BA00003



75Ω 同軸ケーブル★
(→14)
K2KZ2BA00001



電源コード★
(→14)
K2CA2DA00009

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

付属品は販売店でお買い求めいただけます。
★印は松下グループのショッピングサイト
「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

パナセンスカスタマーセンター

Pana Sense

<http://www.sense.panasonic.co.jp/>
TEL 06-6907-9144

本書内の表現について

- 参照していただくページを(→○○)で示しています。
- ディスク部分を「DVD」、ビデオ部分を「VHS」として、主に説明しています。

はじめに

使用前

再生／録画

予約録画

便利機能

基本再生

応用再生

初期設定

外部入力／編集

ご参考



その他(VHS/DVD 共通)




安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

電源コード・プラグについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない
(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない)



傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



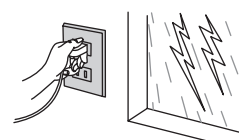
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない



接触禁止



感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

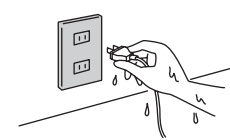


たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止



感電の原因になります。

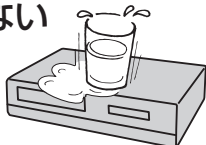
ご使用について

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない



ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

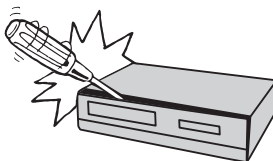
- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。



分解、改造をしない



分解禁止



内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

異常時について

異常があったときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- ・内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
- ・落下などで外装ケースが破損したとき
- ・煙や異臭、異音が出たとき

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。

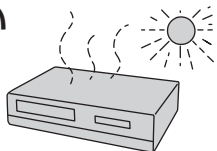
- 販売店にご相談ください。

※本機のイラスト(姿図)は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますが御了承ください。

⚠ 注意

設置・接続について

異常に温度が高くなるところに置かない



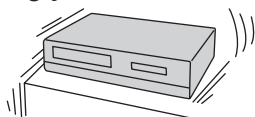
外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

●直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

不安定な場所に置かない



・高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない



倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない



電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。

放熱を妨げない



内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

本機の上に重いものを載せたり、乗ったりしない



倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない



強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因となる場合があります。

●設置・工事は販売店にご相談ください。

乾電池について

電池は誤った使いかたをしない



- ・⊕と⊖は逆に入れない
- ・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- ・乾電池は充電しない
- ・加熱・分解したり、水などの液体や火の中に入れたりしない
- ・ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- ・被覆のはがれた電池は使わない
- ・乾電池の代用として充電式電池を使わない

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

- 長期間使わないときは、取り出しておいてください。
- 万一、液もれが起こったら、販売店にご相談ください。液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

ご使用について

ディスプレイ・カセット挿入口に指をはさまれないように注意する



指に注意

けがの原因になることがあります。

●特にお子様にはご注意ください。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く



通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

電源プラグを抜く

●ディスクやカセットは、保護のため取り出しておいてください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

使用上のお願い

きれいな映像・音声をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

接続するときは、すべての機器の電源を切ってから接続してください。

「露付き」について

- 本機やカセットに「露付き」が起これると、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、故障の原因になります。
- 「露付き」が起これやすいとき
 - ・梅雨の時期
 - ・本機やカセットを寒いところから暖かいところへ急に移動させたとき
 - ・寒い部屋を急に暖房で暖めたとき
 - ・湯気が立ちこめるなど、部屋の湿度が高いとき
- 「露付き」が起これそうなときは、部屋の温度になじむまで(約2時間程度)、電源を入れたまま放置してください。

お手入れについて

■キャビネットが汚れているとき

- 電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

■汚れがひどいとき

- 中性洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよくしぼってから汚れをふき取ってください。そのあと、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- キャビネットが変質したり、塗装がはげたりしますので、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。

■レンズのクリーニングについて

- 使用環境により異なりますが、レンズのクリーニングは必要ありません。
- 誤動作の原因になるため、市販のレンズクリーナーは使用しないでください。

移動・輸送するとき

落としたり、ぶつけたりしない

カセットとディスクを取り出し、電源コードなどのコード類をすべて外す

- 引っ越しなどで輸送するときは、購入時の包装箱に入れてください。

使用するとき

カセット挿入口にカセット以外のものを入れない

ディスクトレイにディスク以外のものを置かない

揮発性の殺虫剤などがからないようにする

- キャビネットが変形したり、塗装がはげる恐れがあります。

録画・再生中

強い磁気を持っているものや、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近づけない

- 映像・音声に悪影響を与えたり、録画内容が消えたりする恐れがあります。
- 特に、プラズマテレビをお使いの場合は、できるだけ本機を遠ざけてください。

大切な録画のとき

二度と録画できないような大切な録画のときは、事前に試し録画を行い、正しく録画・録音できることを確かめておく

- 本機およびカセットを使用中、万一これらの不具合により、録画・録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

音量について

DVDの再生中に音量を上げたときは、別の入力への切り換え時などの音量に気を付ける

- 本機の音声をテレビなどに接続している場合、DVDの音は一般に他のソフトより小さく感じられます。
DVDの再生時にテレビやアンプ側の音量を上げたときは、再生が終わったあと必ず下げておいてください。
別の入力に切り換えたときなどに、突然大きな音が出ることがあります。

使わないとき

- 電源コンセントに接続されていると、電源を切っても約1.5ワット(時刻表示消灯時は約1.1ワット)の電力を消費しています。
- 機能を保つため、1カ月に一度くらいは再生などをしてお使いください。

著作権について

- あなたが録画・録音されたものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 著作物を無断で放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権により保護されています。

この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

Gコード®は、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

この製品は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

「DTS」および「DTS 2.0+Digital Out」はDTS社の商標です。

MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および Thomson multimedia からライセンスを受けています。

Windows Media、Windows ロゴは米国その他の国で米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標になっています。

WMA(Windows Media™ Audio)とは米国 Microsoft Corporation で開発された圧縮フォーマットです。これにより MP3 より小さいファイルサイズで同等の音質が実現できます。



HighMAT™、HighMAT ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。



カセットについて

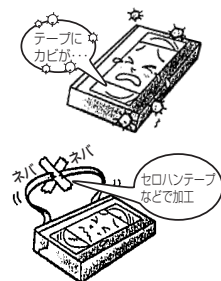
■品質のよいカセットを使う

お使いになる前に、必ずカセット(テープ)の品質を確認する

- 品質の悪いカセット(テープ)を使うと、きれいに録画・再生できないだけでなく、ビデオヘッドなどの精密部品を汚したり傷が付くなどして、故障の原因になります。

●品質の悪いカセット(テープ)の例

- ・水などの液体やほこり、カビなどが付いている
- ・テープが波打ったりクシャクシャになっている
- ・テープをセロハンテープでつなぐなど、加工してある
- ・テープがたるんでいる



- このようなカセット(テープ)を使うと、ビデオヘッドが汚れ、再生したときに映像が乱れたり、テレビ画面全体が青色(ブルーバック)になったりします。
- このときは、乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)でビデオヘッドをクリーニングしてください。それでも効果がないときは、販売店にご相談ください。ビデオヘッドクリーナーの説明書もお読みください。
- 湿式のビデオヘッドクリーナー(市販品)は使わないでください。(故障の原因になります)

■カセットの取り扱いについて

落としたり、激しい振動を与えたりしない

お茶やジュースなどの液体をかけたりこぼしたりしない

- このようなカセットを使うと、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付く、故障の原因になります。

新しいカセットを使うときは、いったんテープの終端まで早送りし、巻き戻してから使う

- 新しいものはテープどうしがはり付いていることがありますので、ほぐしてからお使いになることをおすすめします。

使用後は、テープを始端まで巻き戻しておく

- このあとカセットを取り出し、ケースに入れ、立てて保管してください。

次のようなところに置いたり保管したりしない

- ・ほこりの多いところ
- ・高温になるところ(推奨温度: 15℃～25℃)
- ・温度差が激しいところ・湿度の高いところ(推奨湿度: 40%～60%)
- ・湯気や油煙の出るところ
- ・冷暖房機器に近いところ
- ・自動車のダッシュボードの中

強い磁気を持ったもの(スピーカーなど)を近づけない

- 強い磁気の影響を受けると、映像や音声にノイズが入ったり、ひどいときには大切な録画内容が消えてしまったりすることがあります。

2003年12月から地上デジタル放送が始まっています

■アナログ放送からデジタル放送への移行について デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。

該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。

地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

■アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

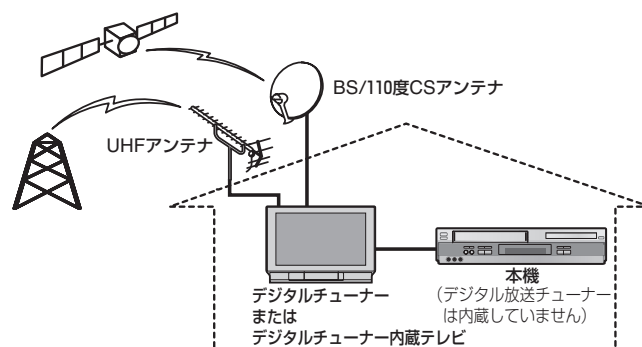
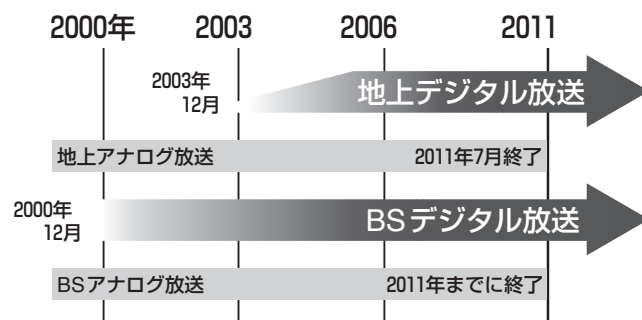
別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。

ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。

また、録画機器により録画画質は異なります。

番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

- 上記内容は JEITA(社団法人電子情報技術産業協会)の規定に基づくものです。
- 上記文中の「アナログ放送受信チューナー内蔵録画機器」とは、本機や通常のビデオデッキがこれに該当します。



- デジタルハイビジョン画質での録画はできません。

使用上のお願い(つづき)

ディスクについて

再生できるディスク

ディスクの種類によって、使える機能が異なります。本書では、ディスクによって使える機能を **RAM** などのマークで示しています。

ロゴマーク	名 称	マーク	特 徴
	DVD-RAM	RAM	カートリッジなしタイプ、または取り出し可能カートリッジタイプ (TYPE2、TYPE4) で、記録形式がビデオレコーディング規格 Ver. 1.1 (ビデオ録画のための統一規格)
		JPEG	DCF (Design rule for Camera File system) 規格 Ver. 1.0 準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG データを表示します。
	DVD ビデオ	DVD-V	リージョン番号: 「2」(または「2」を含むもの)、「ALL」
	DVD-R/ DVD-RW (DVD ビデオ)		DVD レコーダーまたは DVD ビデオカメラで録画し、ファイナライズ*したディスクは「DVD ビデオ」として再生できます。
	DVD-RW (VR 方式)	DVD-RW (VR)	記録形式がビデオレコーディング規格 Ver. 1.1 (ビデオ録画のための統一規格) で、DVD レコーダーまたは DVD ビデオカメラで録画し、ファイナライズ*したディスク
—	+R/+RW (ビデオ)	DVD-V	DVD レコーダーまたは DVD ビデオカメラで録画し、ファイナライズ*したディスクは「DVD ビデオ」として再生できます。
	ビデオ CD	VCD	スーパービデオCD (SVCD: IEC62107 規格に準拠するディスク) を含みます。
	CD	CD	
—	CD-R/ CD-RW	VCD CD MP3 WMA JPEG	CD-DA、ビデオ CD、MP3、WMA、JPEG のいずれかのフォーマットで記録し、記録終了時にセッションクローズまたはファイナライズ*した音楽用 CD-R/RW が再生できます。

* 再生対応機器で再生できるように処理すること。

- 上記ロゴマークの入ったものなど、それぞれの規格に合致したディスクをご使用ください。
規格外ディスクを使用すると正しく再生できない場合があります。
- 再生できるディスクの映像方式は NTSC です。
- DVD ビデオ、ビデオ CD の中には、ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりに動作しないことがあります。
ディスクに付属の説明書もあわせてご覧ください。
- 経過時間が表示されないディスクや、メニュー画面を持ったビデオ CD の場合、機能が働かない場合があります。
- 使用するディスクや記録状態により、再生できない場合や機能が働かない場合があります。

DVD-RAM ディスクについて

- 当社製 DVD レコーダー、DVD ビデオカメラ、パソコンなどで記録されたディスクが再生できます。
- JPEG** 当社製 DVD レコーダーで記録されたディスクが再生できます。ディスク内の JPEG ファイルを再生するには「その他のメニュー」で「データディスクとして再生」(→50)を選んでください。
- カートリッジ付ディスクの場合は、ディスクをカートリッジから取り出してお使いください。使用後はカートリッジに収納しておいてください。(詳細はディスクに付属の説明書などをご参照ください)
- 番組と番組のつなぎ目部分など、なめらかに再生できない場合があります。

HighMAT™ 規格に準拠して記録されたディスクについて

本機は HighMAT™ 規格に準拠して記録されたディスクの WMA、MP3、JPEG 再生に対応しています。

- HighMAT™ 規格は、音声 / 画像 / 動画のファイルを CD-R / RW に記録するときの新しい管理フォーマットです。
(HighMAT™: ハイ パフォーマンス メディア アクセス テクノロジー High performance Media Access Technology)
- 本機では、WMA/MP3 の音楽ファイルと JPEG の画像ファイルが記録されたディスクを再生することができます。
- HighMAT™ に対応したパソコンソフトでディスクを作成するときは、記録するファイルに曲名やアーティスト名などの情報を付けたり、プレイリストの設定なども合わせて収録することができます。
- 作成されたディスクでは、多彩なメニュー操作により、ファイル選択などを簡単に行うことができます。
- 作成されたディスクは、パソコンと本機と共通で使うことができます。
- HighMAT™ 規格に準拠して記録されたディスクを作るためには、Windows XP がインストールされたパソコンが必要です。

ディスクについて(つづき)

■再生できないディスク

- リージョン番号「2」「ALL」以外の DVD ビデオ
- PAL 方式で記録されたディスク
- DVD-RAM(2.6 GB/5.2 GB、TYPE 1)
- ファイナライズされていない DVD-R/DVD-RW/+R/+RW
- Ver.1.0 の DVD-RW
- DVD オーディオ ●DVD-ROM
- ブルーレイディスク ●DivX ビデオ
- CD-ROM ●CD-G ●SACD ●Photo-CD ●CDV
- Chaoji VCD(超級と呼ばれている市販の SVCD、CVD、DVCD)など
- 未記録のディスク

→DVD オーディオ / ビデオディスクは、DVD ビデオとして再生されます。

■リージョン番号について

リージョン番号とは、発売地域ごとに DVD ビデオソフトと再生可能機器に割り当てられた番号です。

本機のリージョン番号は「2」です。本機は「2」(または「2」を含むもの)、「ALL」のいずれかが表示されたもののみ再生できます。



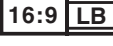

例)    ... など

■ジャケットの各マークについて

●音声数 ●字幕数 ●アングル数

   (数字は記録されている数を示します)

●画面サイズ(横:縦)

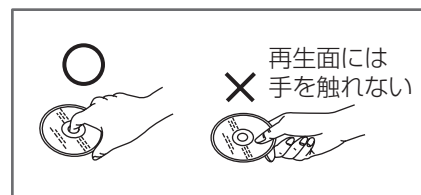
-  : 標準
横:縦が 4:3 のサイズ
-  : レターボックス
横:縦が 4:3 で上下に黒帯が入っている画面
-  : ワイドサイズ
横:縦が 16:9 で記録されており、標準サイズ(4:3)のテレビではレターボックスで再生
-  : ワイドサイズ
横:縦が 16:9 で記録されており、標準サイズ(4:3)のテレビではパン&スキャン(両側または片側が切れた画面)で再生

■ディスクの構成例



ディスクの取り扱い

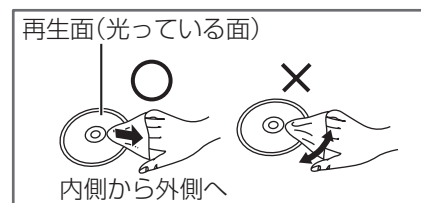
■ディスクの持ちかた



■ディスクが汚れたとき

DVD ビデオ / ビデオ CD/CD

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。



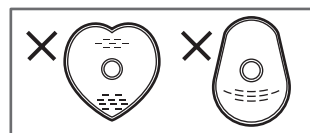
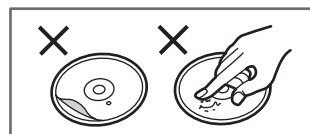
■ディスクに露が付いたとき

急に暖かい室内に持ちこんだときなど、露が付いた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

■取り扱い上のお願い

ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- レーベル面にシール、ラベルをはらない。
(ディスクにそりが発生し、使用できない場合があります)
- 以下のディスクを使わない。
 - ・シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているレンタルディスクなど。
 - ・そりの大きなディスク、割れたりひびの入っているディスク。
 - ・ハート型など、特殊な形状のディスク。(機器の故障の原因となります)
- 鉛筆やボールペンなどで文字を書かない。
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。



■ディスクの保管

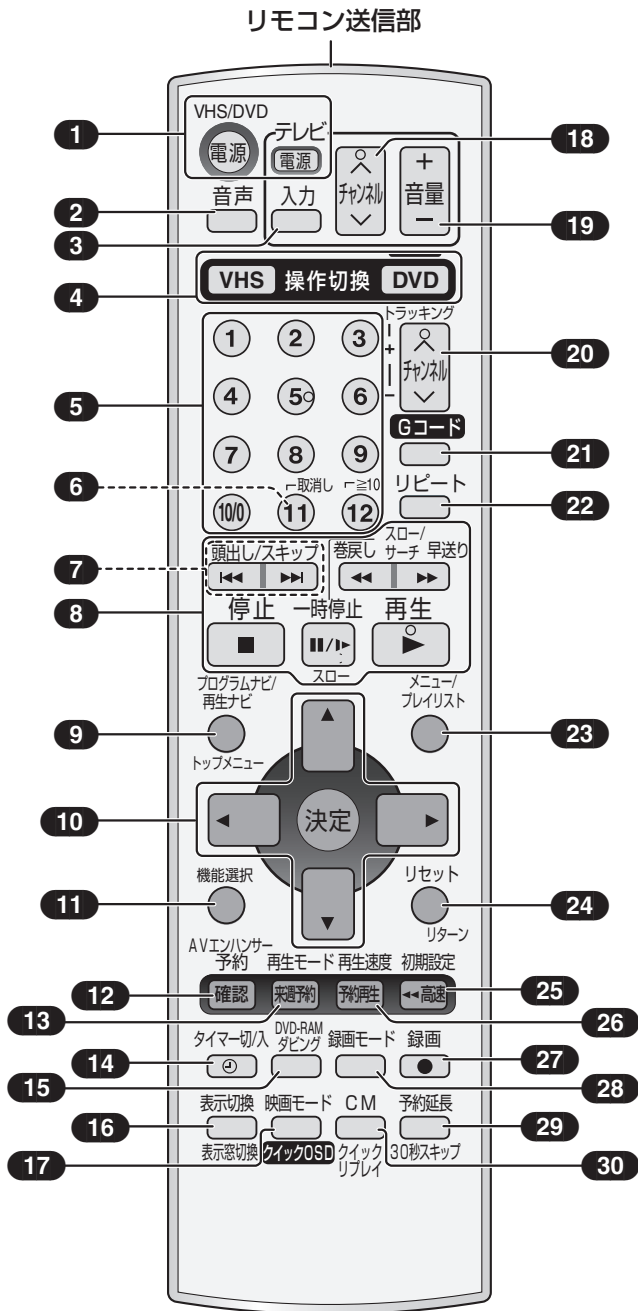
次のような場所は避けてください。

- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

各部の働き

リモコン

(本書では、リモコンでの操作を中心に説明しています)



【お願い / ヒント】

- [録画●] ボタンなど誤動作や各種設定にかかわるボタンは、誤って押してしまうことを防ぐため、他のボタンよりも凹凸が少なくなっています。
- 本書では、ボタン名を[再生▶]などで示し、「各部の働き」以外のページでは「ボタン」を省略しています。
- リモコンでのテレビの操作は、テレビメーカー設定(→18)後に行えるようになります。

- 1 電源を切 / 入する (→18)
- 2 [VHS] [DVD] : 音声を切り換える (→33,42)
- 3 [テレビ] : テレビの入力を切り換える (→18)
- 4 [VHS] [DVD] : [VHS] ボタン / [DVD] ボタン
VHS の操作をする前には [VHS]、DVD の操作をする前には [DVD] を押してください。
- 5 チャンネルの数字や G コード予約などの番号を入力する (→19,24,26)
[DVD] : 曲番などの数字を直接入力する ... (→39,43,46)
- 6 [VHS] [DVD] : 入力した数値を取り消す (→19,43)
- 7 [VHS] : 頭出しする / [DVD] : 飛びこす (→31,39)
- 8 [VHS] [DVD] : 再生時の操作 (→21,36)
- 9 [VHS] : 予約録画した番組を探す (→30)
[DVD] : ディスクの最初のメニュー画面や再生ナビ番組リスト画面を表示する (→44,46)
- 10 [VHS] [DVD] : 項目などを選んで実行する (→20,34,36,48,51)
[DVD] : コマ送り(戻し)再生する (→37)
- 11 [DVD] : GUI 画面を表示する (→48)
- 12 [VHS] : 予約録画時の基本操作 (→27,28)
予約内容を確認する (→28)
[DVD] : ディスクの種類に合わせて画質・音質を設定する (→40)
- 13 [VHS] : 来週予約する (→28)
[DVD] : 再生モードを選ぶ (→43)
- 14 [VHS] : 予約録画のタイマーを切 / 入する (→27 ~ 29)
- 15 [VHS] [DVD] : DVD-RAM から VHS にダビングする (→54)
- 16 [VHS] : 時刻 / テープカウンター / テープ残量を表示する (→33)
[DVD] : 本体表示窓の表示を切り換える (→36)
- 17 [VHS] : 映画鑑賞向けの画質にする (→22)
[DVD] : 再生状況を確認する (→40)
- 18 [テレビ] : チャンネルを順に切り換える (→18)
- 19 [テレビ] : 音量を調節する (→18)
- 20 [VHS] : チャンネルを順に切り換える (→19)
トラッキングや垂直同期を調整する (→23)
- 21 [VHS] : G コード予約する (→26)
- 22 [DVD] : リPEAT再生する (→38)
- 23 [VHS] : メニュー画面を表示する (→20,34)
[DVD] : ディスクのメニュー画面やプレイリスト一覧画面を表示する (→36,46)
- 24 [VHS] : テープカウンターをリセットする (→33)
[DVD] : 1 つ前の画面に戻る (→48,51)
- 25 [VHS] : 高速で巻き戻す (→21)
[DVD] : 各種設定を行う (→51)
- 26 [VHS] : かんたん予約再生する (→31)
[DVD] : 再生速度を調整する (→37)
- 27 [VHS] : 録画する (→24)
- 28 [VHS] : 録画モードを選ぶ (→24)
- 29 [VHS] : 予約録画の終了時刻を延長する (→29)
[DVD] : 約 30 秒先へ飛びこす (→39)
- 30 [VHS] : CM を飛ばして再生・録画する ... (→22,24,26,27)
[DVD] : 少し前の画面に戻る (→37)

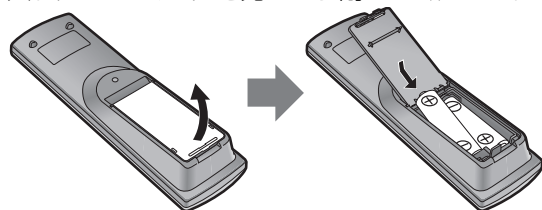
■電池の入れかた

ふたを開け、

単3形乾電池(付属)を入れる

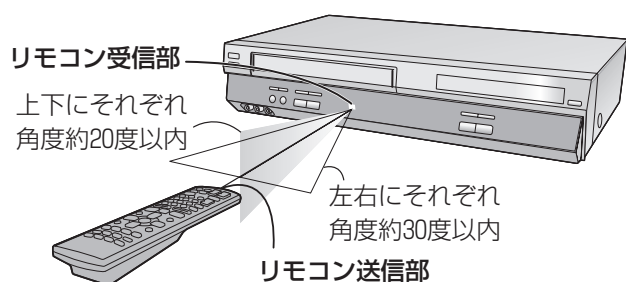
- \oplus \ominus を確認してください。

入れたあとは、ふたを元どおり閉じてください。



- 操作できる範囲(→下記)が狭くなってきたり、操作できなくなったときは、電池を交換してください。
(使用環境、使用回数などにもよりますが、電池の寿命は約1年です)
- 充電式電池(ニッケルカドミウム Ni-Cd など)は使わないでください。
- 不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
- 1カ月以上使わないときは、電池を取り出しておいてください。

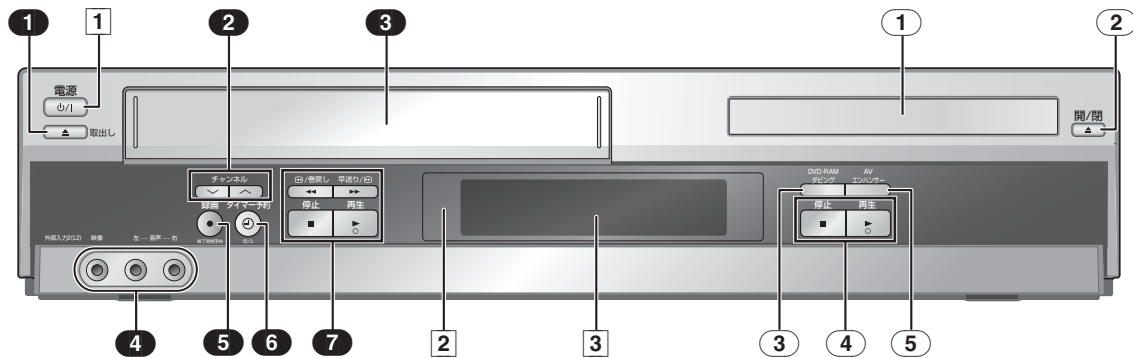
■操作のしかた(使用範囲)



- 操作できる範囲は正面で約7m以内、角度は左右に約60度、上下に約40度以内です。(ただし、周囲の明るさで変わります)
- 本体をラックに入れて使用するときは、ガラス扉の厚さや色によって、操作できる範囲が短くなることがあります。
- 本機とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- リモコン受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光が当たっていると、操作できない場合があります。

各部の働き (つづき)

本体



■VHS/DVD 共通

- 1 電源を切 / 入する (→18)
- 2 リモコン受信部 (→11)
- 3 本体表示窓 (→ 下記)

■VHS 操作時

- 1 カセットを取り出す (→21)
- 2 チャンネルを切り換える (→24)
- 3 カセット挿入口 (→21)
- 4 外部入力する (→56)
- 5 録画する / 終了時刻予約録画をする (→24,25)

- 6 予約録画を切 / 入する (→29)

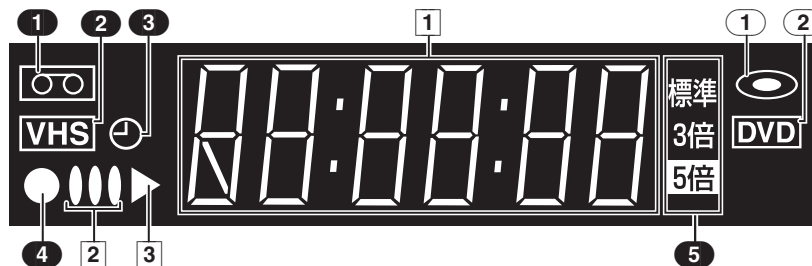
予約録画待機中・実行中に点灯します。

- 7 再生時の基本操作 (→21)

■DVD 操作時

- 1 ディスクトレイ (→36)
- 2 ディスクトレイを開閉する (→36)
- 3 DVD-RAM から VHS にダビングする (→54)
- 4 再生時の基本操作 (→36)
- 5 ディスクの種類に合わせて
画質・音質を設定する (→40)

本体表示窓



■VHS/DVD 共通

- 1 メイン表示部
- 時刻表示 / VHS再生・録画経過時間 / ディスク再生経過時間 / 各種メッセージ…など。

PL : プレイリスト番号
PG : プログラム番号
C : コンテンツ番号
G : グループ番号

2 動作状態

- 再生や録画など、本機の動作状態を示します。
バーの状態は本機の動作状態によって変わります。
- 再生中、バーは右へ繰り返し移動します。
- テープが一時停止のときやディスクが停止したときは、
点滅します。
- ディスクが一時停止したときは、バーのーマスだけが点
灯します。

3 再生表示

- テープやディスクの再生中に点灯します。

■VHS 操作時

- 1 カセットが入っているとき
●カセットを入れずに録画や予約録画をしようとすると、
点滅します。
- 2 出力選択が“VHS 側”になっているとき (→21)
- 3 予約録画待機中・実行中 (→29)
- 4 録画中・ダビング中
- 5 録画モード (→24)

■DVD 操作時

- 1 ディスクが入っているとき
- 2 出力選択が“DVD 側”になっているとき (→21)

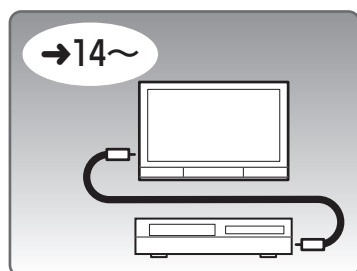
【お願い / ヒント】

- “”と“”は、VHS 側と DVD 側の切り換えに関係なく、
カセットやディスクが入っているときに点灯します。

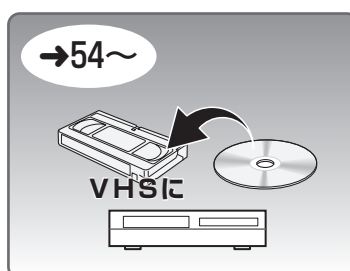
目的別ページ早わかり

本機1台で、VHSとDVDの両方が楽しめます

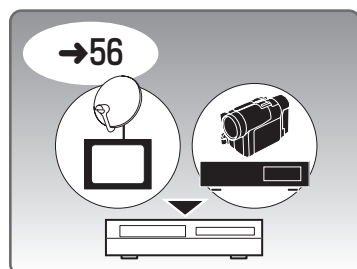
使用前



自分で設置したい
手順どおり正しく設置してください。

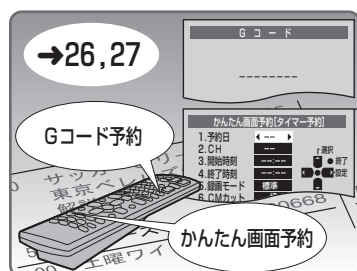


DVD-RAM の番組を
VHS にダビングしたい
(DVD-RAM ダビング)
DVD-RAMに録画された番組をビデオカセットにワンタッチ操作で簡単にダビングすることができます。

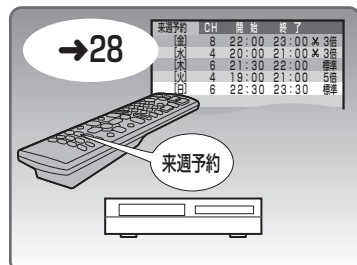


外部入力で録画したい
BS チューナー内蔵テレビを使って BS 番組を録画したり、他のビデオ、ビデオカメラからダビングすることができます。

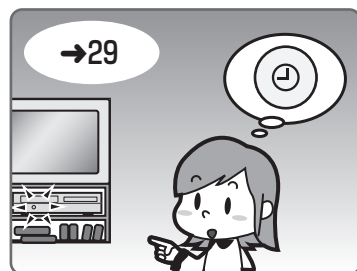
VHS



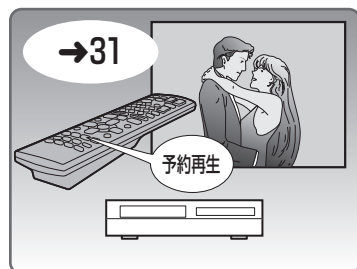
簡単に予約録画したい
テレビ画面の表示に従って、Gコード予約やかんたん画面予約などの予約録画の操作ができます。



同じ番組を来週も予約録画したい(来週予約)
一度予約録画した番組を、来週も簡単に予約することができます。

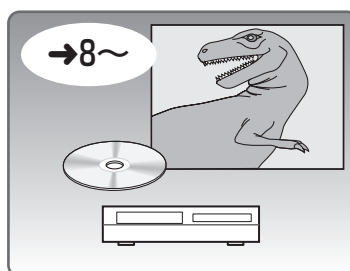


予約の切 / 入を確認したい(光るタイマー予約ボタン)
予約中かどうか、本体のタイマー予約ボタンを見ればすぐにわかります。



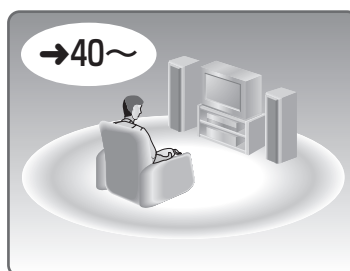
予約録画した番組をすぐに見たい
(かんたん予約再生)
直前に予約録画した番組をワンタッチ操作ですぐに見ることができます。

DVD



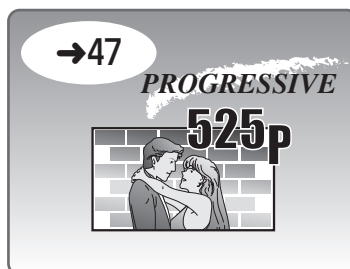
いろいろなフォーマットのDVDを視聴したい
下記のフォーマットで記録されたディスクを視聴できます。

- DVD-RAM
- DVD ビデオ
- DVD-R/RW
- DVD-RW(VR 方式) ● +R/+RW ●ビデオ CD
- 音楽用 CD ●スーパービデオ CD
- CD-R/RW(CD-DA、ビデオCD、スーパービデオCD、MP3、WMA、JPEG、HighMAT レベル 2 フォーマットのディスク)



映画や音楽をもっと楽しみたい

- アドバンスディスクレビュー
- AV エンハンサー
- ピクチャーモード
- アドバンスサラウンド
- サウンドエンハンスメント
- 字幕・音声

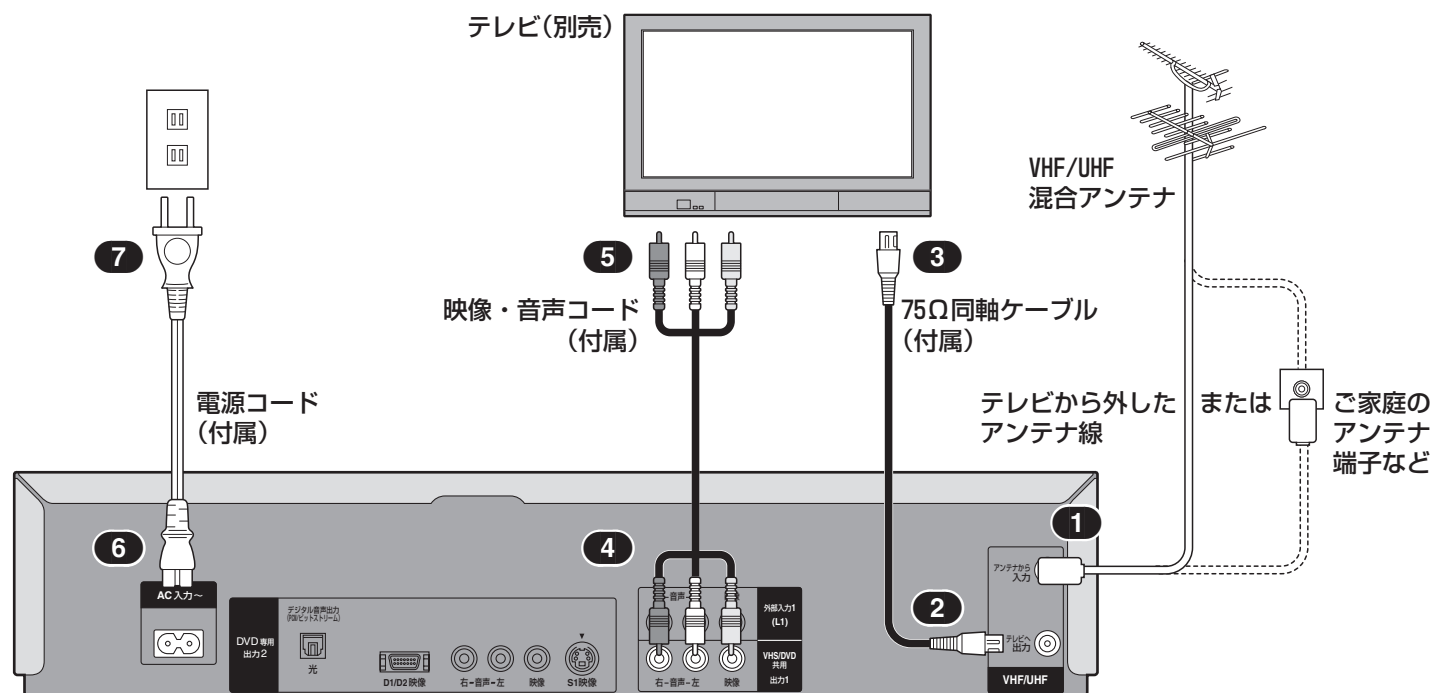


プログレッシブ出力で再生したい

従来のテレビ・ビデオ映像のインターレース方式(525i)に比べて垂直解像度が高く、被写体が動いたときの画質劣化がない高密度でちらつきのない映像を再現します。

<準備1> 接続する

VHF/UHF アンテナ、テレビと接続する



準備 ●各機器の電源を切っておく。
(接続は乾いた手で行ってください)

1	テレビから外した アンテナ線を接続する (VHF/UHF・アンテナから入力端子 ①)
2	75Ω 同軸ケーブル(付属)を 接続する (VHF/UHF・テレビへ出力端子 ② ~ VHF/UHF アンテナ入力端子 ③)
3	映像・音声コード(付属)を 接続する (VHS/DVD 共用・出力1 端子 ④ ~ビデオ入力端子 ⑤) ●ここでは、テレビのスピーカーを使って音声を聞く場合を説明しています。 ●音声端子が1つしかない(モノラル)テレビをお使いのときは、ステレオ↔モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。
4	電源コード(付属)を 接続する (AC 入力ソケット ⑥ ~ご家庭の電源コンセント ⑦)

■テレビから外したアンテナ線がプラグ付き同軸ケーブルでないとき

●別売の部品や加工が必要です。詳しくは、販売店にご相談ください。

■テレビにビデオ入力(映像・音声)端子がないとき

●本機と接続することはできません。

■DVD の映像をより高画質で楽しむとき

●テレビにコンポーネントビデオ入力端子やD映像入力端子があるときは、DVD の映像をより高画質でお楽しみいただけます。(プログレッシブ出力)(→16)

時刻表示を確かめる

- 1 電源コンセントに接続したあと、
本体表示窓の現在時刻が合っているか、
確かめる
- 2 間違っていたら、
合わせ直す(→35)

【お願い / ヒント】

- 本機は時刻を合わせて工場出荷されています。自動バックアップ機能(→ 下記)で時刻を記憶していますので、通常は時刻合わせする必要はありません。
- ただし、以下のときは時刻を合わせ直してください。(→35)
 - ・誤差が2分以上あるとき
 - ・時刻表示が“0:00”で点滅しているとき

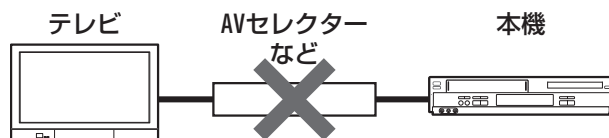
本体表示窓



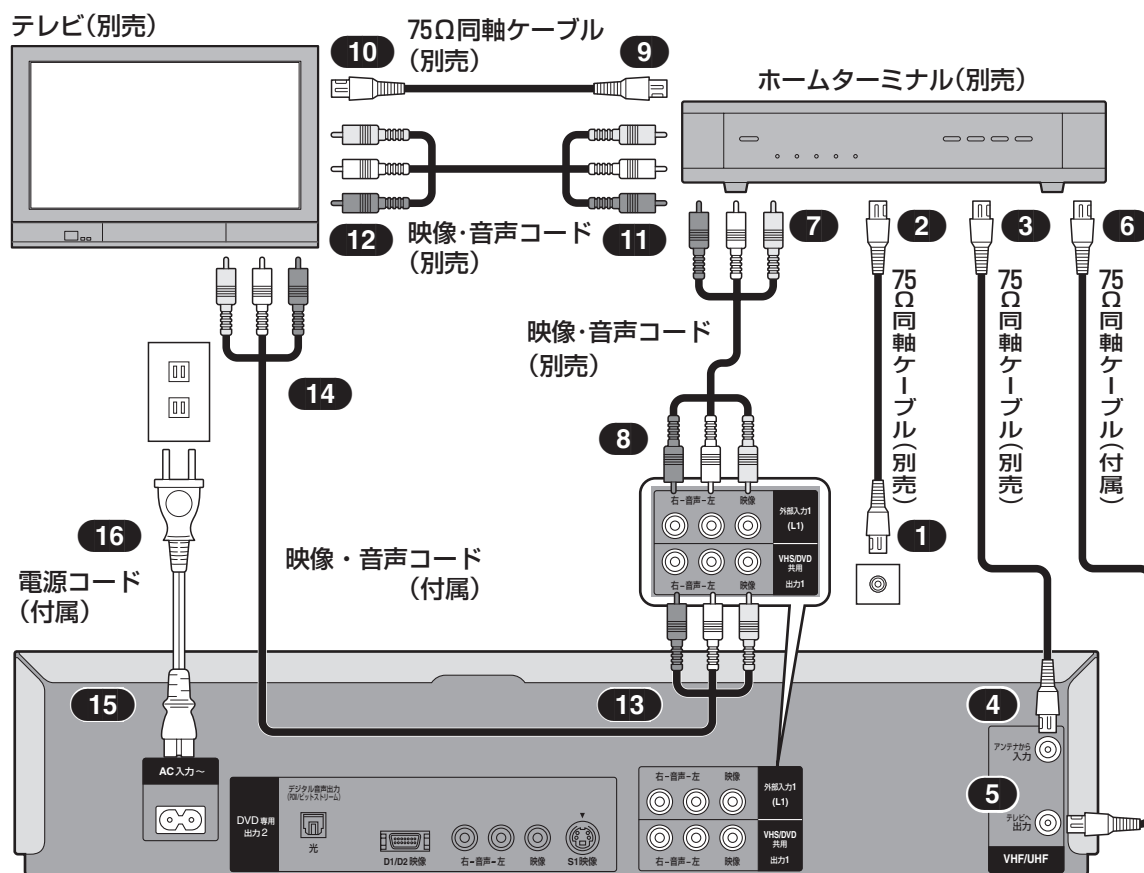
■自動バックアップ機能について

- 工場出荷時より約5年間は時刻を記憶しています。
- 設定した受信チャンネルや、予約内容も記憶しています。
- 停電に対応しています。
- 2分以内の誤差を自動修正する自動時刻合わせ機能を働かせると、より正確な時刻になります。(→35)

●本機の映像出力は、直接テレビに接続してください。
AVセクターなどを経由させて接続すると、著作権保護の影響により、DVD再生時に映像が乱れることがあります。



CATV ホームターミナル、テレビと接続する



準備 ●各機器の電源を切っておく。
(接続は乾いた手で行ってください)

- 1** 75Ω 同軸ケーブル(別売)を
接続する
(ご家庭のケーブル端子 ① ～ケーブル入力端子 ②)
- 2** 75Ω 同軸ケーブル(別売)を
接続する
(ケーブル出力 [VTR へ] 端子 ③ ～ VHF/UHF・アン
テナから入力端子 ④)
- 3** 75Ω 同軸ケーブル(付属)を
接続する
(VHF/UHF・テレビへ出力端子 ⑤ ～ビデオ RF 入力
[VTR 出力から] 端子 ⑥)
- 4** 映像・音声コード(別売)を
接続する
(映像・音声出力 [VTR] 端子 ⑦ ～外部入力 1 (L1) 端
子 ⑧)
- 5** 75Ω 同軸ケーブル(別売)を
接続する
(RF 出力 [TV 入力へ] 端子 ⑨ ～ VHF/UHF アンテ
ナ入力端子 ⑩)
- 6** 映像・音声コード(別売)を
接続する
(映像・音声出力 [TV] 端子 ⑪ ～ビデオ入力端子 ⑫)
●音声端子が 1 つしかない(モノラル)テレビをお使い
のときは、ステレオ ↔ モノラルの映像・音声コード
(別売)をお使いください。

- 7** 映像・音声コード(付属)を
接続する
(VHS/DVD 共用・出力 1 端子 ⑬ ～ビデオ入力端子
⑭)
●ここでは、テレビのスピーカーを使って音声を聞く
場合を説明しています。
●音声端子が 1 つしかない(モノラル)テレビをお使い
のときは、ステレオ ↔ モノラルの映像・音声コード
(別売)をお使いください。
- 8** 電源コード(付属)を
接続する
(AC 入力ソケット ⑮ ～ご家庭の電源コンセント
⑯)

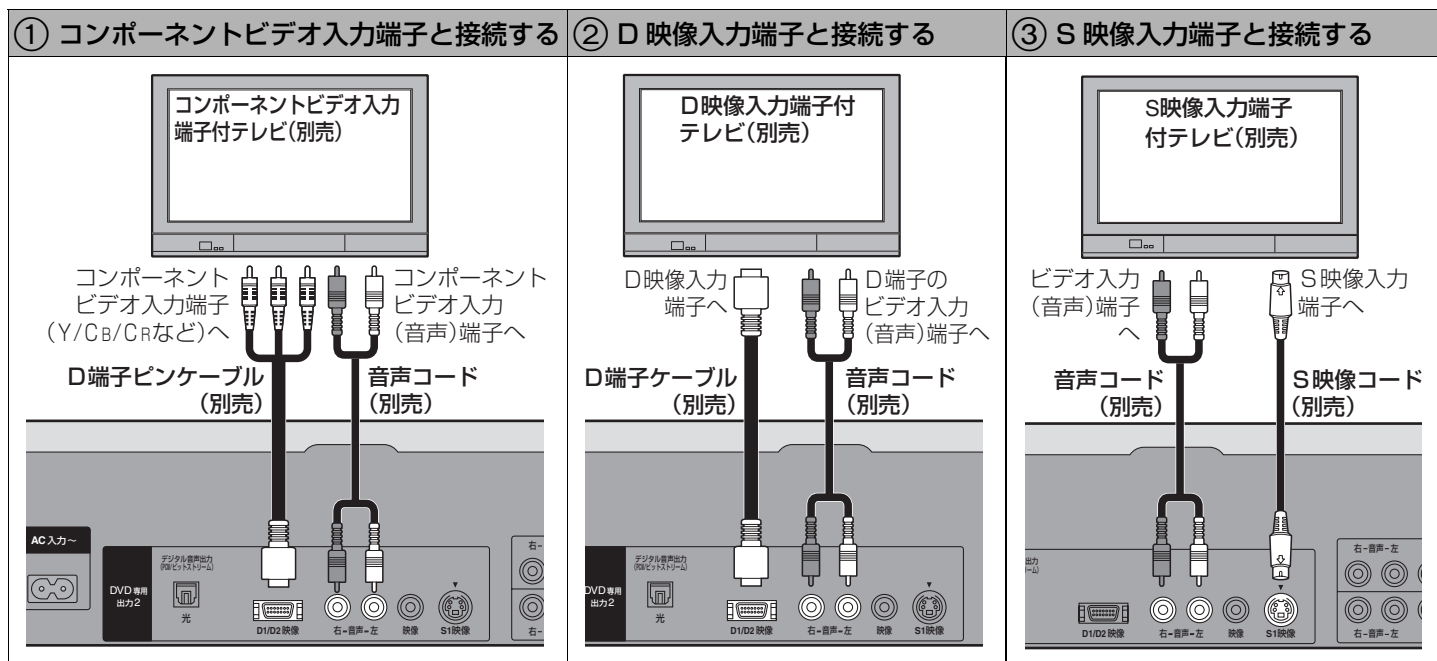
【お願い / ヒント】

- CATV 放送をご覧になるには、CATV 会社との受信契約が必要
です。
- CATV 会社と新たに受信契約をされたときは、CATV 会社が
接続してくれます。
- コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を見たり録
画したりするには、専用のホームターミナル(アダプター)(別
売)が必要です。
- CATV 放送の受信は、サービスエリア内のみ可能です。
詳しくは、CATV 会社にご相談ください。
- マニュアルチャンネル設定を正しく行ってください。(→20)
特に、各チャンネルのガイドチャンネルを設定しておかない
と、G コード予約ができません。
- ホームターミナルやCATV専用のチューナーなどを本機のリ
モコンで操作することはできません。

< 準備 1 > 接続する (つづき)

DVD の映像をより高画質で楽しむ (プログレッシブ出力)

テレビにコンポーネントビデオ入力端子または D 映像入力端子があるときは、① または ② の接続をすると、DVD の映像をプログレッシブ出力することができます。また、テレビに S 映像入力端子があるときは、③ S 映像コード(別売)を接続すると、映像端子を使うよりも高画質でお楽しみいただけます。(ただし ③ の場合はプログレッシブ出力にはなりません)



■ テレビにコンポーネントビデオ入力端子があるとき (DVD 専用出力)

① D 端子ピンケーブル(別売)と音声コード(別売)を接続する

- D 端子ピンケーブルだけでは音声は出ません。必ず音声コードも接続してください。
- コンポーネントビデオ入力端子の表示が上図と異なるとき (Y/Cb/Cr や、Y/B-Y/R-Y など) は、同じ色の端子どうしを接続してください。
- 映像が乱れたり、映らないことがありますので、テレビが以下のような端子のときは接続しないでください。
 - ・ DVD に対応していないハイビジョン方式専用の端子
 - ・ DVD のマクロビジョン社のコピーガードシステムに対応していない 525p 端子
 - ・ ビデオカセットレコーダーのビデオ入力端子
- GUI 画面の「ビデオ出力モード」を「525p」に設定してください。(→47)

■ テレビに D 映像入力端子があるとき (DVD 専用出力)

② D 端子ケーブル(別売)と音声コード(別売)を接続する

- D 端子ケーブルだけでは音声は出ません。必ず音声コードも接続してください。
- テレビが D1 映像入力のみ対応している端子のときは、プログレッシブ出力で映像を楽しむことはできません。(インターレース映像のみの出力となります)
- GUI 画面の「ビデオ出力モード」を「525p」に設定してください。(→47)

■ テレビに S 映像入力端子があるとき (DVD 専用出力)

③ S 映像コード(別売)と音声コード(別売)を接続する

- S 映像コードだけでは音声は出ません。必ず音声コードも接続してください。

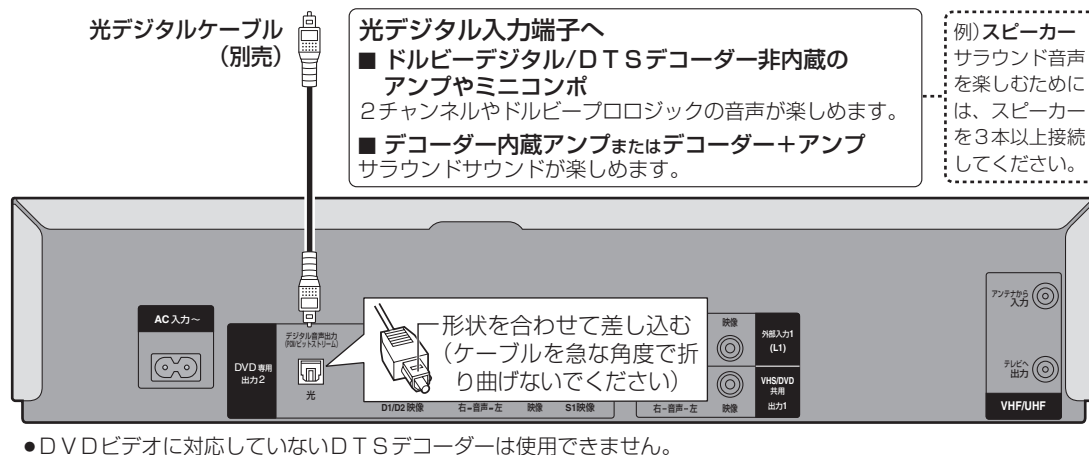
① ~ ③ の接続は DVD 再生専用です。

これだけでは VHS の映像は映りません。必ず 14 ページの接続も行ってください。

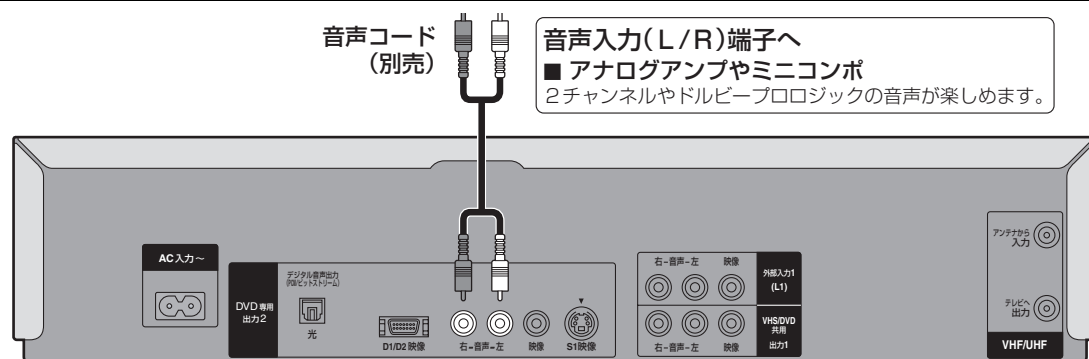
- また、この接続をした場合、VHS と DVD それぞれの映像をご覧いただくには、テレビ側で接続した入力に切り換えてください。

アンプなどと接続する

アンプの光デジタル入力に接続する(デジタル接続)



アンプの音声入力に接続する(アナログ接続)



【お願い/ヒント】

- 初期設定の「音声」の設定が必要です。(→52 ~ 53)
- 光デジタルケーブル(別売)をお求めになるときは、あらかじめ接続される機器の端子形状をご確認ください。

正しい接続について

VHS 側の映像や音声とうまくテレビから出ない場合は、以下のことをご確認ください。

■VHS 側を再生すると、映像も音声も出ない

映像・音声コードを、本機の DVD 専用出力(映像・音声)端子に接続していないか確かめてください。(→14, 16)

→本機のDVD/VHS共用出力1(映像・音声)端子に接続し直してください。

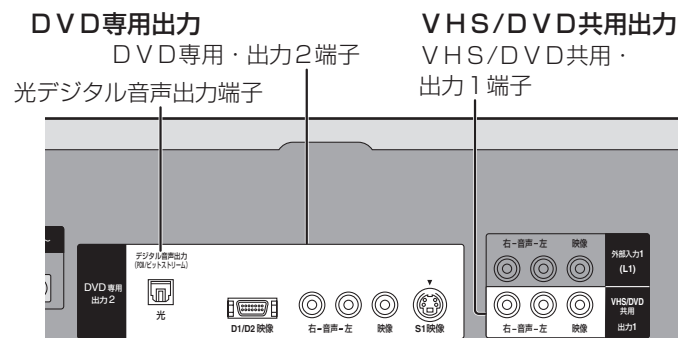
■VHS 側を再生すると、音声は聞こえるが映像が出ない

テレビのビデオ入力1(入力2)端子に、以下のコードを同時に接続していないか確かめてください。(→16)

- DVD/VHS 共用出力1(映像・音声)端子に接続した映像・音声コード
 - DVD 専用出力(S1 映像)端子に接続した S 映像コード
- S 映像コードを、テレビの S 映像入力端子から抜いてください。

■VHS/DVD 共用出力端子と DVD 専用出力端子について
 VHS と DVD の両方を出力する共用出力端子と、DVD のみを出力する専用出力端子があります。

- VHS/DVD 共用・出力1 端子は、VHSとDVDの出力を切り換えることができます。
 また、再生を始めた側の出力に自動的に切り換えることができます。
- DVD 専用・出力2 端子は、DVD のみ出力できます。



<準備2> 設定する



テレビを操作できるようにする (テレビメーカー設定)

本機のリモコンでテレビの操作ができるようにします。

準備 ●テレビの電源を入れる。

1

テレビ
電源

① ～ ⑩/①

**メーカー番号を合わせる
[テレビ電源]を押しながら、[1]～[10/0]を押す**

●メーカー番号は、2けたで入力してください。
例) 01の場合…[10/0]→[1]
10の場合…[1]→[10/0]

メーカー名	番号	メーカー名	番号
松下	01, 10, 22, 23	パイオニア	13
アイワ	18	ビクター	14
N E C	06, 15	日立	05, 20
三洋	07, 16	富士通ゼネラル	09
シャープ	02, 11, 21	フナイ	19
ソニー	03, 17	三菱	08, 12
東芝	04		

2

テレビ
電源

**正しく操作できるか
確かめる**

テレビの電源を入れ、チャンネルを切り換えたり音量を調節してみてください。

【お願い/ヒント】

- 複数の番号を持つメーカーは、正しく操作できる方の番号に合わせてください。
- 正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。
- リモコンの電池が完全に消耗し、長期間放置したままになっていると、設定はすべて消えます。
- [1]～[12]を使ってテレビのチャンネル操作はできません。テレビのチャンネルを変更したいときは、テレビ操作部の[へチャンネル]をお使いください。

テレビに本機の画面を出す

テレビに本機の画面が映るか確かめてください。

VHS や DVD の映像を見るときも、下記の操作を行ってください。

1

入力

**テレビの入力をビデオ入力にする
数回押す**

テレビ画面

2

VHS/DVD
電源

**電源を入れる
押す**

3

VHS

押す

4

メニュー/
プレイリスト

**本機の画面が
映っているか
確かめる
押す**

メニュー画面

■メニュー画面を消す

[メニュー]を押す。

【お願い/ヒント】





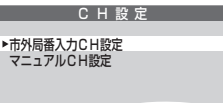

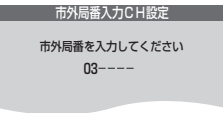




- DVD の映像を見るときは、[DVD]を押します。

市外局番でチャンネルを合わせる

(市外局番入力チャンネル設定)

お使いになる地域の市外局番を使って、受信チャンネルを設定します。

- 準備**
- アンテナが正しく接続されているか確かめる。
 - テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [VHS] を押して、VHS 側に切り換える。

1		<p>押す</p> 
2		<p>[▼] で「CH 設定」を選び、 [決定] を押す</p>
3		<p>「市外局番入力 CH 設定」が選ばれている状態で、 押す</p> 
4		<p>お住まいの都市、またはその都市に近い市外局番を入力する(市外局番入力チャンネル設定一覧表:→62) 押す</p>  <p>●市外局番に変更があったときでも、一覧表の番号を入力してください。 ●間違えたときは、[取消し] を押して、再度入力してください。</p>
5		<p>押す</p>  <p>●オートサーチが始まります。(約1分間)</p>
6	 <p>または</p> 	<p>オートサーチが終わったら、すべてきれいに受信できているか、チャンネルを切り換えて確かめる 数回押す</p> <p>●[1]～[12]は、市外局番入力チャンネル設定一覧表(→62)にあるチャンネルポジション 1 ～ 12 の放送局を直接選ぶことができます。</p>

【お願い / ヒント】

- 実際に受信できなかったチャンネルはとばされます。
- 新たに受信できたチャンネルは、チャンネルポジション13～20に追加登録されます。
- 設定される各放送局の受信・表示・ガイドチャンネル一覧については、市外局番入力チャンネル設定一覧表(→62)をご覧ください。

■最初から設定し直したいとき

手順4で、[10/0]を6回押し、「000000」と入力して[決定]を押すと、本機のチューナーが工場出荷時の状態に戻ります。

- ガイドチャンネルはすべてのチャンネルで設定されていないので、このままでは G コード予約はできません。

■同じ放送局が複数のチャンネルポジションに設定されているとき

必ず映りの悪い方のチャンネルを削除してください。

(→20)

■受信できるチャンネルがとばされていたり、映りの悪いチャンネルがあるとき

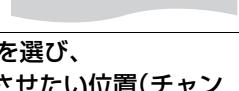

マニュアルチャンネル設定(→20)で、必要な設定を行ってください。

<準備2> 設定する(つづき)

自分でチャンネルを合わせる (マニュアルチャンネル設定)

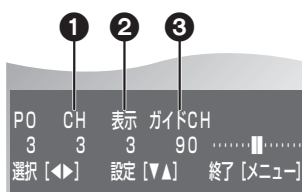
市外局番入力チャンネル設定で正しく設定されなかったときや、きれいに映るはずのチャンネルがとぼされているとき、選局の順番を入れ替えたいとき、ガイドチャンネルが設定されていないときなどに操作します。

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [VHS]を押して、VHS側に切り換える。

1	 押す  
2	 [▼]で「CH 設定」を選び、 [決定]を押す
3	 [▼]で「マニュアルCH 設定」を選び、 [決定]を押す 
4	 [◀]で「PO」を選び、 放送局を登録させたい位置(チャンネル ポジション)を選ぶ [▲][▼]を数回押す  <p>PO:チャンネルポジション</p>
5	 [▶]で各項目を選び、設定する(→下記) [▲][▼]を押す <ul style="list-style-type: none"> ●押し続けると10ずつ変わります。 ●このあと、[決定]を押すと、次のチャンネルポジションに進み、次の放送局の登録ができます。
6	 押す

■各項目の設定について

例) 東京でチャンネルポジション「3」にNHK 教育テレビを登録する



① CH: 希望の放送局が映るようにする

【例では「3」に合わせる】

放送局から実際の電波を受信します。新聞・雑誌などに載っているチャンネルとは違う数字になる地域もあります。

② 表示: 受信した放送局の表示を決める(チャンネル番号)

【例では「3」に合わせる】

決めた数字は、本体表示窓やテレビ画面に表示され、かんたん画面予約を行うときもこの数字でチャンネルを合わせます。新聞・雑誌などに載っているチャンネル数字にしておくと選びやすくなります。実際の受信チャンネルとは違う数字 / 表示になる地域もあります。

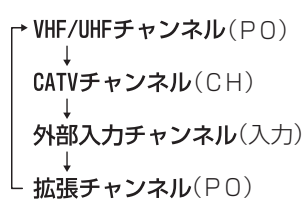
③ ガイド CH: Gコード予約ができるようにする

【例では「90」に合わせる】

ガイドチャンネルは各放送局ごとに決まっています。市外局番入力チャンネル設定一覧表(→62)の「ガイドCH」の項目にある数字に合わせてください。合わせていないとGコード予約できません。

【お願い / ヒント】

- チャンネルポジションは、[▲]を押すごとに右記のように変わります。([▼]を押すと逆方向)
- ・拡張チャンネルは、将来のシステムに対応するもので、現在はい使えません。



■不要なチャンネルを削除するときは

削除したい放送局が入っているチャンネルポジションを選んで、[取消し]を押す。

■映りの悪いチャンネルを微調整するときは

1 微調整したい放送局が入っているチャンネルポジションを選ぶ。

2 [◀][▶]で“微調整バー”を点滅させ、

[▲][▼]のどちらかを数回押す。

●色が付いていないとき…[▲]

●しま模様が出るとき…[▼]

(“II”にすると、元の状態に戻ります)

●受信状態によっては、調整しきれないことがあります。



■CATV のときは

[▲][▼]のどちらかを押して表示を出す。

例) “C —” → “C13”

●“C —”になっていると受信できません。

■ガイドチャンネルについて

CATVによっては、BS放送をVHF/UHFチャンネルに置き換えて放送しているところがあります。このときは、Gコード予約するためのガイドチャンネルを以下の表のとおり合わせてください。

放送局名	受信チャンネル	ガイドチャンネル
	BS 1	71
	BS 3	72
WOWOW	BS 5	73
NHK 衛星第 1	BS 7	74
ハイビジョン放送	BS 9	75
NHK 衛星第 2	BS11	76
	BS13	77
	BS15	78



再生する前に

本機は、VHS と DVD の両方を再生できます。
VHS を操作する前には **[VHS]** を、DVD を操作する前には **[DVD]** を押してください。押した側の出力に切り換わります。
(ただし VHS/DVD 共用・出力 1 端子(本機後面)とテレビを接続している場合)

●VHS 側が選ばれているとき



●DVD 側が選ばれているとき



【お願い / ヒント】

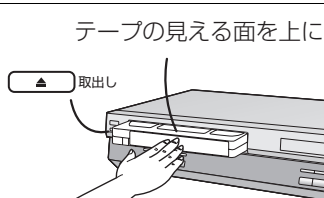
見たい側が操作できない場合は、リモコンを本体の受信部へ向けてから見たい側の出力ボタン(**[VHS]** か **[DVD]**)を押し直してください。

カセットを入れる

1

テープが見える面を上にして、
ゆっくり入れる

●自動的に電源が入ります。



■取り出す

【本体】

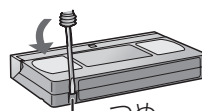
【▲ 取出し】を押す。

【リモコン】

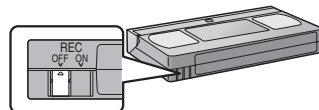
【停止 ■】を約 3 秒以上押す。

■録画済みの番組を誤って消さないために

- 誤消去防止用の「つめ」を折ってください。
- 再び録画できるようにするには、折ったところにセロハンテープを二重にはってください。(「つめ」の代わりになります)



- 誤消去防止つまみタイプのカセットは、つまみをスライドさせて「OFF」にしてください。「ON」に戻すと、再び録画できます。カセットの説明書もよくお読みください。



再生する

準備

- 録画済みのカセットを入れる。(→ 左記)
- テレビに本機の画面を出す。(→ 18)
- [VHS]** を押して、VHS 側に切り換える。

1



押す

■再生をやめる

【停止 ■】を押す。

早送り(巻き戻し)する

1



停止中に、
押す

■ 高速で巻き戻しする(高速リターン)
押す

- テープカウンター表示は出ません。

【お願い / ヒント】

- 誤消去防止用の「つめ」の折れた、または誤消去防止つまみが「OFF」になっているカセットを入れると、自動的に再生を始めます。
- カセットが入っているときは、電源が切れていても、**[再生▶]** を押すだけで再生を始めます。
- テープの終わりまで早送りすると、自動的に停止します。
- 5 倍モードで録画されたカセットの再生時は、トラッキングが自動調整されるまでに多少時間がかかることがあります。また、カセットによっては自動調整できないこともあります。このときは、手動でトラッキングを調整してください。(→ 23)
- 早送り(巻き戻し)は高速で行うため、動作音が大きくなります。また、**[停止 ■]** を押しても、テープ保護のため止まるまで時間がかかります。

■高速リターンについて

- 始端まで巻き戻すと、テープカウンターは「0:00:00」になります。
- 途中で停止しても、テープカウンターの値は正しく表示されません。

■SQPB(S-VHS 簡易再生)機能について

(SQPB= エスブイエッチエス S-VHS クワジ Quasi Playback)

- S-VHS 方式で録画された **S-VHS** カセットも再生することができます。ただし、S-VHS 本来の高画質にはなりません。
- デジタル(D-VHS)方式で録画された **D-VHS** カセットは再生できません。

VHS の再生(つづき)


いろいろな再生

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [VHS]を押して、VHS 側に切り換える。

映画鑑賞向けの画質にする(映画モード)

1

映画モード
再生中に、
押し
テレビ画面
クイックOSD




画質の種類

- 映画モード 1: 昔の映画などをくっきりさせます。また、暗い場面では細部をはっきりさせます。
 - 映画モード 2: 暗い場面で細部をはっきりさせます。
 - 映画モード切
- 【お願い/ヒント】**
- 映画モードは再生時のみ働きます。
 - 停止中に映画モードを切り換えることができますが、VHS 再生時以外の本機の画面には働きません。

早送り(巻き戻し)しながら見る

1

スロー/巻き戻しサーチ 早送り
再生中に、
押し続ける
または
スロー/巻き戻しサーチ 早送り
再生中に、
短く押す



●指を離すと通常再生に戻ります。

再生中に、短く押す

- 指を離しても早送り(巻き戻し)再生を続けます。

さらに、速度を切り換えたいときは同じ方向のボタンをもう一度押す

- 押すごとに、標準のとき:
約 9 倍速 ↔ 約 13 倍速
3 倍・5 倍のとき:
約 11 倍速 ↔ 約 50 倍速
と変わります。

■通常再生に戻す
[再生 ▶]を押す。


【お願い/ヒント】

- 音声は出ません。
- 13 倍速(50 倍速)時に映像が乱れるときは、9 倍速(11 倍速)に切り換えてご覧ください。
- 5 倍モードで録画された部分は、50 倍速にするとブルーバック画面になり、映像を見ることはできません。
- 約 10 分以上続けたときは、テープとヘッド保護のため、通常再生に戻ります。

静止画・スローで見る

1

一時停止
再生中に、
短く押す
スロー
再生中に、
約 2 秒以上押し続ける



■通常再生に戻す

[再生 ▶]を押す。

- 静止画再生のときは、もう一度[一時停止/スロー■/▶]を押しても、通常再生に戻ります。

【お願い/ヒント】


- 音声は出ません。
- 5 倍モードで録画された部分では画面が乱れます。
- 静止画再生を約 5 分以上、スロー再生を約 10 分以上続けたときは、テープとヘッドの保護のため停止します。

番組を繰り返し見る(自動巻戻し再生)

同じ番組を繰り返して見るができます。

1

再生
再生中に、
5 秒以上
押す



●この機能は解除するまで働き続けます。

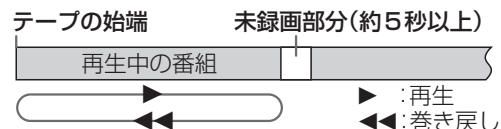
■解除する

もう一度、[再生 ▶]を押す。

- 停止、早送り、巻き戻し、一時停止などの操作をしても解除されます。

【お願い/ヒント】

- 番組の終わりに未録画部分が約 5 秒以上あるときに、正しく働きます。(未録画部分がない、または短かすぎると、次の番組まで再生されてしまいます)




- 再生中の番組よりも前の部分に、約 5 秒以上の未録画部分があるときは、テープの始端からその部分までを繰り返して再生します。
- テープの始端に未録画部分が約 5 秒以上あるときは、録画部分まで早送り再生し、そのあと再生します。

CM を早送りして見る(自動 CM 早送り再生)

CM を自動的に早送りして再生できます。

1

CM
再生前または再生中に、
押し
クイックリプレイ



●CM中に押したときは、そのCMの間は正しく働きません。

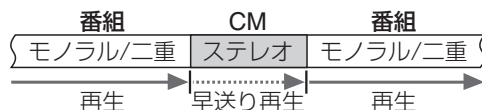
■解除する

[CM]を押し、“自動 CM 早送り 切”を表示させる。

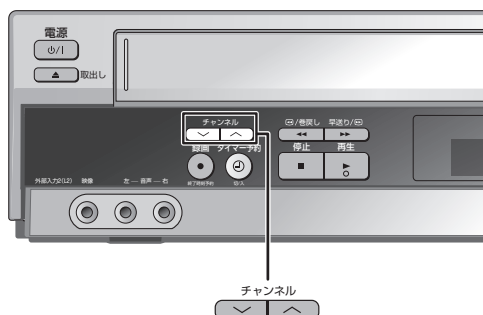
- 電源を切っても解除されます。

■自動 CM 早送り再生について

- 番組がモノラル放送または二重放送(2 カ国語放送など)で、CM がステレオ放送のときに正しく働きます。(CM の前後が少し切れた状態で再生されます)



- 次のようなときは正しく働きません。
 - ・番組がステレオ放送のとき(CM も通常どおり再生されます)
 - ・CM がモノラル放送または二重放送のとき
 - ・CM 以外でも、音声がモノラルや二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
 - ・本機、または当社の同機能付きビデオで録画していないカセットを再生するとき
 - ・外部入力録画したカセットを再生するとき



きれいに再生できないとき

再生画面にノイズが出るときは、次の3つの要素が考えられます。

①トラッキングがずれている

(白い帯状のノイズが出るときなど)



②ビデオヘッドが汚れている

(画面全体にノイズが出るときなど)



③テープがいたんでいる

ビデオヘッドが汚れるだけでなく、故障の原因となる恐れがあります。テープがいたんでいるカセットは使わないでください。

準備 ●[VHS]を押して、VHS側に切り換える。

①トラッキングを調整する

通常は自動調整されていますので、操作の必要はありませんが、別のビデオで録画されたカセットを再生するとずれやすくなります。

1



再生中に、
どちらかを押し続ける

- ノイズが消えるまで押し続けてください。
- トラッキング[+][−]を同時に押すと、自動調整に戻ります。

再生／録画

【お願い／ヒント】

- 調整しすぎると、ハイファイ音声がノーマル音声に変わることがあります。
- テープによっては、調整しきれないことがあります。
- 静止画、スロー再生中のノイズを消したいときは、一度スロー再生にして、その状態でトラッキング調整を行ってください。
- 本体のチャンネル[▽][△]でも調整できます。

②ビデオヘッドをクリーニングする

再生中、本体表示窓に“U11”が表示されたときは、ビデオヘッドの汚れが考えられます。



またこのとき、テレビ画面には右図のような表示が出ます。



ヘッドをクリーニングしてください

1



乾式のビデオヘッドクリーナー
(別売)を入れ、
約10秒間録画する

- 約10秒後に[停止■]を押してください。
- このあと、録画済みのカセットを入れて再生してみてください。

【お願い／ヒント】

- 3回繰り返し行っても効果がないときは、販売店にご相談ください。

静止画面が上下にゆれるとき

静止画面の上下のゆれは、垂直同期を調整すると止まることがあります。

1



静止画再生中に、
どちらかを押し続ける

- ゆれが止まるまで押し続けてください。
- チャンネル[▽][△]を同時に押すと、元の状態に戻ります。



【お願い／ヒント】

- 本体のチャンネル[▽][△]でも調整できます。
- テレビの垂直同期も調整してみてください。(テレビの説明書をご覧ください)

録画する

テレビ番組を録画する

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [VHS]を押して、VHS 側に切り換える。
 - 本機の時刻が正しいことを確かめる。
 - 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(→21)

1	 <p>チャンネルを選ぶ 押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本体のチャンネル [V] [H] でも選べます。 <p>本体表示窓</p> 
2	<p>録画モード</p>  <p>録画モードを選ぶ 数回押す</p> <p>標準: カセットに表示されている時間の録画ができます。</p> <p>3倍: 標準に対して3倍の録画ができます。</p> <p>5倍: 標準に対して5倍の録画ができます。</p>
3	<p>録画</p>  <p>一時停止</p>  <p>スロー</p>  <p>CM</p>  <p>クイックリプレイ</p> <p>さらに録画中に…</p> <p>■一時停止したい 押す</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●もう一度押すと録画を続けます。 [録画●]を押しても再開できます。 ■CMをとばして録画したい (CM カット録画) 押す  <ul style="list-style-type: none"> ●CM中に押したときは、そのCMの間はとばすことができません。

■録画をやめる

[停止 ■] を押す。

【お願い/ヒント】

- 本体表示窓の録画・ダビング表示は、VHS の録画中やダビング中に点灯します。また録画を停止せずに DVD 側に切り換えても、録画・ダビング表示は点灯し続けます。



【お願い/ヒント】

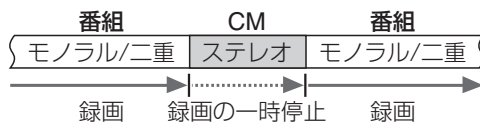
- 録画中にチャンネルを変えることはできません。
(録画の一時停止中は変えることができます)
- 録画の一時停止を 5 分以上続けると、テープとヘッド保護のため停止します。

■5 倍モードについて

- 録画を始めたあとの約 8 秒間、本体表示窓の“5倍”が点滅します。
- 本機で 5 倍モードで録画したカセットは、他のビデオでは再生できません。カセットのラベルに「5 倍」と記入するなどして、区別されることをおすすめします。
- 他のビデオで再生したり保存を目的とするときは、標準モードで録画することをおすすめします。

■CM カット録画について

- 番組がモノラル放送または二重放送(2 カ国語放送など)で、CM がステレオ放送のときに正しく働きます。
(CM の前後が少し切れた状態で録画されます)



- 次のようなときは、正しく働きません。
 - ・番組がステレオ放送のとき
 - ・CM がモノラル放送または二重放送のとき(このようなときは、次の CM からは CM カットは働きません)
 - ・CM 以外でも、音声がモノラル放送や二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
 - ・外部入力チャンネルを録画するとき

CM カットを解除する

もう一度、[CM] を押し、「CM カット切」表示を出す。

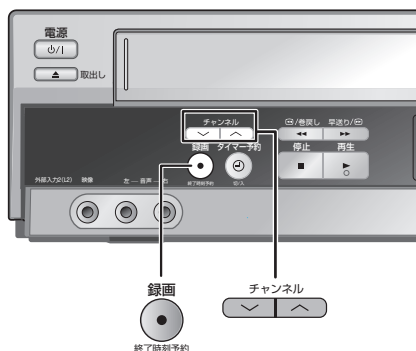
- 電源を切ったとき、録画の一時停止にしたときも解除されません。

録画中に DVD を再生する

VHS の録画中に、DVD の再生をお楽しみいただけます。

(→36)

- 録画に影響はありません。



録画中にテレビで別番組を見る

録画中に、テレビで別のチャンネルの番組を見ることができます。

- 録画に影響はありません。
- 予約録画中もこの手順でテレビ番組を見ることができます。

1	入力	テレビが受信しているチャンネルに切り換える 数回押す
2	チャンネル	見たいチャンネルを選ぶ 押す

終了時刻だけを予約して録画する

(終了時刻予約録画)

指定した時刻になると、自動的に録画をやめ電源を切ります。

- 急なお出かけの際や、おやすみになる前などに、簡単な予約録画としてお使いください。

1	<p>録画 終了時刻予約</p> <p>【本体】</p> <p>本体表示窓</p> <p>●本体表示窓に“---:--”が表示されます。</p>
2	<p>録画 終了時刻予約</p> <p>続けて数回押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●30分単位で録画終了時刻が変わります。 ●最大2時間先まで予約できます。 ●本体表示窓は以下のように表示されます。 <p>録画終了時刻</p>

解除する

本体の[●録画/終了時刻予約]を数回押し、録画終了時刻を“---:--”にする。

- 終了時刻予約録画は解除されますが、録画は続けられます。

【お願い/ヒント】

- リモコンの[録画●]では動きません。
- 予約録画(Gコード予約やかんたん画面予約)中は動きません。

予約録画する

Gコード®で予約する(Gコード予約)

予約したい番組のGコード®を入力するだけで予約できます。

- 1 カ月以内の番組を最大 16 番組まで予約できます。
(毎日・毎週予約は 1 番組として数えます)

Gコード®とは

テレビ番組欄で、各番組に付けられている数字のことです。(最大 8 けた)

00	夜のワイドショー
▽	私の結婚観 岩俣真希子
▽	あの有名選手に迫る
吉村美紀 南野み	78864
55	20668

予約を正しく行うために

- ガイドチャンネルを正しく設定してください。複数のチャンネルポジションに同じガイドチャンネルが設定されていると、正しく予約できません。不要なチャンネルを削除してください。

準備

- テレビに本機の画面を出す。(→18)
- [VHS]を押して、VHS 側に切り換える。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(→21)

1

Gコード

押す

テレビ画面

Gコード

2

① ~ ⑩/⑩

Gコード®を入れる

●間違えたときは、[取消し] を押し、入れ直してください。

3

決定

押す

タイマー予約

録画日 CH 開始 終了

11[日] 6 22:30 23:30 標3

予約ができました

選択[◀▶] 設定[▼▲] 終了[決定]

予約録画の待機状態になりますが、自動的に電源は切れません

- テレビ画面に予約内容が出ている間(約 14 秒)は、録画モード、CMカット予約を設定したり、録画日、チャンネル、録画時刻を変更することができます。
- 予約録画待機中でも、DVD の再生をお楽しみいただけます。

録画モード

数回押す

タイマー予約

録画日 CH 開始 終了

11[日] 6 22:30 23:30 3倍

- “標準”、“3倍”、“5倍”、“標3(標準3倍、→28)”から選びます。

CM

押す

タイマー予約

録画日 CH 開始 終了

11[日] 6 22:30 23:30 標3

- “✕”を表示させます。(→24)

録画日、チャンネル、録画時刻を変更したい

[◀][▶]を数回押して予約項目を選び、[▲][▼]を数回押す

- 野球放送などの延長に備えて、終了時刻を延長したりできます。
- 録画日は、毎日・毎週予約へのみ変更できます。(→27)

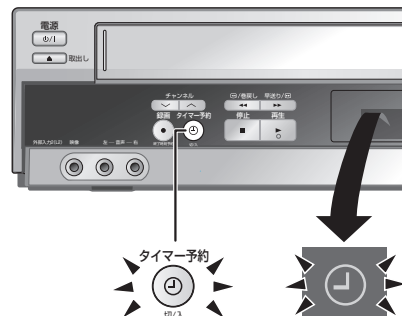
4

VHS/DVD

電源

DVDの再生をしないときは、電源を切る

押す



■予約を追加する

手順 1 ~ 3 を繰り返す。(予約待機状態でも予約できます)

■予約を修正する

予約録画の待機状態になったあとに、予約内容を修正できます。(→28)

■「CH」の項目が「G ー」(点滅)になっているとき

予約したチャンネルのガイドチャンネルが正しくありません。このときは、[▼▲] で予約したいチャンネルに合わせ、[決定] を押してください。予約が完了し、ガイドチャンネルも設定されます。



■予約した番組が野球中継延長などで遅れたり、予定より延長されたとき

Gコード予約は、番組開始・終了の予定時刻で予約するため、このようなときは番組の最初から最後までを録画することはできません。

ただし、前もって終了時刻を延長しておくことはできます。(→左記)

【お願い/ヒント】

- テレビ画面に“予約ミス”と表示されたときは、設定が間違っています。もう一度最初から予約し直してください。
- カセットを入れずに予約した場合は、本体の [タイマー予約 ①切/入] と本体表示窓の“①”・“②”が数秒間点滅し、予約録画できません。カセットを入れて、[タイマー切/入①] を押してください。
- Gコード予約した番組は、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。

Gコード® なしで予約する(かんたん画面予約)

録画したい番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などをご自分で設定して予約します。

- 1 カ月以内の番組を最大 16 番組まで予約できます。
(毎日・毎週予約は 1 番組として数えます)

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [VHS] を押して、VHS 側に切り換える。
 - 本機の時刻が正しいことを確かめる。
 - 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(→21)

1		<p>押す</p>	
2		<p>予約項目を選ぶ [▲][▼] を押す</p> <p>●予約項目： 予約日、CH (予約チャンネル)、 開始時刻、終了時刻、録画モード、 CM カット</p>	<p>各項目を設定する [◀][▶] を押す</p> <p>●録画モードは、[録画モード] を押し ても設定することができます。</p> <p>●CM カットは [CM] を押しても設定 することができます。</p>
3	<p>タイマー切/入</p>	<p>押す</p>	<p>予約録画の待機状態になりますが、自動的に電源は切れません</p> <ul style="list-style-type: none"> ●予約録画待機中でも、DVD の再生をお楽しみいただけます。
4	<p>VHS/DVD</p>	<p>DVD の再生をしないときは、電源を切る 押す</p>	

■予約を追加する

手順 1 ～ 2 を繰り返す。(予約待機状態でも予約できます)

■予約録画をすぐに始めたいとき

予約チャンネルと終了時刻だけ合わせて [タイマー切 / 入] を押すと、終了時刻までの予約録画を始めます。

■予約を修正する

予約録画の待機状態になったあとに、予約内容を修正できます。(→28)

■

【お願い / ヒント】

- カセットを入れずに予約した場合は、本体の [タイマー予約 切 / 入] と本体表示窓の “⓪”・“” が数秒間点滅し、予約録画できません。カセットを入れて、[タイマー切 / 入] を押してください。

■予約日(曜日 / 日)の変わりかた

[▶] 側を押すごとに、

→当日 *1 → 1 カ月以内→毎日→毎週と変わります。

([◀] 側を押すと逆方向)

- *1 予約を設定した時刻から、
午前 0 時までに始まる番組
(予約設定時刻)
-

- 毎日・毎週予約をしたときは、予約録画終了後も予約内容は消去されません。

■予約チャンネルの変わりかた

[▶] 側を押すごと ([◀] 側を押すと逆方向) に、

→設定されたチャンネル *2 →外部入力と変わります。

- *2 チャンネル設定(→19、20)で本機に設定されたチャンネルのことです。

■開始時刻 / 終了時刻の変わりかた

- 押し続けると、30 分単位で変わります。
- 時刻は 24 時間表示です。

■CM カットについて

「入」か「切」かを選びます。

詳しくは(→24)

■録画モードについて

- “標準”、“3 倍”、“5 倍”、“標 3” から選びます。
- 最初は、本体の現在の録画モードによって、以下のよう
に表示されます。
・本体が「標準」のとき→“標 3”(標準 3 倍)(→28)
・本体が「3 倍」のとき→“3 倍”
・本体が「5 倍」のとき→“5 倍”

【お願い / ヒント】

- 予約録画の待機状態に入る前に、テープ残量も表示され
ます。
テープ残量は、その時点の本体の録画モード (標準、3
倍または 5 倍) で計算されます。ただし、カセットを入
れた直後など、残量計算されていないときは表示されま
せん。
そのあと、予約録画の待機状態になります。
(本体の [タイマー予約 切 / 入] が点灯し、本体表示窓
に “⓪” が表示されます)
- 本体表示窓に “FULL” と表示されたときは、すでに 16 番
組が予約されています。不要な予約を取り消してください。
(→28)
- 予約録画の待機中はカセットを取り出すことはできませ
ん。カセットを入れ替えたいときは、一度、予約録画を解
除し(→29)、交換後、再度 [タイマー切 / 入] を押して
予約録画の待機状態にしてください。
- 電源を入れたまま予約録画が実行されると、終了後も電
源が入ったままになります。自動的に電源は切れません。

予約録画の便利機能

来週も同じ番組を予約する(来週予約)

一度予約録画した番組を、来週も簡単に予約することができます。

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [VHS]を押して、VHS側に切り換える。

1	再生モード 来週予約	押す	テレビ画面 来週予約	来週予約 CH 開始 終了 金 8 22:00 23:00 ※3倍 火 4 20:00 21:00 ※3倍 水 6 21:30 22:00 標準 木 4 19:00 21:00 標準 日 6 22:30 23:30 標準
●これまでにを行った予約録画の内容が表示されます。 (来週予約設定画面)				
2		来週も録画したい予約内容を選ぶ 押す		来週予約 CH 開始 終了 金 8 22:00 23:00 ※3倍 火 4 20:00 21:00 ※3倍 水 6 21:30 22:00 標準 木 4 19:00 21:00 標準 日 6 22:30 23:30 標準
3	決定	押す		録画日 CH 開始 終了 標準 1日 6 22:30 23:30 標準 29金 8 22:00 23:00 ※3倍 27火 4 20:00 21:00 ※3倍 28木 6 21:30 22:00 標準 26火 4 19:00 21:00 標準 27日 8 22:30 23:30 標準
4	タイマー切/入	押す		

【お願い/ヒント】

- 来週予約の設定画面では、16番組以上予約録画している場合、古い予約内容から削除されていきます。
- 手順3で、すでに同じ内容で来週予約が設定されている場合、その内容は削除され、新たに来週予約した内容が予約一覧画面(→右記)の1行目に表示されます。

■来週予約の内容を取り消す

手順2で取り消したい予約内容を選び、[取消し]を押す。

標準3倍について(びったり録画)

[録画モード]で“標3”(標準3倍)を選ぶと、標準モードで予約録画を始め、途中でテープ残量が足りなくなってくると、自動的に3倍モードに切り換えて番組の最後まで録画します。

- テープ残量よりも長い番組の予約録画中に、1番組ごとに働きます。
例)2番目の番組の途中から3倍モードで録画

予約内容

1番目(30分)	2番目(60分)
----------	----------

実際の録画状態

“標準”で 30分録画	“標準”で 15分録画	“3倍”で 45分録画
----------------	----------------	----------------

(60分カセットを使ったとき)

- 番組の最初から3倍モードで録画してもテープが足りないときは、番組の最後まで録画できません。
- 5倍モードでは働きません。
- 以下のときは正しく働かないことがあります。
 - ・「VHSモード設定」の「テープ長さ」を正しく合わせていないとき
 - ・品質の悪いカセットを使ったとき

予約内容を確認する・取り消す・修正する

予約済みの内容をテレビ画面で確認・取り消し・修正することができます。

- 電源が入っているとき、または予約録画の待機状態で操作してください。

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [VHS]を押して、VHS側に切り換える。

確認する・取り消す

1	AVエンハンサー 予約 確認	予約一覧画面を表示させる 2回押す	録画日 CH 開始 終了 29金 8 22:00 23:00 ※3倍 27火 4 20:00 21:00 ※3倍 28木 6 21:30 22:00 標準 26火 4 19:00 21:00 標準 27日 8 22:30 23:30 標準	
●テレビ画面に予約一覧画面が表示されます。				
2	AVエンハンサー 予約 確認	さらに、取り消したいときは… 取り消したい予約内容を選ぶ 数回押す	録画日 CH 開始 終了 29金 8 22:00 23:00 ※3倍 27火 4 20:00 21:00 ※3倍 28木 6 21:30 22:00 標準 26火 4 19:00 21:00 標準 27日 8 22:30 23:30 標準	
●押すごとに、1つ下の予約内容が選ばれます。 ●[▲][▼]でも選べます。				
3	取消し	予約内容を取り消す 押す	録画日 CH 開始 終了 29金 8 22:00 23:00 ※3倍 27火 4 20:00 21:00 ※3倍 28木 6 21:30 22:00 標準 26火 4 19:00 21:00 標準 27日 8 22:30 23:30 標準	
●予約が取り消されます。				

■予約一覧画面を消す

[メニュー]を押す。

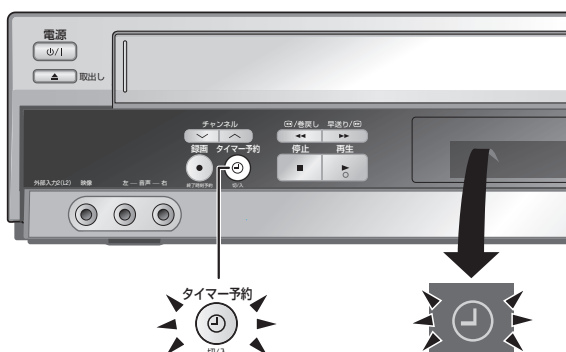
修正する

1	AVエンハンサー 予約 確認	予約一覧画面を表示させる 2回押す	録画日 CH 開始 終了 29金 8 22:00 23:00 ※3倍 27火 4 20:00 21:00 ※3倍 28木 6 21:30 22:00 標準 26火 4 19:00 21:00 標準 27日 8 22:30 23:30 標準	
●テレビ画面に予約一覧画面が表示されます。				
2	AVエンハンサー 予約 確認	修正したい予約内容を選ぶ 数回押す	録画日 CH 開始 終了 29金 8 22:00 23:00 ※3倍 27火 4 20:00 21:00 ※3倍 28木 6 21:30 22:00 標準 26火 4 19:00 21:00 標準 27日 8 22:30 23:30 標準	
●押すごとに、1つ下の予約内容が選ばれます。 ●[▲][▼]でも選べます。				
3	決定	押す		
4		修正する (→27)	かんたん画面予約[タイマー予約] 1.予約日 2. CH 3.開始時刻 4.終了時刻 5.録画モード 6. CMカット 7.[タイマー切/入]を押す 28木 6 21:00 22:00 標準 切 タイマー切/入	
5	タイマー切/入	押す		



■ 予約録画待機中・実行中の本機の動作について

予約録画の待機中・実行中は本体の【タイマー予約 ①切/入】が点灯し、本体表示窓に“①”が表示されます。
予約録画の待機中・実行中に再生など他の操作をしたいときは、予約録画を解除する必要があります。(→ 右記)
解除せずに操作しようとすると、本体の【タイマー予約 ①切/入】と“①”が点滅します。



予約録画中の番組の終了時刻を延長する

準備 ●[VHS] を押して、VHS 側に切り換える。

1

予約延長
30秒スキップ

予約録画中に、
数回押す

本体表示窓

21:15

- 押すごとに延長される時間が変わります。
+15 分→ +30 分→ +45 分→ +1 時間→
+1 時間 30 分→ +2 時間→延長しない

【お願い/ヒント】

- 終了時刻を延長したために、別の番組予約が重なったときは、先に予約録画の始まった番組の予約が優先されます。
- 予約延長の操作中に現在時刻が終了時刻になっても、予約延長の操作をやめるまでは、そのまま録画を続けます。

予約録画を解除する

予約録画の待機中に、カセットの入れ替えや再生などをしたときは、予約録画を解除する必要があります。
また、始まった予約録画を途中でやめることができます。

準備 ●[VHS] を押して、VHS 側に切り換える。

予約録画の待機を一時解除する

1

タイマー切入
①

押す



- 本体表示窓の“①”が消え、電源が入ったときの状態になります。
- 本体の【タイマー予約 ①切/入】が消灯します。
- もう一度押すと元の状態に戻ります。

予約録画を途中でやめる

1

タイマー切入
①

予約録画中に、
押す



- 録画をやめ、電源が入ったときの状態になります。
- 本体の【タイマー予約 ①切/入】が消灯します。

【お願い/ヒント】

- 予約録画の待機状態にしておかないと、予約録画は実行されません。
- 予約録画を途中でやめても、予約時間内であれば、もう一度【タイマー切/入 ①】を押すと予約録画が再開されます。

番組を探す

ナビデータを使って予約録画した番組を探す (プログラムナビ)

ナビデータ(予約録画情報)を使って予約録画した番組を簡単に探すことができます。

準備

- テレビに本機の画面を出す。(→18)
- [VHS]を押して、VHS側に切り換える。

プログラムナビを「入」にして予約録画する

- 1**

メニュー/
プレイリスト



押す


- 2**



**[▲][▼] で「プログラムナビ設定」を選び、
[決定] を押す**
- 3**



**「プログラムナビ」が選ばれた状態で、
「入」を選ぶ
押す**



●「切」にしていると、予約録画してもナビデータが登録されません。
- 4**

メニュー/
プレイリスト



押す
- 5**

予約録画する(→26、27)

●自動的にナビデータが登録されます。


見たい番組を頭出しする

準備

- プログラムナビを「入」にする。(→ 上記)
- プログラムナビ「入」で予約録画したカセットを入れる。

1

プログラムナビ/
再生ナビ



トップメニュー


押す

プログラムナビ	CH	開始
録画日		
4/26[火]	4	19:00
4/28[木]	6	21:30
4/29[金]	8	22:00

●予約録画した番組の一覧「録画日・CH(チャンネル)・録画開始時間」が表示されます。

2

プログラムナビ/
再生ナビ




トップメニュー


頭出ししたい番組を選ぶ 数回押す

●押すごとに、1つ上の番組が選ばれます。

プログラムナビ	CH	開始
録画日		
4/26[火]	4	19:00
4/28[木]	6	21:30
4/29[金]	8	22:00



選んだあと、3秒以上たつと頭出し開始



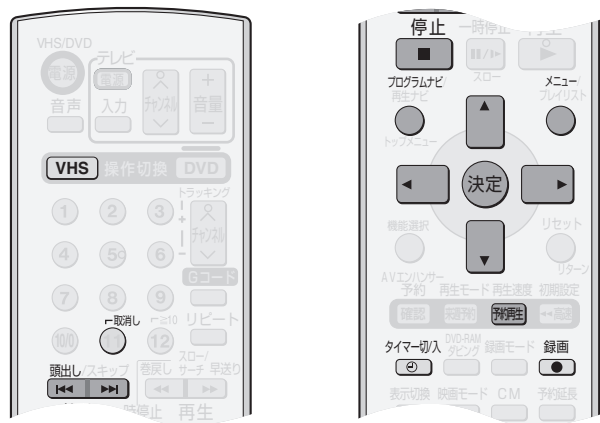
番組が見つかったと、自動的に再生

■頭出しを途中でやめる

●プログラムナビ画面が消え、停止します。

【お願い / ヒント】

本機の故障によるナビデータの損失について、補償することはできません。あらかじめご了承ください。



■ナビデータについて

- プログラムナビを「入」にして予約録画すると、予約録画情報が自動的に登録されます。
- 登録できる数
 - ・カセットで 20 本分
 - ・全体の番組数で50番組（1 本のカセットにつき最大 14 番組）
- 1 本のカセットに 15 番組以上予約録画したときは、古い番組から削除されていきます。
- 予約操作の完了後に、登録可能な残りプログラム数が表示されます。

■正しくナビデータを登録するために

- テープの始端から、番組と番組の間をあけないよう予約録画してください。
- 以下のときはナビデータは登録されません。
 - ・通常の録画　・終了時刻予約録画
 - ・映像のない(音声のみの)予約録画　・短い時間の予約録画
約 15 分(5 倍モード時は約 25 分)以上が必要です。
 - ・すでにカセット 20 本分、または 50 番組を登録しているとき
新しい予約をすると、予約操作の完了後に、“プログラムナビ、残り 0 カセット、データーを消してください”または“プログラムナビ、残り 0 プログラム、データーを消してください”と表示されます。
- 以下の場合には正しく働かないことがあります。
 - ・「VHS モード設定」の「テープ長さ」(→34)を正しく合わせていないとき
 - ・本機以外のビデオで予約録画したカセットを使ったとき
(当社製の同機能付きビデオも含む)
 - ・ナビデータのある予約録画番組のところに新しく予約録画したとき
録画した時間によっては、以前のナビデータが削除されます。

【お願い / ヒント】

- カセットを入れると、自動的にナビデータを確認します。



- ナビデータの確認中は、**[停止■]**などを押さないでください。確認中に**[停止 ■]**などを押して本機の動作を止めてしまうと、プログラムナビが正しく働かないことがあります。
- カセットを入れてもナビデータが確認できなかったときは、**[プログラムナビ]**を押すと、もう一度確認します。
- 未録画部分で**[プログラムナビ]**を押しても、ナビデータを確認できません。必ず本機で予約録画した番組の部分で、**[プログラムナビ]**を押してください。それでも確認できなかったときは、テレビ画面に“プログラムナビデータが確認できません”と表示されます。このときは頭出しできません。
- [プログラムナビ]**を再生中に押したときは、再生をやめ、プログラムナビ画面を表示します。
- 頭出しが始まったあとや、自動的に再生が始まったあとでも、**[プログラムナビ]**を押して別の番組を選ぶことができます。

カセット単位でナビデータを消去する

消去したナビデータは、元に戻すことができません。
消去してよいかよく確かめてから行ってください。

●ナビデータを1番組ずつ消去することはできません。

1

←取消し



プログラムナビ画面の表示中に、
約5秒以上押す



録画日	CH	開始
--/--[]	--	--:--

すべてのカセットのナビデータを消去する

左ページ「プログラムナビを「入」にして予約録画する」手順2のあと、

3



【▼】で「プログラムナビオールクリア」を選び、「決定」を表示させる
【◀】または
【▶】を押す

プログラムナビ設定	
プログラムナビ	切
▶プログラムナビオールクリア	する (決定)

4

決定

押す

●すべてのカセットのナビデータが
消去されます。

メニュー画面を消す

【メニュー】を押す。

【お願い/ヒント】

- この操作を行っても本体内部のナビデータが消えるだけで、カセットにはナビデータが残ったままになります。このため、本体内部のナビデータを消去したカセットを入れて【プログラムナビ】を押しても、正しく表示されません。
- カセットに記録されているナビデータも消去したいときは、テープリフレッシュされることをおすすめします。(→32)ただし、テープリフレッシュを行うと、録画した番組などもすべて消去されます。

1番組単位で頭出しする

本機で録画すると、録画の開始点で自動的に頭出し信号が記録されます。これを使って録画を始めたところを頭出しすることができます。

準備

- テレビに本機の画面を出す。(→18)
- [VHS]を押して、VHS側に切り換える。

1

頭出し/スキップ



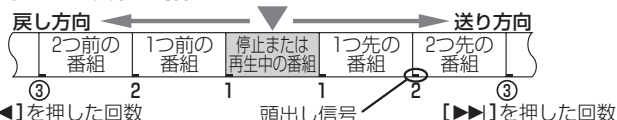
数回押す

早送り方向…【▶▶】 巻戻し方向…【◀◀】
●早送り(巻き戻し)を始め、番組を探します。



【お願い/ヒント】

●頭出しする番組の指定のしかた：



- 最大20番組先(前)までの番組が指定できます。
- ボタンを押すすぎたときは、反対方向のボタンを押してください。
- 以下のときに、頭出し信号が記録されます。
 - ・【録画●】、【●録画/終了時刻予約】を押して録画を始めたとき。(録画の一時停止を解除して録画を再開したときは記録されません)
 - ・予約録画が始まったとき。
 - ・録画中に、リモコンの【録画●】を押したとき。
- 次のときは、正しく探せないことがあります。
 - ・頭出し信号どうしの間隔が短いとき。録画は約15分(5倍モード時は約25分)以上行ってください。

予約録画した番組をすぐに見る

(かんたん予約再生)

直前に予約録画した番組をワンタッチ操作ですぐに見ることができます。

準備

- 見たい番組を予約録画する。(→26,27)
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
- [VHS]を押して、VHS側に切り換える。

1

再生速度

押す

予約再生

かんたん予約再生 ◀◀◀

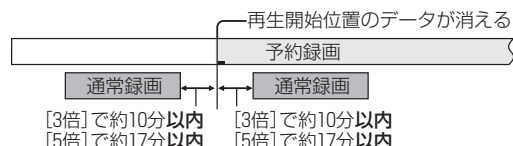
- 予約録画した番組の先頭まで自動的に巻き戻したあと再生を始めます。

途中でやめる

【停止■】を押す。

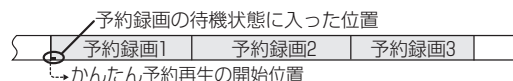
【お願い/ヒント】

- 直前に予約録画したカセットを一度でも取り出すと、その番組のかんたん予約再生はできません。このときは、通常の再生を行ってください。
 - ・かんたん予約再生できる番組がない場合は、テレビ画面に“かんたん予約再生データが確認できません”と表示されます。
- 次のようなときは正しく働かないことがあります。
 - ・短い時間の予約録画
予約録画は約15分(5倍モードは約25分)以上行ってください。
 - ・かんたん予約再生する番組のところに新しく通常録画したとき
録画した時間によっては、再生開始位置のデータが削除されます。(下図)

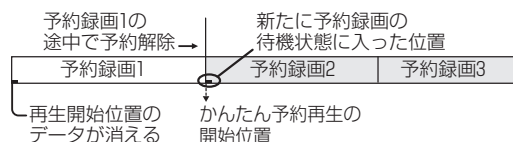


かんたん予約再生について

- 予約録画の待機状態に入った時点の場所を再生位置として記憶します。
 - ・複数の番組を連続して予約録画した場合は、一番最初に予約録画された番組の先頭まで巻き戻されます。(下図)



- ・途中でいったん予約を解除したとき(→29)は、再生開始位置は次の予約録画番組の先頭に移動します。(下図)



予約録画の途中で【タイマー切/入⓪】を押さないでください。

- 次のようなときは動きません。
 - ・予約録画の待機中のとき
 - ・通常の録画をしたとき(→24)
 - ・終了時刻だけを予約して録画したとき(→25)

テープリフレッシュする

カセットの録画内容をすべて消す (テープリフレッシュ)

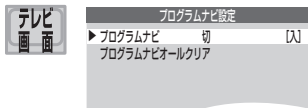
この操作をすると映像、音声、ナビデータはすべて消え、元に戻すことができません。消してよいかよく確かめてから行ってください。

●テープが新しくなるわけではありません。

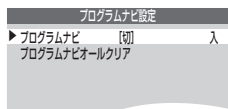
- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [VHS]を押して、VHS側に切り換える。
 - テープリフレッシュしたいカセットを入れる。

■テープリフレッシュを行う前に

本機でプログラムナビ「入」で予約録画したカセットのとき
「プログラムナビ設定」の「プログラムナビ」を「入」にしておく。(→30)



本機以外で予約録画したカセットのとき
(当社製プログラムナビ機能付ビデオも含む)
「プログラムナビ設定」の「プログラムナビ」を「切」にしておく。(→30)



1	メニュー/ プレイリスト 	押す	
2		[▲][▼]で 「テープリフレッシュ」を選び、 [決定]を押す	
3		本体表示窓の“TR”点滅中に、もう一度 2秒以上押す	

●テープリフレッシュが始まります。

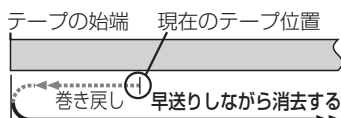
■途中でやめる

[停止 ■] を押す。

●止めたところまでは消去されています。

■テープリフレッシュの動作

- 1 テープを始端まで巻き戻す。
 - 2 早送りしながら、録画された内容を消去していく。
 - 3 終端まで消去すると、始端まで巻き戻して停止する。
- 120分カセットで約21分かかります。(目安です)
- 誤消去防止用の「つめ」を折り取っているカセット、または誤消去防止つまみが「OFF」になっているカセットはテープリフレッシュできません。



【お願い / ヒント】

本機でプログラムナビ「入」で予約録画したカセットのとき

●必ず「プログラムナビ」を「入」にしてください。

消去前	消去後
<p>本体内部 カセット①の 予約録画情報あり</p> <p>本機で予約録画した カセット① 予約録画情報あり</p>	<p>カセット①の情報 →消える</p> <p>カセット①の情報 →消える</p>

●「切」にして消去すると、本体内部は消去したカセットの情報が残ったままになってしまいます。

本機以外で予約録画したカセットのとき

(当社製プログラムナビ機能付ビデオも含む)

●必ず「プログラムナビ」を「切」にしてください。

消去前	消去後
<p>本体内部 カセット①の 予約録画情報あり</p> <p>他機で予約録画した カセット① 予約録画情報あり</p>	<p>カセット①の情報 →そのまま残る</p> <p>カセット①の情報 →消える</p>

消去後
<p>本機で予約録画した カセット①の情報 →そのまま残る</p>

●「入」にして消去すると、本体内部は、本機で録画したカセット番号(例では①)の情報も消えてしまいます。

- 「VHSモード設定」の「テープ長さ」(→34)を正しく合わせておかないと、テープの残り時間が正しく表示されません。
- テープリフレッシュしたあとに再生動作をしたとき、テープカウンターの数字が動くことがあります。そのまま新しく番組などを録画しても影響ありません。

画面表示について(オンスクリーン)

操作したときに、テレビ画面に操作内容や本機の動作状態などを約 5 秒間表示します。

■画面表示の一例



- ① 音声(→ 右記)/ 自動 CM 早送り(→22)
- ② 動作表示: 再生、早送りなど、本機の動作状態。
- ③ 日付 / 現在時刻表示(→ 下記)
- ④ チャンネル表示: チャンネル切替時、録画開始時。
- ⑤ 録画モード表示: 録画開始時、テープ残量表示時など。
- ⑥ テープカウンター / テープ残量表示(→ 下記)

【お願い / ヒント】

- 次のようなときは、オンスクリーン表示は出ません。
 - ・静止画、スロー再生中
 - ・「VHSモード設定」の「オンスクリーン」を「切」にしているとき(→34)
- テレビによっては、オンスクリーン表示が横ゆれしたり、乱れたりすることがあります。また、本機の動作が切り換わるときにも乱れることがあります。

時刻、テープカウンター、テープ残量を確認する

合わせて本体表示窓の表示も変わります。

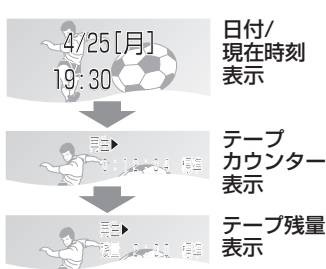
- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [VHS] を押して、VHS 側に切り換える。

1

表示切換
表示窓切換

数回押す

- 5 秒以内に押すごとに、右図のように表示が切り換わります。
- ボタンを押して5秒以上たつと自動的に消えます。



【お願い / ヒント】

- 自動時刻合わせ機能(→35)が働いているときは、秒まで表示されます。
- テープカウンター表示になっているときに[リセット]を押すと、値が「0:00:00」になります。

■テープ残量表示について

- 表示は目安です。
- カセットを入れた直後などは表示されません。テープ残量表示にすると、すぐに計算を始めます。多少時間がかかることがあります。
- 次のときは、正しい表示になりません。
 - ・「VHS モード設定」の「テープ長さ」(→34)を正しく合わせていないとき
 - ・品質の悪いカセットを使ったとき

音声の種類を切り換える

テレビ番組の受信、または再生中の音声を切り換えることができます。

- 再生中の音声がステレオ放送のときは「ステレオ」音声、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。(2カ国語オート再生)

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [VHS] を押して、VHS 側に切り換える。

1

音声

聞きたい音声を選ぶ 数回押す

- 押すごとに切り換わります。

■ テレビ放送受信中

ステレオ放送:

[ステレオ音声] → [左音声] → [右音声]

二重放送(2カ国語放送など):

[主音声+副音声] → [主音声] → [副音声]

モノラル放送

(外部入力チャンネルも含む):

[左音声+右音声] → [左音声] → [右音声]

■ 録画したテレビ番組の再生中

ステレオの番組:

[ステレオ音声] → [左音声] → [右音声]
→ [ノーマル音声(左+右)]

二重音声の番組(2カ国語など):

[主音声+副音声] → [主音声] → [副音声]
→ [ノーマル音声(主音声)]

モノラルの番組:

[左音声+右音声] → [左音声] → [右音声]
→ [ノーマル音声(モノラル)]

【お願い / ヒント】

- 電源を切るまで、選ばれた音声のままになります。
- 選んだ音声だけを録音することはできません。
- 録画中に音声を切り換えても、録音される音声には影響はありません。
- 次のときは音声を選ぶことができません。
 - ・ノーマル音声しか記録されていないカセットの再生中
 - ・“dc”チャンネルを選んでいるとき(→55)

■2カ国語オート再生機能について

次のようなときは、2カ国語オート再生機能は動きません。

- ・本機または当社の同機能付きビデオで録画していない番組を再生中
- ・外部入力録画または“dc”チャンネル(→55)で録画したカセットを再生中
- ・[音声] を押して、音声を選んだあと(選んだ音声を本機が記憶しているためです。一度電源を切ると、この機能は働くようになります)
- ・番組の途中から再生を始めたとき
この機能が、記録されている音声の切り換わりなどをもとに働いているためです。このときは[音声] で音声を選んでください。

設定を変える

いろいろな項目の設定を変える

(VHS モード設定 / 電力モード設定)

使う条件に合わせて、いろいろな項目を変えることができます。(VHS モード設定)

不要な電力の消費をおさえることができます。(電力モード設定)

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [VHS]を押して、VHS 側に切り換える。

1	メニュー/ プレイリスト 押す	テレビ画面 メニュー ▶ VHSモード設定 C H 設定 時刻設定 電力モード																				
2	決定 押す	【▲】【▼】で「VHSモード設定」または「電力モード」を選び、 【決定】を押す																				
3	決定 押す	設定したい項目を選ぶ 【▲】【▼】を押す 設定を変える 【◀】【▶】を押す <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div> <p>VHSモード設定</p> <table border="1"> <tr> <td>テープ長さ</td> <td>[-120]</td> <td>-160</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>オンスクリーン</td> <td>切</td> <td></td> <td>[自動]</td> </tr> <tr> <td>リモコンモード</td> <td>[1]</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </table> <p>VHSモード設定</p> </div> <div> <p>電力モード</p> <table border="1"> <tr> <td>時刻表示</td> <td>切</td> <td>[入1]</td> <td>入2</td> </tr> <tr> <td>自動電源</td> <td>切</td> <td>2H</td> <td>[6H]</td> </tr> </table> <p>電力モード設定</p> </div> </div>	テープ長さ	[-120]	-160	180	オンスクリーン	切		[自動]	リモコンモード	[1]	2	3	時刻表示	切	[入1]	入2	自動電源	切	2H	[6H]
テープ長さ	[-120]	-160	180																			
オンスクリーン	切		[自動]																			
リモコンモード	[1]	2	3																			
時刻表示	切	[入1]	入2																			
自動電源	切	2H	[6H]																			
4	メニュー/ プレイリスト 押す																					

■複数の当社製ビデオを使うとき(リモコンモード)

複数の当社製ビデオを同じ場所でお使いの方は、機種別にリモコンモードを変えておくと別々に操作できます。

- 当社製ビデオのほとんどが共通したリモコン方式のため、再生などの操作をすると、本機以外の別のビデオにも影響してしまいます。このときは、リモコンモードを変えてください。

本体のモードを変える

- 1 上記手順で、リモコンモード「1」「2」「3」のいずれかを選ぶ。
- 2 [メニュー]を押す。
 - テレビ画面に右図のような表示が

リモコンの[2]と[決定]を同時に長押しして
リモコンのモードを[2]に設定してください

リモコンのモードを変える

- 3 [決定]を押しながら、[1][2][3]のいずれかを約2秒以上押し続ける。
 - [1][2][3]は、手順2でテレビ画面に表示されたモードと同じ番号を押してください。
- 4 [メニュー]を押す。
 - テレビ画面の表示(→上図)が消え、設定を終了します。

■操作できずに、本体表示窓に下図のような表示が出るとき



- 本体とリモコンのリモコンモードが合っていないので、操作できません。リモコン側のモードを本体に合わせてください。
- 複数の当社製ビデオを同じ場所でお使いのとき、本機を操作すると別のビデオに上図のような表示が出る場合があります。このとき別のビデオが録画中や予約録画の待機状態などになっていても影響はありません。この表示は約3秒間表示され、そのあと元の状態に戻ります。

【お願い/ヒント】

- 通常は工場出荷時のまま「リモコンモード1」でお使いください。(当社製ビデオが本機しかないときなど)
- この設定は当社製ビデオが複数台あるときのみ働きます。当社製DVDプレーヤーやDVDプレーヤー一体型ビデオのDVD側、テレビに対しては働きません。当社製DVDレコーダーをお持ちの方で、同じ場所では本機をお使いの場合は、DVDレコーダー側のリモコンモードを変えてください。

VHS モード設定

テープ長さ

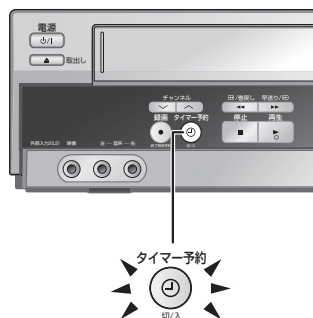
- ▶ - 120(工場出荷時)
T120(120分)、TC20(VHS-C・20分)カセットや、それより短いものを使うとき。
- ▶ - 160
T140(140分)、T160(160分)、TC30(VHS-C・30分)カセットを使うとき。
- ▶ 180
T180(180分)カセットや、それより長いものを使うとき。
 - DVHS** カセットのときは、どの位置に設定してもテープ残量が正しく表示されません。

オンスクリーン

- ▶ 切
テレビ画面に表示を出さないようにするとき。
- ▶ 自動(工場出荷時)
操作をしたときなどに、約5秒間だけテレビ画面に表示を出すとき。

リモコンモード

- ▶ 1(工場出荷時)
通常はこの位置。
- ▶ 2
複数の当社製ビデオを同じ場所で使うとき。
- ▶ 3
複数の当社製ビデオを同じ場所で使うとき。



電力モード

時刻表示

▶ 切

電源「切」時に本体表示窓の表示をすべて消すとき。
予約録画待機中に本体の【タイマー予約 切/入】を消灯させたいとき。

- 電源「切」時の消費電力を約1.1ワットにすることができま
- す。
- 何も表示されていないときでも、【表示切替】で時刻表示を
- 確かめたり、予約録画の待機中は【予約確認】で予約内容
- を確かめたりすることはできます。

▶ 入1(工場出荷時)

電源「切」時に、本体表示窓に現在時刻を暗く表示するとき。
予約録画待機中に本体の【タイマー予約 切/入】を点灯させたいとき。

▶ 入2

電源「切」時に、本体表示窓に現在時刻を明るく表示する

とき。

予約録画待機中に本体の【タイマー予約 切/入】を点灯

させたいとき。

自動電源 切

▶ 切

「自動電源 切」機能を働かせないとき。

▶ 2H

約2時間以上何も操作をしなかったときに、自動的に電源を

切るとき。

▶ 6H(工場出荷時)

約6時間以上何も操作をしなかったときに、自動的に電源を

切るとき。

- 続き再生メモリー機能(→36)動作中は動きません。

時刻を合わせ直す(時刻設定)

時刻が合っていないときは、合わせ直してください。

準備

- テレビに本機の画面を出す。(→18)
- [VHS]を押して、VHS側に切り換える。

1	メニュー/プレイリスト 押す	メニュー ▶ VHSモード設定 C H 設定 時刻設定 電力モード
2	[▲][▼]で「時刻設定」を選び、 [決定]を押す	時刻設定 2000. 1. 1 [出] 0:00 自動時刻CH 自動
3	設定したい項目 目を選ぶ [◀][▶] を押す 合っていないところで、修正する [▲][▼]を押す	時刻設定 2005. 10. 1 [土] 16:00 自動時刻CH 3

■時刻設定画面を消す

【メニュー】を押す。

■設定項目について

時刻:

- 24 時間表示です。
- [▲][▼] を押し続けると 30 分単位で変わります。

自動時刻 CH:

- NHK 教育テレビに合わせておくことをおすすめします。
- 表示チャンネルで合わせてください。

年:

- 西暦 1988 ~ 2087 年までです。

■自動時刻合わせ機能について

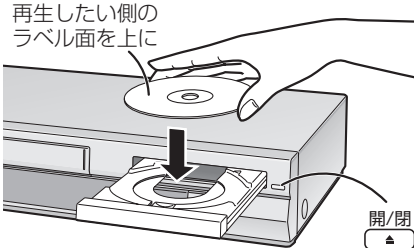
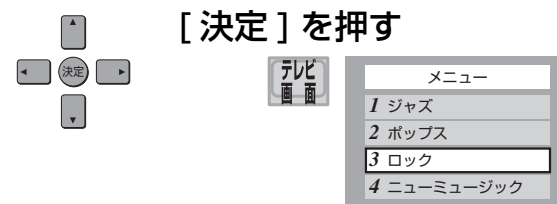
- 毎日 12 時に本機が電源「切」状態であれば、NHK 教育テレビの時報が放送されるかどうかを確認します。そのときに時報が放送されると、それに合わせて誤差を自動修正しますが、誤差が 2 分以上あるときは、時計を合わせ直してください。
- 「自動時刻 CH」を「自動」にすると、本機が自動的に NHK 教育テレビを探し出します。地域により、探し出すまでに数週間かかることもありますので、あらかじめ自分で NHK 教育テレビに合わせておくことをおすすめします。
- 自動時刻合わせ機能は、NHK 教育テレビの時報を利用しています。正規の時報以外に番組の中で時報が放送されると、「時報」と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。時刻表示の誤差が 2 分以上あるときは、時刻設定で正しい時刻に合わせ直してください。
- 次のようなときは動きません。
 - ・「自動時刻 CH」を「—」にしているとき。
 - (自動時刻合わせ機能が働いていない状態)
 - ・時報が放送される時刻に電源が入っているとき。
 - (再生や録画時など)
 - ・時報のバックに音楽が流れているとき。
 - ・「ポッポッポッポン」の「ポーン」のみの時報のとき。
- 電源コードを抜いたあとや停電したあとなどは、自動時刻合わせ機能が働いていない状態になります。

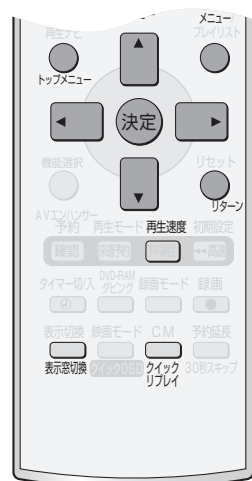
DVD の再生

再生する

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD] を押して、DVD 側に切り換える。

1	<p>開/閉 ▲</p> <p>ディスクトレイを開ける 押す</p> <p>【本体】</p>
2	<p>再生したい側の ラベル面を上</p> <p>ディスクを 置く</p>  <p>開/閉 ▲</p>
3	<p>再生 ▶</p> <p>押す</p> <p>■メニュー画面が表示されたとき DVD-V VCD [▲][▼][◀][▶] で項目を選び、 [決定] を押す</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●数字ボタンで選べるディスクもあります。 例) 3 の場合…[3] 10 の場合…[≧ 10] → [1] → [10/0] 25 の場合…[≧ 10] → [2] → [5] ●メニュー画面に戻すときは、下記のボタンを押してください。 DVD-V : [トップメニュー] (最初のメニュー画面) DVD-V : [メニュー] (メニュー画面) VCD : [リターン]



■本体表示窓の表示を切り換える

[表示窓切換] を押す。

- 番号表示 ↔ 経過時間表示
- ディスクによっては動かない場合があります。

■再生をやめる

[停止 ■] を押す。

表示窓の動作状態表示が点滅し、停止位置が記憶されます。(電源を切 / 入しても記憶は残ります)

- 動作状態表示が点滅中に [再生 ▶] を押すと、停止位置から再生が始まります。
(続き再生メモリー機能)

- 動作状態表示が点滅中に [停止 ■] を押すと、停止位置は消去されます。

- VCD プレイバックコントロール (→下記) が働いているときは、続き再生メモリー機能は動きません。

■ディスクを取り出すとき

[▲ 開 / 閉] を押す。

- ディスクトレイが出てきます。
- 電源が切れていても取り出せます。

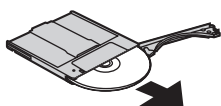
本体表示窓



動作状態表示

【お願い / ヒント】

- カートリッジ付きディスクは取り出してください。ディスクに付属の説明書もお読みください。
- 本体にディスクが入っているときに電源を入れると、自動的にディスクが回転し始めます。ディスクによっては自動的に再生を始めることがあります。
- ディスクによっては、メニュー画面や映像・音声が出るまで時間がかかることがあります。
- テレビ画面に“再生できないディスクです。”または本体表示窓に“no PLAY”が表示されて再生できないときは、ディスクの信号面に指紋やほこりなどの汚れが付いていることが考えられます。ディスクを水を含ませた柔らかい布でふいてください。(→9)
- メニュー画面表示中は、ディスクが回り続けています。本体のモーター保護と、テレビ画面の焼き付き等を防止するため、再生しないときは、[停止 ■] を押し、停止させてください。



- +R/+RW では、総タイトル数が正しく表示されないことがあります。
- ボタン操作中、テレビ画面に“⊘” (禁止) マークが表示されたときは、その操作がディスクまたは本機で禁止されているためできません。

CD (CD テキストのみ) MP3 WMA

- メニュー画面を使って再生すると、より便利に操作できます。
(→44)

VCD

- 本体表示窓に“PLAY”が表示されている場合は、プレイバックコントロール (→64) が働いています。
- [停止 ■] を押してから数字ボタンを押すと、プレイバックコントロールが解除されて再生が始まります。
- [停止 ■] を押してから [メニュー] を押すと、プレイバックコントロールが働いた状態になります。

いろいろな再生

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD] を押して、DVD 側に切り換える。

静止画(一時停止)・スロー・コマ送り(戻し)で見る

1

一時停止
スロー

スロー/
巻戻しサーチ 早送り

■ 静止画(一時停止)
再生中に、
押す

- 静止(一時停止)中でもディスクは回り続けています。

■ コマ送り(戻し)再生
静止中に、
押す

[◀]…戻る (RAM DVD-RW (VR) DVD-V のみ)
[▶]…進む

■ スロー再生
静止中に、
押す

[◀◀]…戻る (RAM DVD-RW (VR) DVD-V のみ)
[▶▶]…進む

- 押すごとに速度が速くなります。(5段階)

■ 通常再生に戻す

[再生 ▶] を押す。

■ コマ送り(戻し)再生について

- 送り方向のみ、[一時停止/スロー▶▶] を押してもコマ送りできます。
- 押すごとに 1 コマずつ送り(戻し)ます。
- 押し続けると、連続してコマ送り(戻し)します。

早送り(早戻し)再生する

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD CD MP3 WMA

1

スロー/
巻戻しサーチ 早送り

再生中に、
押す

- 押すごとに、または押し続けると速度が速くなります。(5段階)

■ 通常再生に戻す

[再生 ▶] を押す。

【お願い/ヒント】

- DVDビデオ、DVD-RAM、DVD-RW(VR方式)、ビデオCDは早送り・最低速時のみ音声がかかります。

見逃したシーンをもう一度見る(クイックリプレイ)

RAM DVD-RW (VR) VCD CD MP3 WMA

DVD-V (ただし +R/+RW には動きません)

1

CM
クイック
リプレイ

再生中に、
押す

- 押すごとに、約 7～10 秒戻って再生します。

【お願い/ヒント】

- 戻る時間は、ディスクの記録状態によって変わります。
- ディスクまたは再生している場所によっては、戻る秒数が変わったり、機能が動かないこともあります。

早見(遅見)・早聞き(遅聞き)再生する

RAM DVD-RW (VR) DVD-V

映画のセリフなどを、早聞きしたり、遅く再生してしっかり聞き取りたいときに再生速度を微調整できます。

1

再生速度
早再生

再生中に
数回押す

「早見/早聞き」、
「ノーマル」、「遅見/遅聞き」から選ぶ

機能選択

再生速度 ◀ ×1.4

ノーマル
✓ 早見/早聞き
遅見/遅聞き

■ 微調整するには
画面表示中に [◀][▶] を押す
• 0.6 倍～1.4 倍(0.1 倍ごと)

■ 通常再生に戻す

[再生 ▶] を押す。

【お願い/ヒント】

- 速度調節中は、
 - ・ アドバンストサラウンド(→41)、サウンドエンハンスメント(→41)は動きません。
 - ・ デジタル音声は PCM の 2 チャンネルになります。
 - ・ サンプル周波数が 96 kHz の場合、48 kHz になります。
- ディスクによっては働かない箇所があります。

■ 画面サイズの調節について

4:3(標準)サイズのソフトを 16:9(ワイド)テレビで見ると、画面サイズが合っていないため、映像が左右に引き伸ばされるように映ることがあります。

このような場合は、

● テレビ側で画面サイズを調節できる場合:

テレビ側の機能で調節してください。
(テレビの説明書をお読みください)

● テレビ側で画面サイズを調節できない場合:

「4:3 アスペクト」を「ノーマル」以外に設定してください。
(→50)

DVD の再生(つづき)

いろいろな再生(つづき)

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD]を押して、DVD 側に切り換える。

繰り返し再生する(リピート再生)

経過時間表示の出るディスクのみ

1

リピート

再生中に、
押す

例)DVD ビデオ

機能選択

リピート

決定

切

✓ チャプター

タイトル

以下の項目から選びます。

RAM	・切・プログラム
DVD-RW(VR)	・オール (ディスク全体)
プレイリスト再生中のときは、	
	・切・シーン ^{*2} ・プレイリスト ^{*2}
DVD-V	・切・チャプター・タイトル ^{*1}
VCD	・切・トラック
CD	・オール (ディスク全体)
MP3	・切・コンテンツ・グループ ^{*1}
WMA	
JPEG	・切・グループ ^{*1}

^{*1} プログラム / ランダム再生(→43) 時は“オール”と表示されます。

^{*2} プレイリストの再生(→46)

HighMAT™規格に準拠して記録されたディスクでは、“切”/“コンテンツ”/“グループ”が表示されます。

■好みのチャプター/トラックを繰り返して再生するとき
チャプター/トラックをプログラム再生(→43)中に“オール”を選ぶ。

【お願い / ヒント】

- 一部のDVDではできないことがあります。
- タイトルが2つ以上あるDVDは、ディスク全体を繰り返すことはできません。
- DVDビデオ、MP3、WMAのディスク全体、およびDVD-RAMの全プレイリストのリピート再生は選ぶことができません。

指定した2点間を繰り返す(A-B リピート)

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD CD MP3 WMA

同一タイトル(トラック)内で、お好みの2点(A点とB点)を選んで、その2点間を繰り返し再生することができます。

1

機能選択

GUI 画面を表示する
再生中に、
押す

機能選択

タイトル 1/1

チャプター 2/17

時間 0:05:59

音声 1 英語

字幕 切

アングル 1/1

その他の設定

2

[▲][▼]で「その他の設定」を選び、
[▶]を押す

再生速度 ノーマル

AVエンハンサー 切

再生メニュー

3

[▲][▼]で「再生メニュー」を選び、
[▶]を押す

機能選択

リピート 切

A-Bリピート **

4

「A-Bリピート」を選ぶ
押す

機能選択

リピート 切

A-Bリピート **

5

決定

開始位置
(A点)を選ぶ
押す

機能選択

リピート 切

A-Bリピート A *

6

決定

終了位置
(B点)を選ぶ
押す

機能選択

リピート 切

A-Bリピート A B

●A - B 間の
繰り返し再生が始まります。

■A-B リピートをやめる

[決定]を押して、“**”を表示させる。

■GUI 画面を消す

[機能選択]を数回押す。または[リターン]を押す。

【お願い / ヒント】

- 一部のDVDではできないことがあります。
- DVD-RAM や DVD-RW(VR 方式)の静止画部分では動きません。
- 終了位置(B点)を指定する前に、タイトル(トラック)が終了したときは、タイトル(トラック)の終了点がB点となります。
- 字幕が出るDVDの場合、A-B間の前後の字幕は表示されることがあります。
- A-B リピート中に[クイックリプレイ]を押すと解除されます。(→37)

場面や曲を頭出しする

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD] を押して、DVD 側に切り換える。

番組・場面・曲などを飛びこす(スキップ)

1



押す

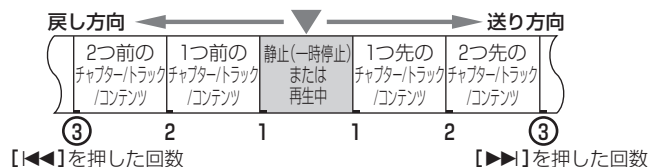
- [◀◀]…戻る [▶▶]…進む
- 押した回数だけ飛びこします。
- RAM DVD-RW (VR) マーカーにもスキップします。(→下記)

【お願い / ヒント】

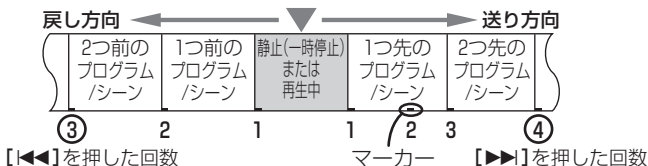
- DVD やビデオ CD のメニュー画面で押すと、前のメニューに戻る場合があります。またディスクによっては働かないことがあります。

●頭出しする位置の指定のしかた

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD CD MP3 WMA

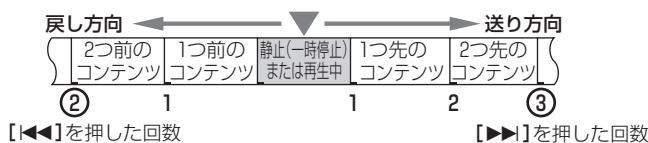


RAM DVD-RW (VR)



- コマーシャルなどが録画されていると、そこにスキップすることがあります。

JPEG



- [▲][▼] でグループを飛びこすことができます。

30 秒先へ飛びこす (30 秒スキップ)

RAM DVD-RW (VR) DVD-V (ただし +R/+RW には動きません)
(通常再生時のみ)

1



押す

- 押すごとに、約30秒飛びこして再生します。

【お願い / ヒント】

- CM などを飛ばすのに便利です。
- ディスクまたは再生箇所によっては、秒数が変わったり、機能が働かないこともあります。



タイトル(トラック)の番号を直接選ぶ

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

1

① ~ ⑩/0 押す
⑫

- 例) 3 の場合…[3]
10 の場合…[≥ 10] → [1] → [10/0]
25 の場合…[≥ 10] → [2] → [5]

- 選んだタイトル(トラック)の再生が始まります。
- VCD (プレイバックコントロール付き)
停止中にこの方法で項目を選ぶと、メニュー再生が解除されます。

MP3 WMA JPEG

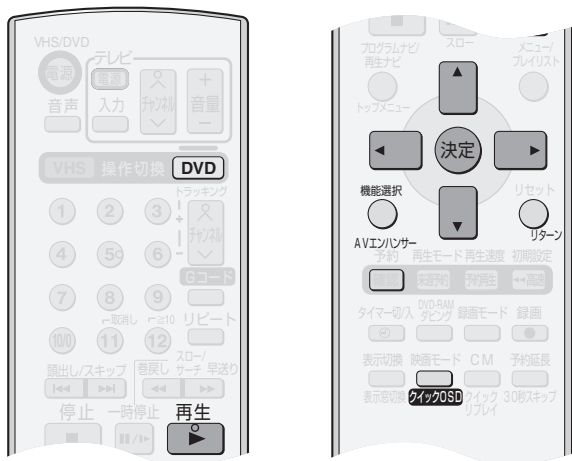
- 例) 16 の場合…[1] → [6] → [決定] または [再生▶]

【お願い / ヒント】

- 停止中のみ働くディスクもあります。
- ディスクや再生状態によっては働かないことがあります。

基本再生

DVD の便利な機能



映像を確かめる

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD]を押して、DVD側に切り換える。

再生状態を確かめる(クイック OSD)

1 **映画モード** **クイックOSD** **押す**

例) DVD ビデオ

再生中の番号 経過時間

タイトル 1 チャプター 1 時間 0:00:22

再生状態

プログラム再生

再生モード 現在の再生位置

クイック OSD 画面を消す

[クイック OSD] を押す。

見たいタイトル / プログラムを探す (アドバンスディスクレビュー)

RAM DVD-RW (VR) DVD-V (ただし +R/+RW には働きません)
(通常再生時のみ)

1	機能選択 GUI 画面を表示する 押す	機能選択 タイトル 1/1 その他の設定 2/17
2	[▲][▼]で「その他の設定」を選び、 [▶]を押す	再生速度 ノーマル AVエンハンサー 切 再生メニュー
3	[▲][▼]で「再生メニュー」を選び、 [▶]を押す	機能選択 リピート 切 A-8リピート ** マーカ アドバンスディスクレビュー
4	[▲][▼]で「アドバンスディスクレビュー」を選び、 [決定]を押す	タイトル 1 チャプター 1 時間 0:00:22
5	再生 見たいタイトル / プログラムを見つけたら、 押す	

GUI 画面を消す

[機能選択] を数回押す。または [リターン] を押す。

【お願い / ヒント】

- 10 分ごとで探すこともできます。その場合は、「ディスク」メニューの「アドバンスディスクレビュー」の設定を「インターバルモード」にしてください。(→51)
- 再生位置により、働かないことがあります。

ソフトに合わせて設定を変える

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD JPEG

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD]を押して、DVD側に切り換える。

再生中のディスクに最適な効果を加える (AV エンハンサー)

再生中のディスクを自動的に判別し、映像と音声(→下記)に最適な効果を設定します。

1 AVエンハンサー 予約 **押す**

機能選択
AVエンハンサー 入 切
✓入

通常再生に戻る

[AV エンハンサー] を押し、「AV エンハンサー 切」を表示させる。

【お願い / ヒント】

- 「入」にすると、以下の項目が自動的に設定されます。
 - ・画質設定 : ピクチャーモード(→下記)
 - ・音声設定 : アドバンスサラウンド(→41)、サウンドエンハンスメント(→41)、シネマボイス(→49)
- AV エンハンサー「入」時は設定を個別に変えることはできません。

映画鑑賞向けの画質にする(ピクチャーモード)

1	機能選択 GUI 画面を表示する 押す	機能選択
2	[▲][▼]で「その他の設定」を選び、 [▶]を押す	再生速度 ノーマル AVエンハンサー 切 再生メニュー 画質メニュー
3	[▲][▼]で「画質メニュー」を選び、 [▶]を押す	機能選択 ピクチャーモード ノーマル ビデオ出力モード 525i
4	「ピクチャーモード」を選び、 [▶]を押す [▲][▼]でモードを選び、 [決定]を押す	

画質の種類

- ノーマル: 通常の画質です。
- シネマ 1: 映画館で見ているようなしっとり感、さらに暗い場面では細部をはっきりさせます。
- シネマ 2: 昔の映画などをくっきり、さらに暗い場面では細部をはっきりさせます。
- アニメ: アニメ向けの画質です。
- ダイナミック: コントラストを強調した、躍動感あふれる映像が楽しめます。

GUI 画面を消す

[機能選択] を数回押す。または [リターン] を押す。

クリアな音質で楽しむ(サウンドエンハンスメント)

RAM DVD-RW (VR) DVD-V

1	機能選択 GUI 画面を表示する 押す	
2	[▲][▼] で「その他の設定」を選び、 [▶] を押す	
3	[▲][▼] で「音声メニュー」を選び、 [▶] を押す	
4	[▲][▼] で「サウンドエンハンスメント」を選び、 [▶] を押す [▲][▼] で「入」「切」を選び、 [決定] を押す	

GUI 画面を消す

[機能選択] を数回押す。または [リターン] を押す。

【お願い / ヒント】

- アドバンストサウンドが有効なときは動きません。(→ 右記)
- ディスクの記録状態によっては、効果が出にくいものがあります。

映像を拡大する(びったりズーム)

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD

いろいろな横縦比の映像を拡大してお使いのテレビ画面サイズに近づけます。

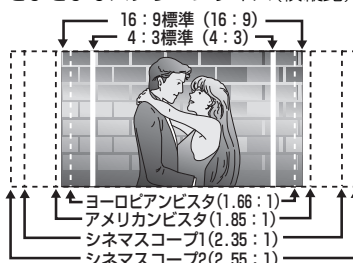
準備 ●初期設定の「TVアスペクト」をテレビに合わせて設定する。(→52)

1	機能選択 GUI 画面を表示する 押す	
2	[▲][▼] で「その他の設定」を選び、 [▶] を押す	
3	[▲][▼] で「表示メニュー」を選び、 [▶] を押す	
4	「びったりズーム」を選び、 [▶] 押す [▲][▼] でズームの種類を選び(→下記)、 [決定] を押す	

●びったりズームの種類

- オート
- 4:3 標準
- ヨーロッパンピスタ
- 16:9 標準
- アメリカンピスタ
- シネマスコープ 1
- シネマスコープ 2

さまざまなスクリーンサイズ(横縦比)



■ズーム倍率を微調節する(任意ズーム)

「表示メニュー」から「任意ズーム」を選び、[▶] を押す。

[▲][▼] で微調節する。

1.00 倍 ~ 1.60 倍 : 0.01 倍ごと

1.60 倍 ~ 2.00 倍 : 0.02 倍ごと

■GUI 画面を消す

[機能選択] を数回押す。または [リターン] を押す。

【お願い / ヒント】

- 次の場合はズーム倍率が「×1.00」になります。
 - ・メニュー画面表示中(「×1.00」にならない場合もあります)
 - ・電源を切るかトレイを開けたとき

2本のスピーカーでサウンド効果を楽しむ(アドバンストサウンド)

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD

1	機能選択 GUI 画面を表示する 押す	
2	[▲][▼] で「その他の設定」を選び、 [▶] を押す	
3	[▲][▼] で「音声メニュー」を選び、 [▶] を押す	
4	「アドバンストサウンド」を選び、 [▶] を押す [▲][▼] でモードを選び(→下記)、 [決定] を押す	

■アドバンストサウンドの種類

- 切
- SP 1 標準:(スピーカー時)
- SP 2 強:(スピーカー時)
- HP 1 標準:(ヘッドホン時)
- HP 2 強:(ヘッドホン時)

■GUI 画面を消す

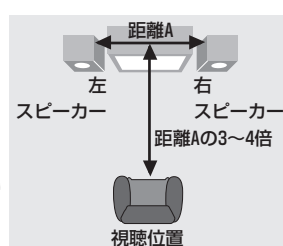
[機能選択] を数回押す。または [リターン] を押す。

【お願い / ヒント】

- 音に広がりを与え、フロントスピーカー(L, R)だけでサウンド効果を楽しめます。
- サウンド信号があるディスクの場合、音に広がりが出るほか、スピーカーの存在しない横方向からもサウンド信号が出ているように聞こえます。
- 2ch 以上のディスクで働きます。
- ドルビープロロジックを楽しむときは、正しいサウンド効果を得るために「切」にしてください。

■フロントスピーカーで聞くときの効果的な聞きかた

- 左右フロントスピーカー間の約3~4 倍離れて視聴すると効果的です。
- 働かせるときは、接続した機器側のサウンド機能を「切」にしてください。
- ディスクによっては効果が出にくいものや、出ないものがあります。
- 音声はひずむときは、「切」にしてください。



DVD の便利な機能(つづき)

字幕、音声を切り換える

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD



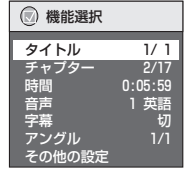

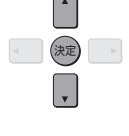
- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD]を押して、DVD 側に切り換える。

字幕言語を切り換える・字幕を切 / 入する

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD (SVCD のみ)

字幕の変更と切 / 入ができます。

ただし、**RAM DVD-RW (VR)**は字幕の切 / 入情報を含むディスクの切 / 入のみ操作できます。

1		GUI 画面を表示する 再生中に、 押す	例)DVD-ビデオ  
2		[▲][▼]で「字幕」を選び、 [▶]を押す	
3		[▲][▼]で字幕言語を選び、 [決定]を押す ●字幕の表示まで少し時間がかかることがあります。 ●“—”表示:字幕が記録されていません。	




GUI 画面を消す

[機能選択]を数回押す。または[リターン]を押す。

【お願い / ヒント】

- +R/+RWでは、字幕が記録されていないディスクでも字幕番号が表示されることがあります。

音声を切り換える

1		再生中に、 押す	 
●押すごとに切り換わります。 音声属性の表示 / 音声言語			
● RAM DVD-RW (VR) VCD L R (左音声+右音声)→ L (左音声)→ R (右音声)			

【お願い / ヒント】

- “—”表示:音声記録されていません。
- DVD-V**カラオケディスクでは、[◀][▶]でボーカルの切 / 入ができます。詳しくはディスクのジャケットなどをご覧ください。
- RAM DVD-RW (VR)**(静止画付トラックと音声のみのトラック)音声が切り換わると、曲の先頭に戻ります。
- DVDオーディオ/ビデオを2チャンネルで再生しているときに[音声]を押すと、一時停止します。もう一度押すと、再生することができます。
- DVDオーディオ/ビデオを5チャンネルで再生しているときに[音声]を押すと、約5秒ほどスキップすることがあります。
- DVD オーディオは本機で再生することはできませんが、DVD オーディオ / ビデオディスクは、DVD ビデオとして再生されます。



■GUI 画面やメニュー表示を消す

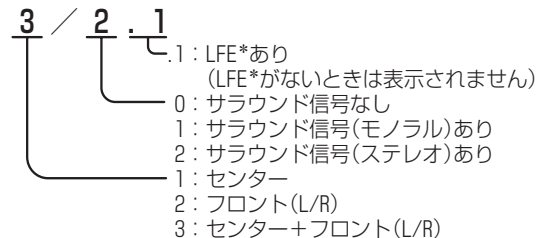
[リターン]を押す。

■音声属性の表示

LPCM/□□Digital/DTS/MPEG/MP3/WMA:信号タイプ
kHz:サンプリング周波数
bit:ビット数
ch:チャンネル数

GUI 画面では以下のように表示されます。

例)5.1 チャンネル



*Low Frequency Effects の略。低域強調チャンネルのこと。

■字幕、音声操作について

- それぞれ切り換えて操作することができるのは、字幕や音声複数記録されているディスクの場合です。
- RAM DVD-RW (VR)**当社製 DVD レコーダーは、字幕の切 / 入情報を記録できません。(当社製 DVD レコーダーでファイナライズした当社製 DVD-R も、字幕の切 / 入情報は記録されません)
- メニュー画面でのみ切り換えできるディスクもあります。
- [1] ~ [10/0]、[▲][▼]で選ぶこともできます。
- VCD** (SVCD のみ)
複数の字幕や音声記録されていなくても、番号が切り換わります。

プログラム再生とランダム再生

DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD]を押して、DVD側に切り換える。

1

再生モード **再生の種類を選ぶ**

停止中に、**数回押す**

●押すごとに、下記のように切り換わります。

```

      プログラム再生 → ランダム再生
                        |
                        v
      通常再生 ←
          
```

再生モード

未予約

【お願い/ヒント】

- HighMAT™規格に準拠して記録されたディスクをプログラム／ランダム再生するときは、「その他のメニュー」で「データディスクとして再生」を選んでください。(→50)
- DVDビデオでは、プログラム／ランダム再生できないものもあります。

好みの順に再生する(プログラム再生)

DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

1

決定

「プログラム再生」を選び(→上記)、**押す**

決定

2

決定

例)DVDビデオ

1 [▲][▼]で“タイトル番号”/“グループ番号”を選び、**[決定]**を押す

2 [▲][▼]で“チャプター番号”/“トラック番号”を選び、**[決定]**を押す

再生

●プログラムした順番、または設定した順番に再生が始まります。

決定

■さらにプログラムするとき

手順1～2を繰り返す。

【お願い/ヒント】

- 最大32項目まで設定できます。
- 一部のDVDソフトでは働かないことがあります。
- 「ALL」を選ぶと、全曲(ディスクまたはタイトル、グループ内の全曲)が予約できます。
- DVD-V MP3 WMA 時間は表示されません。
- 手順2で[▶]で「再生」を選んで[決定]を押しても再生が始まります。
- プログラム再生が終了すると停止し、プログラム入力画面になります。

- [1]～[10/0]や[≥10]を押して直接選ぶこともできます。このときは**[決定]**を押す必要はありません。

例) 03の場合…[3]

10の場合…[≥10]→[1]→[10/0]

MP3 WMA

- [≥10]は不要です。
- グループ番号やコンテンツ番号を選んだあとは、**[決定]**を押してください。

■プログラム再生を途中でやめる

1 プログラム再生中に、**[停止■]**を2回押す。

2 **[再生モード]**を2回押す。

- プログラムは保持されています。

もう一度**[再生モード]**を押すと、現在のプログラム入力状態が表示されます。

■プログラムを変更する

1 [▲][▼]で変更したい項目を選び、**[決定]**を押す。

2 左記手順2を行い、変更するタイトル、チャプター(トラック)番号を選ぶ。

■プログラムを取り消す

1 取り消したい項目を[▲][▼]で選ぶ。

2 [▶][▼]で「クリア」を選び、**[決定]**を押す。

- [取消し]を押しても取り消すことができます。

■プログラムをすべて取り消す

1 [▶][▼]で「オールクリア」を選ぶ。

2 **[決定]**を押す。

順不同に再生する(ランダム再生)

DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

1

決定

「ランダム再生」を選び(→左上記)、**ランダム再生したい項目を選ぶ**

例)DVDビデオ

ランダム再生

タイトル番号を選んで下さい

タイトル 1

再生

決定

2

再生

押す

●ランダム再生が始まります。

決定

- すべてのグループを選ぶには、「オール」を選んでください。
- [1]～[10/0]でも、グループの選択や選択の取り消しを行うことができます。

■ランダム再生を途中でやめる

1 ランダム再生中に、**[停止■]**を2回押す。

2 **[再生モード]**を押す。

【お願い/ヒント】

ランダム再生が終わると、停止してランダム再生画面に戻ります。

メニュー画面を使って再生する



MP3/WMA/JPEG を再生する

MP3 WMA JPEG

DVD-RAM 内の JPEG ファイルや HighMAT™ 規格に準拠して記録されたディスク(→8)を HighMAT 機能を使わずに再生できます。「その他のメニュー」で「データディスクとして再生」を選んでください(→50)。

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD]を押して、DVD 側に切り換える。
 - ディスクを入れる。

項目を順番に再生する(再生コンテンツメニュー)

DVD-RAM 内の JPEG 画像には使えません。

1	<p>プログラムナビ/再生ナビ メニュー画面を表示させる 押す</p> <p>トップメニュー</p>
2	<p>「オール」、「オーディオ」または「写真」を選ぶ 数回押す</p> <p>テレビ画面</p> <p>再生コンテンツメニュー</p> <p>オール:すべての項目 オーディオ:音声のみ 写真:静止画のみ</p> <p>再生コンテンツメニュー</p> <p>オール 総数 436 オーディオ 総数 9 写真 総数 427</p> <p>▲▼で選択し、[決定]を押して下さい</p>
3	<p>再生を始める 押す</p> <p>決定</p>

- 停止する**
[停止 ■]を押す。
- メニュー画面を消す**
[トップメニュー]を押す。

項目を選んで再生する(ナビメニュー)

1	<p>メニュー/プレイリスト ナビメニューを表示させる 押す</p> <p>メニュー/プレイリスト</p>
2	<p>再生したいグループを選ぶ [▲][▼][◀][▶]で選び、 [決定]を押す ■選んだグループ内のオーディオ / 写真を順番に再生するには (→手順 4 へ)</p> <p>決定</p>
3	<p>再生したいオーディオ / 写真を選ぶ [▲][▼]で選ぶ</p> <p>決定</p> <p>再生中のグループ番号 オーディオ/写真番号</p> <p>ナビメニュー</p> <p>002 My favorite2,005 Japanese,001 Lady Starfish</p> <p>Perfume -001 My favorite1 -002 My favorite2 -001 Brazilian -002 Chinese -003 Czech -004 Hungarian -005 Japanese -006 Mexican -007 Philippine -008 Swedish -009 Piano -010 Vocal</p> <p>001 Lady Starfish 002 Metal Glue 003 Life on Jupiter 004 Starperson</p> <p>再生中</p> <p>MP3/WMA ファイル</p> <p>JPEG ファイル</p> <p>グループ 005/023 コンテンツ 000/10004</p> <p>画面指示 選択中の番号 選択中の番号</p> <p>●画面指示と再生状況表示を切り換えるには [機能選択] を押す。</p>
4	<p>押す</p> <p>決定</p>

- 停止する**
[停止 ■]を押す。
- メニュー画面を消す**
[メニュー]を押す。
- 【お願い / ヒント】**
- JPEG画像を見ながらMP3/WMAを楽しむには、JPEGファイルを選択したあと、MP3/WMA ファイルを選んでください。(逆の順序ではできません)

■サブメニューを使う

- 1 [メニュー] を押す
- 2 [機能選択] を押す
- 3 [▲][▼] で項目を選び [決定] を押す

マルチ	グループとオーディオ／写真を同時に表示
リスト	オーディオ／写真を表示
ツリー	グループを表示
サムネイル	サムネイル画面を表示 (JPEG)
次グループ	次のグループへ進む (MP3) (WMA)
前グループ	前のグループへ戻る (MP3) (WMA)
オール	すべての項目を表示
オーディオ	MP3/WMA ファイルのみ表示
写真	JPEG ファイルのみ表示
ヘルプ表示	画面指示と再生状態表示(→44)の切り換え
検索	タイトルの検索(→ 下記)

■タイトル名を検索して再生する

ひらがな、カタカナ、英数字をローマ字入力すると、その語句を含むタイトルを検索します。(大 / 小文字は区別されません)

- グループ名を検索するときはナビメニュー画面のカーソルを“グループ”側に、オーディオ／写真のファイル名を検索するときは“オーディオ／写真”側に置いてください。

例: “LOVE”という言葉を含む曲を探す

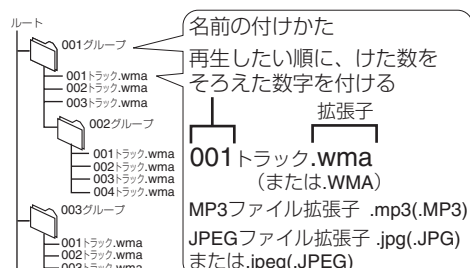
- 1 [メニュー] を押す
- 2 [機能選択] を押す
- 3 [▲][▼] で「検索」を選び [決定] を押す
- 4 [▲][▼] で“L”を選び [決定] を押す
 - [▲] を押すごとに、「A～Z」→「0～9」と変わります。
 - 数字は、[1]～[10/0] を使っても入力することができます。
 - この手順を繰り返して“O”、“V”、“E”と入力します。
 - [◀▶]で「A、E、I、O、U」にスキップします。
 - 文字を間違えたときは、[◀] を押すと1つ前に戻ります。
- 5 [▶] で「検索」を選び [決定] を押す
 - 検索結果が表示されます。
- 6 [▲][▼] でグループかオーディオ／写真ファイルを選び、[決定] を押す

“*” (アスタリスク) について

- 検索する語句の前に“*”を付けて検索すると、その語句が含まれるすべてのタイトルが検索されます。
- “*”を消して語句すると、その語句が先頭にくるタイトルのみ検索されます。このときは「We love Baseball」などは検索されません。

パソコンなどでファイルを作るとき

CD-R、CD-RW に記録した (MP3) (WMA) (JPEG)
パソコン等でフォルダやファイルに付けた名前をそれぞれグループ名、コンテンツ名として表示します。



CD テキストを再生する

(CD) (CD テキストのみ)

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD] を押して、DVD 側に切り換える。
 - ディスクを入れる。

1	メニュー/プレイリスト メニュー画面を表示させる 押す
2	再生したい曲を選ぶ 数回押す
3	再生を始める 押す

■本機での制限について

- 使用できるフォーマットは、ISO9660 level 1 および level 2 (拡張フォーマットを除く) です。
- マルチセッションに対応していますが、セッション数が多いと、再生が始まるまでに時間がかかることがあります。セッション数は少なくすることをおすすめします。
- 8階層より深い階層にあるグループは、メニュー画面の8階層目と同じ列に表示されます。
- 表示できる漢字は、JIS 第一水準のみです。それ以外の漢字は“_ (アンダーバー)”で表示されます。
- メニュー画面での表示順は、パソコンのディスプレイでの表示順とは異なることがあります。
- ディスクの作りかたによっては、順番どおりに再生できないこともあります。
- パケットライト方式で記録されたファイルは再生できません。

(WMA)

- 著作権保護されたファイルは再生できません。

(MP3)

- ID3 タグには対応していません。
- 再生可能なサンプリング周波数:
8, 11.02, 12, 16, 22.05, 24, 32, 44.1, 48 kHz

(JPEG)

- DCF (Design rule for Camera File system) 規格 ver. 1.0 準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG データを表示します。(デジタルカメラの自動回転機能などを使用した場合、DCF 規格にあてはまらないデータとなり、画像が表示されないことがあります)
- パソコンの画像編集ソフトなどで加工、編集、再保存したデータは表示できないことがあります。
- Motion JPEGなどの動画やJPEG以外の静止画(TIFFなど)および音声付画像は再生できません。

メニュー画面を使って再生する(つづき)

DVD-RAM/DVD-RW(VR方式)を再生する

RAM DVD-RW (VR)

準備

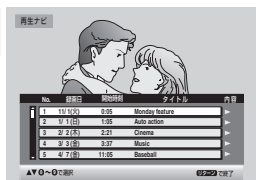
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
- [DVD]を押して、DVD側に切り換える。
- 録画済みのディスクを入れる。プレイリストを再生するときは、プレイリスト作成済みのディスクを入れる。

再生ナビ番組リストから再生する


当社製DVDレコーダー(別売)で録画した番組の一覧から見たい番組を探して再生することができます。

1

プログラムナビ/再生ナビ
押す
テレビ画面
トップメニュー



2



[▲][▼]で見たい番組を選び、[決定]を押す

- リストが消え、選んだ番組をそのまま見ることができます。
- [▶]を押すと番組の内容を確認できます。[リターン]でリストに戻ります。

お好みのシーンだけを再生する (プレイリストの再生)

プレイリストとは

当社製DVDレコーダー(別売)を使って、番組のお好みのシーンだけを集めたり、ストーリーの順番を入れ替えたりなどして編集したリストのことです。

- 本機では、当社製DVDレコーダー(別売)で作成されたプレイリストを再生することができます。

1

メニュー/プレイリスト
押す



2



[▲][▼]で再生したいプレイリストを選び、[決定]を押す

- 選んだプレイリストが再生されます。

■停止する

[停止 ■]を押す。

- プレイリスト再生中はプレイリスト一覧画面に戻ります。

■再生ナビ番組リスト/プレイリスト一覧画面を消す

[再生ナビ]/[プレイリスト]または[リターン]を押す。

【お願い/ヒント】

- 番組のプログラム番号やプレイリスト番号は、[1]～[10/0]や[≥ 10]を押して直接選ぶこともできます。
例) 03の場合…[3]
10の場合…[≥ 10]→[1]→[10/0]
25の場合…[≥ 10]→[2]→[5]
- 再生ナビ番組リストは、最大99番組まで表示されます。
- プレイリストは、最大99まで表示されます。

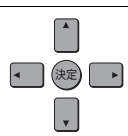
HighMAT™規格に準拠して記録されたディスクを再生する

HighMAT™規格に準拠して記録されたディスク(→8)のMP3やWMA、JPEGを再生することができます。

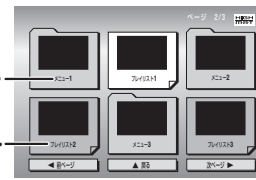
準備

- テレビに本機の画面を出す。(→18)
- [DVD]を押して、DVD側に切り換える。
- HighMAT™規格に準拠して記録されたディスクを入れる。

1



[▲][▼][◀][▶]で内容を選び、[決定]を押す



メニュー
プレイリスト

- メニュー:
このメニューに含まれるプレイリストやメニューを表示します。
- プレイリスト:
再生が始まります。

■再生をやめる

[停止 ■]を押す。

■メニュー画面に戻る

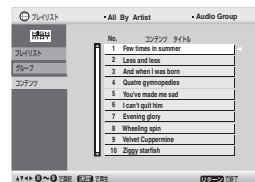
[トップメニュー]を押してから、[リターン]を数回押す。

■ディスクに記録されたメニュー画面に切り換える

メニュー画面の表示中に、[機能選択]を押す。

■プレイリスト画面から選んで再生する

- 1 再生中に、[プレイリスト]を押す。
- 2 [◀][▲][▼]でプレイリスト/グループ/コンテンツのリストを切り換える。
- 3 [▶][▲][▼]で再生したい項目を選び、[決定]を押す。
 - 選んだ項目の再生が始まります。
 - リスト画面を消すには、[プレイリスト]を押してください。



- 市販のDVDビデオソフトやCDなどでは働きません。
- プレイリスト再生中でも、通常再生と同じように早送り(早戻し)、一時停止、スロー再生ができます。
- タイトル欄で表示できる漢字は、JIS第一水準のみです。それ以外の漢字や一部の記号は“_”(アンダーバー)で表示されます。
- 本機では、タイトルの入力/編集やプレイリストの作成はできません。



プログレッシブ出力で見る

従来の映像出力端子、S 映像出力端子よりも高画質な映像が楽しめます。

「プログレッシブ」について

従来の映像信号(NTSC)は 525i(i: インターレース=飛び越し走査)といわれるのに対し、その525i信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を 525p(p: プログレッシブ=順次走査)といいます。

- 準備**
- 本機後面の D1/D2 映像出力端子とテレビを接続(→16)し、下記の手順を行うと、プログレッシブ映像が出力できます。
 - テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD] を押して、DVD 側に切り換える。

1	機能選択 	GUI 画面を表示する 押す	
2		[▲][▼]で「その他の設定」を選び、 [▶] を押す	
3		[▲][▼]で「画質メニュー」を選び、 [▶] を押す	
4		[▲][▼]で「ビデオ出力モード」を選び [▶] を押す	
5		[▲][▼]で「525p」を選び、 [決定] を押す	
6		[◀]で「はい」を選び、 [決定] を押す	
7		[決定] を押す	

■ GUI 画面を消す

[機能選択] を数回押す。または [リターン] を押す。

■ プログレッシブ出力を解除する

「ビデオ出力モード」で「525i」を選んでください。

【お願い/ヒント】

- VHS の映像をプログレッシブ出力することはできません。

GUI 画面で操作する



操作のしかた


RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

ジョーユーアイ グラフィカル ユーザー インターフェイス

GUI (Graphical User Interface)メニューとは

「画面を見ながら操作できる」ことを意味し、本機ではこの画面を「GUI 画面」と呼びます。

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD]を押して、DVD 側に切り換える。

1	<p>機能選択</p> 	<p>再生中または停止中に、 GUI 画面を出す 押す</p> 	<p>例)DVD ビデオ</p> 
2		<p>[▲][▼] でメニューを選び、 [▶] を押す</p> <p>●各項目の操作について(→48～50)</p>	
3		<p>[▲][▼] で項目を選び、 [▶] を押す</p> <p>●項目によっては、[1] ～ [10/0] を 押して選びます。</p>	
4		<p>[▲][▼] で設定内容を選び、 [決定] を押す</p>	

■GUI 画面を消す

[機能選択]を数回押す。または[リターン]を押す。

【お願い/ヒント】

- 表示内容はディスクによって異なります。
- ディスクや再生状態(停止中など)によっては操作できない項目があります。
- GUI 画面以外でも行える項目の詳細は、それぞれのページをご覧ください。

メニュー

- 表示される項目はディスクにより異なります。

* +R/+RW には動きません。

プログラム

グループ

タイトル

チャプター

トラック

プレイリスト

コンテンツ

[▶]を押して[▲][▼]で番号を選び、[決定]を押す。

時間

■時間を指定して飛びこす*(タイムワープ)

[▶]を押して[▲][▼]で時間を選び、[決定]を押す。

- [▲][▼]を押したままにすると早くなります。

■時間指定再生*(タイムサーチ)

例) 1 時間 46 分 50 秒から再生するとき

[▶]を押して[1]→[4]→[6]→[5]→[10/0]→[決定]

■経過時間/残時間表示切り換え

[▲][▼]で選び、[決定]を押す。

音声(→42)

[▶]を押して[▲][▼]で切り換え、[決定]を押す。

ビットレート/サンプリング周波数(→64)表示

- 操作はできません。

サムネイル

サムネイル画面を表示する。

字幕(→42)

字幕入/切

マーカー(VR)

DVD レコーダーで付けたマーカーを呼び出す。

[▶]を押して[▲][▼]で選び、[決定]を押す。

アングル

アングルを切り換える。

[▶]を押して[▲][▼]で番号を選び、[決定]を押す。

画像回転

回転方向を選ぶ。

[▶]を押して[▲][▼]で回転方向を選び、[決定]を押す。

▶ 右90° 回転

▶ 左90° 回転

スライドショー

[▶]を押して[▲][▼]で選び、[決定]を押す。

▶ 切

▶ 入

■スライドショー表示間隔(間隔)

間隔を選んだ状態で[決定]を押し、[▲][▼]で選ぶ。

▶ 0～30 秒

その他の設定(→次ページ)

その他の設定

- 表示される項目はディスクにより異なります。

再生速度(→37)

[▶] を押して [▲][▼] で選び、[決定] を押す。

AV エンハンサー(→40)

[▶] を押して [▲][▼] で選び、[決定] を押す。

再生メニュー

リピート(→38)

A-B リピート(→38)

- **RAM DVD-RW (VR)** 静止画部分には動きません。

マーカー

もう一度再生したいところで位置を記憶させる。(最大5カ所)

- **RAM DVD-RW (VR)** には動きません。

1 [決定] を押す。

2 記憶させたいところで、もう一度 [決定] を押す。

■他にマーカーを付ける

1 [▶] を押し「*」を選ぶ。

2 記憶させたいところで [決定] を押す。

■マーカーを呼び出す

1 [決定] を押す。

2 [◀][▶] で呼び出したい番号を選ぶ。

3 [決定] を押す。

■マーカーを取り消す

1 [決定] を押す。

2 [◀][▶] で取り消したい番号を選ぶ。

3 [取消し] を押す。

- 本機で付けたマーカーは、電源を切るか、ディスクトレイを開けると取り消されます。

- プログラム、ランダム再生中は動きません。

アドバンスディスクレビュー(→40)

[決定] を押す。

画質メニュー

ピクチャーモード(→40)

ビデオ出力モード

プログレッシブ出力できるディスクをプログレッシブ出力する、しないを選ぶ。

[▶] を押して [▲][▼] で選び、[決定] を押す。

▶ **525i** : インターレース出力(プログレッシブ出力しない)

▶ **525p** : プログレッシブ出力(プログレッシブ出力する)

上記の「ビデオ出力モード」で「525p」を選んだときのみ表示されます。

変換モード

プログレッシブ出力変換方式を素材(→64)に合わせて選ぶ。

[▶] を押して [▲][▼] で選び、[決定] を押す。

▶ **オート 1** (標準) : 映画再生。

▶ **オート 2** : オート 1 の変換方法に加え、30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像にも対応。

▶ **ビデオ** : ビデオ素材。

音声メニュー

アドバンスサラウンド(→41)

[▶] を押して [▲][▼] で選び、[決定] を押す。

シネマボイス

DVD-V (ドルビーデジタル、DTS、3 ch 以上でセンターチャンネルにセリフが入っているディスク)

[▲][▼] で選び、[決定] を押す。

▶ 切

- 「入」にしても、ディスクによっては効果が出にくいものや、出ないものがあります。

▶ **入** : 映画のセリフを聞き取りやすくする。

サウンドエンハンスメント(→41)

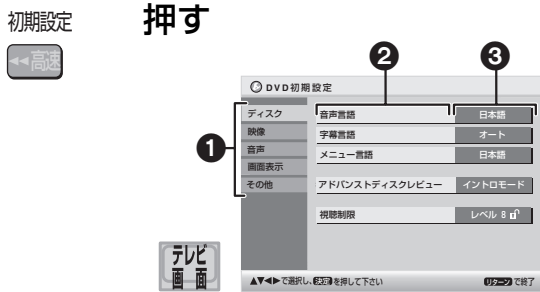




[▶] を押して [▲][▼] で選び、[決定] を押す。

初期設定を変える



設定のしかた

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→18)
 - [DVD]を押して、DVD側に切り換える。

1		押す ① メニュー項目(タブ) <ul style="list-style-type: none">●ディスク、映像、音声、画面表示、その他の5項目があります。これを選んで、各項目の詳細画面を呼び出します。 ② 設定項目 <ul style="list-style-type: none">●上記で選んだメニュー項目内の詳細項目です。 ③ 設定内容 <ul style="list-style-type: none">●設定状態を表示します。項目を選ぶと、設定内容を変更することができます。
2		① メニュー項目(タブ)を [▲][▼] で選び [▶] を押す
3		② 設定項目を [▲][▼] で選び、[決定]を押す
4		③ 設定内容を変える [▲][▼] で選び、[決定]を押す
5		押す

■ひとつ前の画面に戻る

[リターン]を押す。

【お願い / ヒント】

- 電源を切っても、変更した内容は記憶されています。
- 操作によって異なる画面が出る場合がありますが、そのときは画面の指示に従ってください。

初期設定の項目

ディスク

音声言語

- 言語(音声)を選ぶとき。
 - ▶ 日本語(工場出荷時)
 - ▶ 英語
 - ▶ オリジナル
ディスクの最優先言語が選ばれます。
 - ▶ その他 * * * *
- [1] ~ [10/0] で言語番号を入力する。(→53)

字幕言語

- 言語(字幕)を選ぶとき。
 - ▶ オート(工場出荷時)
「音声言語」で選んだ言語で音声再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示する。
 - ▶ 日本語
 - ▶ 英語
 - ▶ その他 * * * *
- [1] ~ [10/0] で言語番号を入力する。(→53)

ディスクの言語について

- 選んだ言語がディスクに記録されていない場合や、言語があらかじめディスク内で決められている場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。

メニュー言語

- メニューなど、テレビ画面に表示される言語を選ぶとき。
 - ▶ 日本語(工場出荷時)
 - ▶ 英語
 - ▶ その他 * * * *
- [1] ~ [10/0] で言語番号を入力する。(→53)

アドバンスディスクレビュー

- レビューの動作方法を選ぶとき。
 - ▶ イン트로モード(工場出荷時)
各タイトル / プログラムの先頭を数秒間ずつ、順に再生します。
 - ▶ インターバルモード
10 分刻みで数秒間ずつ、順に再生します。

応用再生

初期設定

初期設定を変える(つづき)

初期設定の項目(つづき)

視聴制限

- お子さまなどに見せたくないソフトを再生できないようにしたり、再生を制限するとき。

暗証番号を入力しない限り、再生や設定の変更はできません。

- この機能は、DVD ビデオでのみ働きます。

▶ 8 すべて視聴可(工場出荷時)

すべてのディスクが再生可。

▶ 7 ~ 1

制限レベルの記録されているディスク(成人向けや暴力シーンを含むもの)が再生不可。

▶ 0 すべて不可

すべてのディスクが再生不可。

■ 7 以下を選んだとき

1 [1] ~ [10/0] で暗証番号(4けた)を入力し、[決定]を押す。

2 もう一度 [決定] を押す。

- ロックがかかります。

■ 間違った暗証番号を入力してしまったとき

- 上記手順1で[決定]を押す前は、[取消し]または[◀]を押すと取り消せます。

- 制限レベルが記録されていないディスクを制限したいときは「0 すべて不可」を選んでください。

- ロックすると正しい暗証番号を入力しない限り、設定内容を変えることができません。暗証番号は忘れないでください。

■ 制限内容を変えるとき(レベル 7 ~ 0 のとき)

[1] ~ [10/0] で暗証番号(4けた)を入力し、[決定]を押す。

ロック解除 : 制限を解除して「8 すべて視聴可」に戻す。

暗証番号変更 : 暗証番号を変える。

レベル変更 : 制限レベルを変える。

一時解除 : 一時的に制限を解除する。電源を切るかディスクトレイを開けるまで、「8 すべて視聴可」の状態が続きます。

映像

TV アスペクト

- テレビ画面サイズに合わせて画面表示方法を選ぶ。

▶ 4:3 パン&スキャン(工場出荷時)

画面サイズ比が 4:3 の従来のテレビを使うときで、パン&スキャン指定されたワイドサイズのソフトをパン&スキャン(左右の切れた画面)で映したいとき。

▶ 4:3 レターボックス

画面サイズ比が4:3の従来のテレビを使うときで、ワイドサイズのソフトをレターボックス(上下に黒い帯のある画面)で映したいとき。

▶ 16:9

画面サイズ比が 16:9 のワイドテレビを使うとき。

- 従来サイズ比のテレビに接続し、ワイドサイズの映像をパン&スキャンで映したいときは、工場出荷時の設定を変える必要はありません。

- DVD の画面横縦比はディスクによってさまざまです。

従来サイズ比(4:3)のテレビへの表示方法は上記の設定で選べますが、ワイドテレビ(16:9)をお持ちのときは、テレビ側の画面モードで表示方法を変えることができます。

- ワイドサイズのソフトによっては、この設定にかかわらずレターボックスでしか映らないものがあります。

TV ディレイ

- AVアンプとプラズマテレビを接続している場合、映像が音声より遅く感じるときに、タイミングを合わせることができます。

▶ 0ms(工場出荷時)

▶ 20ms

▶ 40ms

▶ 60ms

▶ 80ms

▶ 100ms

スチルモード

- 一時停止中の画像の表示方法を選ぶ。

▶ オート(工場出荷時)

ぶれの少ない静止画像か、画質のよい静止画像になります。

▶ フィールド

粗めの静止画像になります。

「オート」に設定するとぶれが生じるときに選びます。

▶ フレーム

画質のよい静止画像が表示されます。

「オート」のままでは小さい文字や、細かい絵柄がはっきり見えないときに選びます。

音声

デジタル : デジタル接続(→17)

アナログ : アナログ接続(→16, 17)

PCM デジタル出力 **デジタル**

- 接続機器が対応しているサンプリング周波数に合わせて選びます。

▶ 最高 48 kHz(工場出荷時)

48 kHz または 44.1 kHz まで対応。

▶ 最高 96 kHz

96 kHz または 88.2 kHz まで対応。

- 接続機器が96 kHzまたは88.2 kHzに対応していないときは、「最高 48 kHz」を選んでください。

- ディスクが著作権保護されているときは、設定にかかわらず 48 kHz または 44.1 kHz に変換します。

- 96 kHzに対応している接続機器でも、88.2 kHzに対応していないことがあります。(詳しくは、接続機器の説明書をお読みください)

Dolby Digital デジタル

- 接続機器がデコーダー内蔵かどうかに応じて、信号の出力状態を選ぶ。

▶ Bitstream(工場出荷時)

ドルビーデジタルデコーダー内蔵機器と接続するとき。

▶ PCM

ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していない機器と接続するとき。

DTS Digital Surround デジタル

- 上記の「Dolby Digital」と同様の選択をDTS信号に対して行います。

▶ Bitstream(工場出荷時)

DTS デコーダー内蔵機器と接続するとき。

▶ PCM

DTS デコーダーを内蔵していない機器と接続するとき。

音声のダイナミックレンジ圧縮 デジタル アナログ

(ドルビーデジタルのみ)

- 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。

▶ 切(工場出荷時)

▶ 入

画面表示

画面メニュー言語

- 初期設定画面の言語や、操作時にテレビ画面に表示される言語を選ぶ。

▶ 日本語(工場出荷時)

▶ English

画面メッセージ

- 操作時の表示をテレビ画面に表示するかしないかを選ぶ。

▶ 入(工場出荷時)

▶ 切

その他

クイックセットアップ

- テレビ画面上で、基本的な初期設定の下記の項目を対話形式で設定できます。

各項目の詳しい内容については、それぞれのページをお読みください。(→52 ~ 53)

▶ する

クイックセットアップの項目

・画面メニュー言語

・TV アスペクト

▶ しない

設定の初期化

- 本機をお買い上げ時の状態に戻します。

▶ する

視聴制限(→52)を設定しているときは、暗証番号を入力してください。本体表示窓の「IPI」表示が消えてから、電源を入れ直してください。

初期化を実行中に、画面に「オールクリア」が表示されたときは、[決定] を押してください。

▶ しない

言語番号一覧表

アイスランド.....7383	オーリヤ.....7982	シンド.....8368	トルクメン.....8475	ヘプライ.....7387
アイマラ.....6589	オランダ.....7876	シンハラ.....8373	トルコ.....8482	ベトナム.....8673
アイルランド.....7165	カザフ.....7575	ジャワ.....7487	トンガ.....8479	ベロルシア(白ロシア).....6669
アゼルバイジャン.....6590	カシミール.....7583	スウェーデン.....8386	ドイツ.....6869	ベンガル(バングラ).....6678
アッサム.....6583	カタロニア.....6765	スロバキア.....8375	ナウル.....7865	ペルシャ.....7065
アファル.....6565	ガリチア.....7176	スロベニア.....8376	日本語.....7465	ポーランド.....8076
アフリカーンス.....6570	韓国(朝鮮)語.....7579	スワヒリ.....8387	ネパール.....7869	ポルトガル.....8084
アブハジア.....6566	カナダ.....7578	スندا.....8385	ノルウェー.....7879	マオリ.....7773
アムハラ.....6577	カンボジア.....7577	スペイン.....6983	ハウサ.....7265	マケドニア.....7775
アラビア.....6582	キルギス.....7589	ズールー.....9085	ハンガリー.....7285	マライ(マレー).....7783
アルバニア.....8381	ギリシャ.....6976	セルビア.....8382	バンキール.....6665	マラッタ.....7782
アルメニア.....7289	クルド.....7585	セルボクロアチア.....8372	バスク.....6985	マラヤーラム.....7776
イタリア.....7384	クロアチア.....7282	ソマリ.....8379	バシュト.....8083	マルタ.....7784
イディッシュ.....7473	グアラニー.....7178	タイ.....8472	バンジャブ.....8065	マダガスカル.....7771
インターリングア.....7365	グジャラト.....7185	タタール.....8484	ヒンディー.....7273	モルダビア.....7779
インドネシア.....7378	グリーンランド.....7576	タミル.....8465	ビハール.....6672	モンゴル.....7778
ウェールズ.....6789	グルジア.....7565	タガログ.....8476	ビルマ.....7789	ヨルバ.....8979
ウオロフ.....8779	ケチュア.....8185	タジク.....8471	フィジー.....7074	ラオ.....7679
ヴォラビュック.....8679	ゲール.....7168	チェコ.....6783	フィンランド.....7073	ラテン.....7665
ウクライナ.....8575	(スコットランド).....7168	中国語.....9072	フェロー.....7079	ラトビア(レット).....7686
ウズベク.....8590	コーサ.....8872	チベット.....6679	フランス.....7082	リトアニア.....7684
ウルドゥー.....8582	コルシカ.....6779	ティグリニア.....8473	フリジア.....7089	リンガラ.....7678
英語.....6978	サモア.....8377	テルグ.....8469	プータン.....6890	ルーマニア.....8279
エストニア.....6984	サンスクリット.....8365	デンマーク.....6865	ブルガリア.....6671	レトロマンズ.....8277
エスペラント.....6979	ショナ.....8378	トウイ.....8487	ブルターニュ.....6682	ロシア.....8285

DVD-RAMからVHSにダビングする

ワンタッチ操作で簡単にダビングする (ワンタッチダビング)

ディスク*に録画された番組をビデオカセットにワンタッチ操作でダビングすることができます。

※カセットにダビングする再生用ディスクは、当社製 DVD レコーダー(別売)で録画した DVD-RAM をお使いください。DVDビデオなど、DVD-RAM以外のディスクはワンタッチダビングすることはできません。

- 1枚のディスクの内容すべてをカセットに自動的にダビングします。

準備 ●テレビに DVD 側の画面を出す。(→18)

DVD 側:

- ダビングしたい番組が録画されたディスクを入れる。

VHS 側:

- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(→21)
- テープに十分な残量があることを確認しておく。
- 録画モードを選んでおく。(→24)

1

DVD-RAM
ダビング


テレビ画面

DVD-RAM
ダビング

**VHS・DVD ともに停止状態で、
押す**

長押しでダビングを開始します

“長押しでダビングを開始します”と表示されている間に、
**約3秒以上押し続け、
ダビングが始まるのを確認する**



●ディスクの再生が終わるか、またはテープの終端になったとき、自動的にダビングを終了します。

■ダビングをやめる

[停止 ■] を押す。

- ダビングが終了すると、ダビング終了のメッセージがテレビ画面に表示され、数秒後に消えます。

■ダビング終了後

VHS 側の録画チャンネル表示が“dc”チャンネルからダビング開始前のチャンネルに戻ります。

■頭出し信号の書き込みについて

DVD から VHS へのワンタッチダビング時には、1つの番組ごとに頭出し信号が自動的に書き込まれます。

カセットへのダビング後は、**頭出し** [◀◀] [▶▶] を使って番組を探すことができます。



【お願い / ヒント】

- 予約録画の待機中はダビング操作を実行することはできません。予約録画の待機状態を解除してください。(→29)
- ダビングが始まると、以下の操作が自動的に行われます。
 - ・VHS 側の録画チャンネル表示→“dc” (→55)
(dc: ダビング入力チャンネル)
 - ・テレビへの出力→VHS より出力
 - ・DVD 側の初期設定の「画面メッセージ」→「切」(→53)
 - ・DVD の再生時の音声出力→ステレオ (L R)
- ワンタッチダビング中は [DVD] を押しても出力を切り換えることはできません。
- ダビングが開始・実行されない場合は、本体表示窓のカセットマークと DVD 動作表示が約 7 秒間点滅します。準備が正しくされているか、再度確かめてください。
 - ・ディスクが入っていない
 - ・DVD 側が停止(続き再生メモリー機能)以外のとき
 - ・挿入ディスクが VR 記録された DVD-RAM 以外のとき
 - ・カセットが入っていない
 - ・カセットの「つめ」が折れているとき
 - ・VHS 側がオートサーチ中のとき(→19)
 - ・VHS 側が予約録画の待機状態のとき
 - ・VHS 側が停止以外のとき
 - ・テープリフレッシュ中のとき(→32)
- コピー禁止処理がされているディスクを入れてダビングしようとする、テレビ画面にメッセージが表示され、録画が中断されます。
- 本体表示窓で DVD の動作状態表示が点滅時にダビングを開始すると、その位置からダビングが実行されます。

本体表示窓



動作状態表示

録画開始位置を指定してダビングする

ディスクの内容をビデオカセットに録画することができます。ただし、コピー禁止処理のされていないものに限りです。

●ディスクの多くは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されており、以下の方法でも録画・録音できないようになっています。

- 準備**
- 初期設定の「画面メッセージ」を「切」にしておく。(→53)不要な文字や表示が出さなくなります。
 - VHS 側に「つめ」の折れていないカセット、DVD 側に再生するディスクを入れる。(→21,36)
 - [VHS] を押して、VHS 側に切り換える。

1	 <p>“dc” チャンネルを選ぶ 数回押す</p>  <p>●テレビにDVDの映像が表示されます。</p>
2	 <p>押す</p>
3	<p>再生</p>  <p>ディスクを再生し、録画の開始点を探す [再生] を押す</p> <p>一時停止</p>  <p>録画の開始点で、静止画にする [一時停止] を押す</p> <p>スロー</p>
4	 <p>押す</p>
5	<p>再生</p>  <p>録画の開始点を探す [再生] を押す</p> <p>一時停止</p>  <p>録画の開始点で、静止画にする [一時停止] を押す</p> <p>スロー</p> <p>録画</p>  <p>録画の一時停止にする [録画] を押す</p>
6	<p>録画モード</p>  <p>録画モードを選ぶ 数回押す</p> <p>●“標準”、“3 倍”、“5 倍” から選びます。</p>
7	<p>一時停止</p>  <p>スロー</p> <p>押す</p> <p>●VHS の録画と DVD の再生が同時に始まります。</p> 

録画をやめる

- 1 [停止 ■] を押す。録画が停止します。
- 2 [DVD] を押す。
- 3 [停止 ■] を押す。DVD の再生が停止します。

“dc”チャンネルについて

- VHS の入力チャンネルが“dc” のときのみ録画することができます。テレビ画面には、“DC” と表示されます。
- “dc” チャンネルにしてディスクを再生すると、テレビ画面は DVD の映像が映っていますが、VHS/DVD 出力切換は VHS 側になっています。

【お願い / ヒント】

- コピー禁止処理がされているディスクを入れていると、テレビ画面に“録画できません”と表示されます。そのまま録画を続けたときは、映像が乱れて録画されてしまいます。

外部入力で録画する

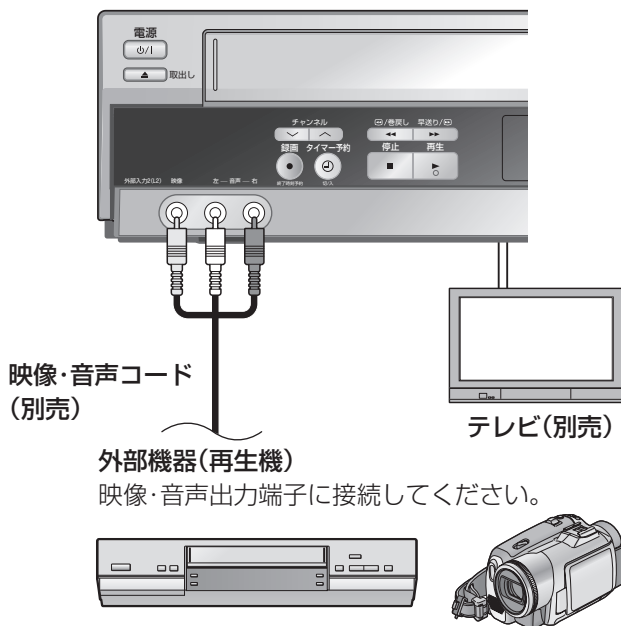
VHS



2	<p>再生 録画の開始点を探す [再生]を押す</p> <p>一時停止 録画の開始点で、静止画にする [一時停止]を押す</p> <p>録画 録画の一時停止にする [録画]を押す</p>
3	<p>録画モード 録画モードを選ぶ 数回押す ●“標準”、“3倍”、“5倍”から選びます。</p>
4	<p>再生機で、再生を始める</p>
5	<p>一時停止 録画を始めた場面で、押す</p>

他のビデオなどから録画する

例では、前面の外部入力2 (L 2) 端子に接続していますが、後面の外部入力1 (L 1) 端子に接続することもできます。



外部機器(再生機)

映像・音声出力端子に接続してください。

- 準備**
- [VHS]を押して、VHS 側に切り換える。
 - 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(→21)

1	<p>外部機器を接続した外部入力チャンネルを選ぶ 押す</p> <p>本体表示窓</p> <p>L1: 外部入力1 端子(後面)に接続したとき</p> <p>L2: 外部入力2 端子(前面)に接続したとき</p>
---	--

録画をやめる

[停止 ■] を押す。

- 再生機も停止させてください。

映像が乱れたり、色合いが悪くなったりするとき

- 市販されているビデオソフト(レンタルビデオも含む)や地上デジタル / BS デジタル / CS デジタル放送などには、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されているものがあります。コピー禁止処理されている信号を本機に入力しても、正しく録画できません。また、本機を経由してテレビで見ようとしても、映像が乱れたり、明るさが急に変わったり、色合いが悪くなったりします。

本機を再生機として使うとき

- VHS モード設定(→34)の「オンスクリーン」を「切」にすると、画面に不要な文字や表示を出さなくなります。

テレビの近くで操作するとき

- 再生機をテレビに近付けると、黒い帯状のノイズが録画されてしまうことがあります。このときはできるだけ離してください。

BSチューナー内蔵テレビからBS番組を予約録画するとき

- 本機後面の外部入力1 (L1) 端子とテレビのモニター出力端子を接続している場合は、G コード予約で BS 番組を録画することができます。その際、本機の録画チャンネルは自動的に外部入力チャンネル“L1”が選ばれます。詳しくは、テレビの説明書もお読みください。

【お願い / ヒント】

- 外部機器の音声出力端子がモノラルのときは、ステレオ ↔ モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。

故障かな？

修理を依頼される前に、症状を確かめてください。
これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」(→67)にお問い合わせください。

電源

- 電源プラグをコンセントに差し込んでいるのに、操作できない
 - 予約録画の待機中になっている。(→29)
- 自動的に電源が切れた
 - 電力モード設定「自動電源 切」が「2H」または「6H」になっている。(不要な電力の消費をおさえます)(→35)

接続・設置

- テレビに本機の画面が出ない
 - テレビの入力を切り換えていない。(→18)

リモコン

- リモコンが操作できない
 - 電池が消耗している。(→11)
使用環境、使用回数などにもよりますが、電池の寿命は約1年です。
 - 本体のリモコン受信部に向けて操作していない。(→11)
 - リモコンと本体の間に障害物などがある。(→11)
- 本機(VHS 側)が操作できない
 - リモコンの出力が[VHS]側になっていない。([DVD]側になっている)
 - 予約録画の待機中になっている。(→29)
 - 本体とリモコンモードが合っていない。(→34)
電池を交換すると、リモコンモードを合わせ直す必要がある場合があります。
 - 本体をラックに入れて使用するときは、ガラス扉の厚さや色によって、操作できる範囲が短くなることがあります。
- テレビが操作できない
 - メーカー番号が合っていない。(→18)
電池を交換すると、メーカー番号を合わせ直す必要がある場合があります。

VHS

カセット

- カセットが取り出せない
 - 予約録画の待機中、または実行中になっている。(→29)
 - 録画中になっている。(→24)

再生

- 再生できない
 - 他のテレビ方式(PAL、SECAM など)で録画されたカセットは再生できません。
- 再生画面がチラチラする
 - ビデオヘッドが汚れている。(→23)
 - テープが古い、またはいたんでいる。(→7)
- 再生画面がブルーバックになる
 - テープの未録画部分、または記録状態の悪い部分を再生している。
 - 汚れたり、いたんだりしたテープを使うと、故障してブルーバック画面になることがあります。
→このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 再生画面にノイズが出る
 - 本機以外のビデオで3倍/5倍モードを使って録画されたテープを再生した場合は、テープによっては画面にノイズが出る場合があります。保存を目的とするときは、標準モードで録画することをおすすめします。(→24)

録画・予約録画

- 録画できない
 - カセットの誤消去防止用の「つめ」が折れている。(→21)
 - カセットの誤消去防止用つまみが「OFF」になっている。(→21)
- テレビ番組が録画できない
 - 録画したい番組のチャンネルを選んでいない。
- Gコード予約ができない
 - ガイドチャンネルが正しく設定されていない。(→20)
 - 複数のチャンネルポジションに、同じガイドチャンネルが設定されている。
→ガイドチャンネルを正しく設定する。また、不要なチャンネルは削除する。(→20)
- 予約録画が正しくできない
 - 予約内容(予約チャンネルや開始・終了時刻など)が間違っている。(→28)
 - 予約録画の待機状態になっていない。(→29)
 - 予約録画の時間帯が重なっている。
- [停止 ■] を押しても、予約録画が終わらない
 - 予約録画実行中は[停止 ■] を押しても停止しません。(→29)
- 予約録画が終わっても、予約内容が消えない
 - 毎日・毎週予約のときは消えません。

■ 音声が出ない、または音がおかしい

- 正しく接続していない。
- 接続した機器(アンプなど)で音量調節する。
- 接続した機器の入力切換が正しくない。
- 早見(遅見)・早聞き(遅聞き)再生中は、デジタル音声は PCM の 2 チャンネル出力になります。
- 再生速度を切り換えるときに、音が途切れることがあります。

■ 音声効果が働かない

- 早見(遅見)・早聞き(遅聞き)再生中は、アドバンストサラウンドは働きません。

■ 耳を刺激するような音が出る

- 他の機器とデジタル接続しているときは、接続した機器に応じて、初期設定の「Dolby Digital」および「DTS Digital Surround」を正しく設定する。(→17, 53)

■ 音声言語、字幕言語が切り換えられない

- 複数の言語が入っていないディスクは切り換えできません。
- [音声]などを押しても切り換えできないディスクでも、メニュー画面等で切り換えできる場合があります。

■ 字幕が出ない

- 字幕の入っていないディスクでは出ません。
- 字幕が「切」になっている。(→42)
- A-B リPEAT再生の A 点、B 点や、マーカーを付けたところの前後では、字幕が表示されないことがあります。

■ アングルを変えて見るできない

- 複数のアングルが記録されている場面でのみ働きます。

■ 画面メッセージが出ない

- 初期設定の「画面メッセージ」を「切」にしている。(→53)

■ 視聴制限で設定した暗証番号を忘れた DVD 側の設定を工場出荷時に戻したい

- 以下の操作をすると、初期設定の内容を工場出荷時に戻すことができます。

- 1. 停止中に、本体の[再生▶](DVD 操作部)、
[▲開/閉]、[巻戻し◀◀](VHS 操作部)の 3 つを本体表示窓に「IPIイニシャライズ(Initialize の略)」と表示されるまで同時に押し続ける。
2. 本体の電源を切 / 入する。

自己診断表示機能

本機は異常の状態をお知らせする自己診断表示機能を持っています。

- 本機の設置中や使用中に異常を検出すると、本体表示窓に下記のサービス番号を表示します。
- サービス番号は、例えば「U11」のように、英文字と 2 けたの数字で表示されます。

■ U11

ビデオヘッドが汚れている

- ビデオヘッドをクリーニングする。(→23)

■ U30

リモコンモードが合っていない

- リモコンモードを合わせる。(→34)

■ H □□または F □□

異常と思われます

(H、F 以降の数字は、本機の状態によって変わります)

1 電源プラグをコンセントから抜き、数秒後再び差し込む。

2 [VHS/DVD 電源] を押し、電源を入れる。

(直ることがあります)

上記の操作をしてもサービス番号が消えない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの修理ご相談窓口へ修理を依頼してください。

なお、修理のご依頼の際には、「サービス番号、H01」などとお知らせください。

電源

■ 転居先で使えるか？

- 日本国内であれば使えます。
→ 転居先で受信チャンネルを正しく設定し直してください。
(→19, 20)

■ 海外でも使えるか？

- 本機は日本国内専用です。
海外では電源電圧などが異なるため使えません。

接続

■ モノラルテレビと接続したいが？

- ステレオ ↔ モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。(→61)

■ ビデオ入力(映像・音声)端子がないテレビと接続したいが？

- 本機とは接続できません。

■ ハイビジョンテレビに接続できるか？

- できます。
特にDVDの場合は、高画質で楽しむために、DVD対応のコンポーネントビデオ入力端子に接続することをおすすめします。ハイビジョン方式(MUSE)専用のコンポーネントビデオ入力端子には接続しないでください。

■ S映像入力端子、コンポーネントビデオ入力端子、D端子すべてがあるテレビの場合、どれに接続したらよい？

- DVD側の映像のみをお楽しみいただく場合は、コンポーネントビデオ入力端子またはD映像端子に接続することをおすすめします。(→16)

コンポーネントビデオ入力端子またはD映像端子に接続すると、DVDに記録されたままの状態ですべての信号を出力するため、S映像入力端子に接続したときよりも、さらに忠実に色を再現します。ただし、この接続でVHS側の映像を見ることはできません。VHS側の映像をお楽しみいただくときは、VHS/DVD共用・出力1端子とテレビのビデオ入力端子を接続してください。

■ プログレッシブ映像を楽しむには、どんなテレビが必要か？

- 当社製のD2、D3、D4のいずれかの入力端子のあるテレビであれば対応しています。テレビの説明書をご覧ください。

■ ドルビーデジタルやDTSのマルチチャンネル音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か？

- デコーダー内蔵のAVアンプと3本以上のスピーカーを用意すれば、マルチチャンネル音声が楽しめます。

VHS/DVD 出力切換

■ 電源を入れた直後、DVDの映像に切り換わるときがあるが、なぜか？

- 本体にディスクが入ったまま電源を入れると、ディスクによっては自動的に再生が始まることがあります。このときVHS側だった映像が、自動的にDVD側に切り換わる場合があります。
電源を入れるときにディスクが入っていないときは、DVD側の映像には切り換わりません。

VHS

カセット

■ S-VHSまたはD-VHSカセットを使って、録画・再生できるか？

- できます。ただし、S-VHS、D-VHSカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。
- S-VHS方式で録画されたカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。
- デジタル(D-VHS)方式で録画されたD-VHSカセットは再生できません。(→21)

■ S-VHSまたはVHSカセットを使って、録画・再生できるか？

- カセットアダプター(別売)を使えばできます。
ただし、S-VHSカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。
- S-VHS方式で録画されたS-VHSカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。

再生

■ 海外で録画したカセットを再生できるか？

- 同じNTSC方式のSP(標準)、またはEP(3倍)で録画されたものならできます。

■ 本機の5倍モードで録画したカセットを他のビデオで再生できるか？

- できません。

録画・予約録画

■ 録画中に、ステレオ放送の左または右音声のみ(2カ国語放送の主または副音声のみ)に切り換えて聞くことはできるか？

- できます。(→33)
→ [音声] で聞きたい音声を選んでください。

■ ステレオ放送の左または右音声のみ(2カ国語放送の主または副音声のみ)を録音できるか？

- できません。(→33)

■ VHF/UHF放送の録画中に、テレビでBS放送を見ることができるとはできるか？

- BSチューナー内蔵テレビであれば、見ることはできます。

■ 予約録画は予約した順番に行われるのか？

- 予約内容の日付・時刻順に行われます。

■ 予約録画の待機中に、他のカセットを見ることができるか？ またはカセットを入れ替えることができるか？

- 予約録画の待機状態を解除しないとできません。(→29)

■ テレビの電源は入れていなくてもいいのか？

- 本機だけで予約録画する場合は、入れなくてもかまいません。
- テレビのチューナーを使ってBS番組などを予約録画する場合、予約録画中は電源を入れておく必要があります。

別売品のご紹介

DVD

■海外で買ったDVDは再生できるか？

- リージョン番号が「ALL」または「2」を含んでいるもので、映像方式がNTSCであれば再生できます。

■海外で買ったビデオCDは再生できるか？

- 映像方式がNTSCであれば再生できます。

■リージョン番号がないディスクは再生できるか？

- DVDのリージョン番号は、ディスクが規格に適合していることを表しています。
規格を満たしていないDVDは再生できません。

本書で紹介させていただいている別売品の一例です。

- 品番は2005年3月現在のものです。

■映像・音声コード(ステレオ ↔ ステレオ)

- RP-CVP3G05(0.5 m)
- RP-CVP3G10(1.0 m)
- RP-CVP3G15(1.5 m)
- RP-CVP3G20(2.0 m)
- RP-CVP3G30(3.0 m)

■映像・音声コード(ステレオ ↔ モノラル)

- RP-CVP2G10(1.0 m)
- RP-CVP2G20(2.0 m)
- RP-CVP2G30(3.0 m)

■音声コード(ステレオ ↔ ステレオ)

- RP-CAP3G05(0.5 m)
- RP-CAP3G10(1.0 m)
- RP-CAP3G15(1.5 m)
- RP-CAP3G20(2.0 m)
- RP-CAP3G30(3.0 m)

■S映像コード

- RP-CVS0G10(1.0 m)
- RP-CVS0G20(2.0 m)
- RP-CVS0G30(3.0 m)

■D端子ピンケーブル

- RP-CVCDG15(1.5 m)
- RP-CVCDG30(3.0 m)

■D端子ケーブル

- RP-CVDG15A(1.5 m)
- RP-CVDG30A(3.0 m)

■光デジタルケーブル(光角形プラグ ↔ 光角形プラグ)

- RP-CA2005A(0.5 m)
- RP-CA2010A(1.0 m)
- RP-CA2020A(2.0 m)
- RP-CA2030A(3.0 m)

■カセットアダプター

- VW-TCA7

別売品は販売店でお買い求めいただけます。

松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

パナセンスカスタマーセンター

Pana Sense

<http://www.sense.panasonic.co.jp/>

TEL 06-6907-9144

市外局番入力チャンネル設定一覧表

市外局番入力チャンネル設定(→19)を行うと、この表のように自動的に放送局が登録されます。

市外局番に変更があったときでも、この表の市外局番で設定してください。

地上デジタル放送の導入にともない、一部の地域では、地上アナログ放送局のチャンネルが変更になることがあります。
この場合、市外局番チャンネル設定を行ったあと、マニュアルチャンネル設定で修正が必要になります。

都道府県	都市名	市外局番	PO(チャンネルポジション)／CH(受信チャンネル)・表示(表示チャンネル)・ガイドCH(ガイドチャンネル)																							
			PO ①				PO ②				PO ③				PO ④				PO ⑤							
			放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH				
北海道	札幌	011	HBCテレビ	1	1	1				NHK総合札幌	3	3	80	TV北海道	17	17	17	STVテレビ	5	5	5					
	旭川	0166					NHK教育札幌	2	2	90				TV北海道	33	33	17									
	北見	0157					NHK教育札幌	2	2	90																
	帯広	0155	HTBテレビ	34	34	35								NHK総合札幌	4	4	80									
	釧路	0154					NHK教育札幌	2	2	90				TV北海道	29	29	17									
	室蘭	0143					NHK教育札幌	2	2	90				TV北海道	29	29	17									
青森	青森	017	青森放送	1	1	1					NHK総合青森	3	3	80					NHK教育青森	5	5	90				
	八戸	0178												青森朝日放送	31	31	34									
秋田	秋田	018					NHK教育秋田	2	2	90									秋田朝日放送	31	31	31				
	大館	0186	青森放送	1	1	1								NHK総合秋田	4	4	80	秋田朝日放送	59	59	31					
岩手	盛岡	019	東北放送	1	1	1	めんこいテレビ	33	33	33	テレビ岩手	35	35	35	NHK総合盛岡	4	4	80	IATテレビ	31	31	20				
	仙台	022	東北放送	1	1	1					NHK総合仙台	3	3	80					NHK教育仙台	5	5	90				
山形	山形	023												NHK教育山形	4	4	90	さくらんぼ	30	30	30					
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	10					NHK総合山形	3	3	80					さくらんぼ	24	24	30				
福島	福島	024	東北放送	1	1	1	NHK教育福島	2	2	90				テレビユー福島	31	31	31									
	会津若松	0242	NHK総合福島	1	1	80					NHK教育福島	3	3	90	テレビユー福島	47	47	31								
	いわき	0246					テレビユー福島	32	32	31					NHK総合福島	4	4	80								
茨城	水戸	029	NHK総合東京	44	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16				
	栃木	028	NHK総合東京	51	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	49	3	90	日本テレビ	53	4	4	とちぎテレビ	31	31	23				
群馬	前橋	027	NHK総合東京	52	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48				
	さいたま	048	NHK総合東京	1	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16				
千葉	千葉	043	NHK総合東京	1	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16				
	東京	03	NHK総合東京	1	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16				
神奈川	横浜	045	NHK総合東京	1	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16				
山梨	甲府	055	NHK総合甲府	1	1	80					NHK教育甲府	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5				
	新潟	025									新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟放送	5	5	5				
長野	長野	026					NHK総合長野	2	2	80				長野朝日放送	20	20	20									
	飯田	0265	長野朝日放送	44	44	20					NHK教育長野	3	3	90	NHK総合長野	4	4	80								
富山	富山	0764	北日本放送	1	1	1	MROテレビ	6	6	6	NHK総合富山	3	3	80	石川テレビ	37	37	37								
	金沢	076	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	NHK総合金沢	4	4	80								
石川	福井	0776									NHK教育福井	3	3	90												
静岡	静岡	054					NHK教育静岡	2	2	90				静岡第一テレビ	31	31	31									
	浜松	053	東海テレビ	1	1	1	静岡第一テレビ	30	30	31				NHK総合静岡	4	4	80	CBCテレビ	5	5	5					
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1					NHK総合名古屋	39	3	80					CBCテレビ	5	5	5				
	名古屋	052	東海テレビ	1	1	1					NHK総合名古屋	3	3	80					CBCテレビ	5	5	5				
三重	津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	NHK総合名古屋	31	3	80	毎日放送	4	4	4	CBCテレビ	5	5	5				
滋賀	大津	077					NHK総合大阪	28	28	80				毎日放送	36	4	4									
	京都	075					NHK総合大阪	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4								
大阪	大阪	06					NHK総合大阪	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4								
	神戸	078					NHK総合大阪	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日放送	31	4	4	テレビ大阪	19	19	19				
兵庫	神戸	0742					NHK総合大阪	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4	NHK総合大阪	51	51	—				
	和歌山	073					NHK総合大阪	32	2	80					毎日放送	42	4	4	テレビ和歌山	30	30	30				
鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	1					NHK総合鳥取	3	3	80	NHK教育鳥取	4	4	90								
	松江	0852	日本海テレビ	30	30	1																				
島根	浜田	0855					NHK総合松江	2	2	80	日本海テレビ	54	54	1					山陰放送	5	5	10				
	岡山	086	OHKテレビ	35	35	35	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育岡山	3	3	90					NHK総合岡山	5	5	80				
広島	広島	082	テレビ新広島	31	31	31					NHK総合広島	3	3	80	中国放送	4	4	4								
	福山	084	テレビ新広島	54	54	31					NHK教育広島	3	3	90					NHK総合広島	5	5	80				
山口	山口	083	NHK教育山口	1	1	90	KBCテレビ	2	2	1	TVQ九州放送	23	23	19	山口朝日放送	28	28	28	大分放送	5	5	5				
香川	高松	087	テレビせとうち	19	19	23					NHK教育高松	39	39	90	毎日放送	4	4	4	NHK総合高松	37	37	80				
	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	NHK総合徳島	3	3	80	毎日放送	4	4	4	テレビ和歌山	55	55	30				
愛媛	松山	089	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育松山	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	テレビ新広島	31	31	31				
	新居浜	0897	テレビせとうち	23	23	23	NHK総合松山	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	NHK教育松山	4	4	90	テレビ新広島	31	31	31				
高知	高知	0888													NHK総合高知	4	4	80								
福岡	福岡	092	KBCテレビ	1	1	1	サガテレビ	36	36	36	NHK総合福岡	3	3	80	RKB毎日放送	4	4	4	TVQ九州放送	19	19	19				
	北九州	093					KBCテレビ	2	2	1	FBSテレビ	35	35	37	サガテレビ	36	36	36	TVQ九州放送	23	23	19				
佐賀	佐賀	0952	KBCテレビ	57	57	1	NHK教育佐賀	40	40	90	FBSテレビ	52	52	37	サガテレビ	36	36	36	TVQ九州放送	14	14	19				
	長崎	095	NHK教育長崎	1	1	90	KBCテレビ	57	57	1	NHK総合長崎	3	3	80	RKB毎日放送	4	4	4	長崎放送	5	5	5				
熊本	熊本	096	KBCテレビ	1	1	1	NHK教育熊本	2	2	90	熊本朝日放送	16	16	16	KKTテレビ	22	22	22	長崎放送	5	5	5				
	大分	097	KBCテレビ	1	1	1					NHK総合大分	3	3	80	RKB毎日放送	4	4	4	大分放送	5	5	5				
宮崎	宮崎	0985	南日本放送	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35												
	延岡	0982					NHK教育宮崎	2	2	90					NHK総合宮崎	4	4	80								
鹿児島	鹿児島	099	南日本放送	1	1	1	テレビ熊本	34	34	34	NHK総合鹿児島	3	3	80	テレビ宮崎	35	3									

- 一覧表の ①～⑫の放送局は、リモコンの [1]～[12] を押すだけで選ぶことができます。
- マニュアルチャンネル設定を行う方は、各放送局のガイドチャンネルを「ガイド CH」の項目のとおり合わせてください。
(例: NHK 総合テレビ→80、NHK 教育テレビ→90)

ご参考

用語解説

■サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波(アナログ信号)を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化(デジタル信号化)することです。1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

■ダイナミックレンジ

機器が出すノイズにうもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。

■デコーダー

DVDなどに圧縮して記録した音声データを通常の音声信号に戻す装置。この処理をデコードといいます。

■ドルビーデジタル

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ(2ch)はもちろん、最大5.1chのサラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。

■ドルビープロロジック

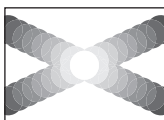
4チャンネル信号を2チャンネルに記録し、演算処理により、再び4チャンネルの独立した信号を再生するサラウンドシステムです。

■パン&スキャン/レターボックス

DVDソフトの多くは、ワイドテレビ画面(横縦比が16:9)を前提に制作されているため、従来のサイズ(横縦比が4:3)のテレビに映し出そうとすると、16:9の映像が4:3に収まらなくなります。4:3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

●パン&スキャン

映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。



●レターボックス

画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を映し出します。



■ビットレート

1秒間の映像・音声などのデータ量を表します。単位は“bps(bit per second=ビット/秒)”が使われます。数値が大きいほど画質・音質もよくなりますが、記録時間は短くなります。

■フィルム素材/ビデオ素材

一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

●フィルム素材

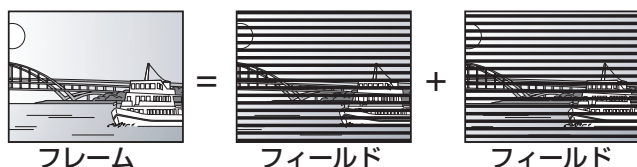
フィルムのイメージが24コマ/秒または30コマ/秒で記録されているもの。(映画撮影のフィルムは、24コマ/秒で画像が記録されています)

●ビデオ素材

映像情報が60フィールド/秒で記録されているもの。

■フレーム/フィールド

フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。



- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でぶれを生じることがありますが、画質はよくなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ぶれは生じません。

■プレイバックコントロール(PBC)

ビデオCDの再生方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。

■プログレッシブ出力/インターレース出力

従来の映像信号(NTSC)は525i(i:インターレース=飛び越し走査)といわれるのに対し、その525i信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525p(p:プログレッシブ=順次走査)といいます。プログレッシブでは、従来の映像出力端子、S映像出力端子よりも高画質な映像が楽しめます。

■マルチセッション

CD-R/RWディスクに複数回に分けて記録することをいいます。ディスク上のデータは[リードイン/プログラムエリア/リードアウト]で1つのセッションを構成しています。CD-R/RWディスクに音楽などのデータを追加したときは、新しいセッションが追加されていきます。こうしてできたものがマルチセッションディスクです。通常の音楽CDプレーヤーでは最初のセッションしか再生できませんが、本機では複数のセッションが再生できます。

■リニアPCM(LPCM)

圧縮せずにデジタルに置き換えられた音声信号です。

■Bitstream

圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。AVアンプなどに搭載されたデコーダーによって5.1chなどのマルチチャンネル音声信号に戻されます。

■DTS (Digital Theater Systems)

多くの映画館で採用されている最大5.1chのサラウンドシステムです。情報量が多いので、リアルな音響効果が得られます。

■I/P/B

DVDでは、データを効率よくディスクに収めるため、画面間で共通するデータは共用し、異なるデータは各画面ごとに記録する方式をとっています。

●I-picture

共用データの基準として、単独で記録されるフレーム。

●P-picture

過去のI-pictureまたはP-pictureを元に作られるフレーム。

●B-picture

I-picture、P-picture両方を元に作られ、両者の間をうめるフレーム。

I-pictureの画質が最もよいので、画質調整などをするのに向いています。

■ID3 タグ

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる文字情報を保存する領域があります。ここにタイトルやアーティスト名など、曲についての情報を保存しておくことができます。この情報は、ID3タグ対応のプレーヤーで再生時に画面上に表示させることができますが、本機はID3タグに対応していないため、表示させることができません。

■MP3 (MPEG AUDIO Layer3)

元の音質をあまり損なうことなく、音声を10分の1程度に圧縮できる音声圧縮方式です。

■WMA(Windows Media™ Audio)

米国Microsoft Corporationで開発された音声圧縮フォーマットです。これによりMP3より小さいファイルサイズで同等の音質が実現できます。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電 源	AC 100 V \pm 10 %、50/60 Hz \pm 10 %
消費電力	動作時: 約 17 W (時刻表示点灯時: 約 1.5 W、時刻表示消灯時: 約 1.1 W)

■本体外形寸法

約幅 430 mm × 高さ 89 mm × 奥行 266 mm

■本体質量

約 4.0 kg

■許容動作温度

5 ～ 35 ℃

■許容動作湿度

35 ～ 80 % (結露なきこと)

■時計部

クォーツ制御、24 時間、デジタル表示

■VHS 部

録画方式	VHS 規格
テープ速度	標準: 33.35 mm/秒、 3 倍: 11.12 mm/秒
使用カセット	VHS ビデオカセット
録画時間	最大 9 時間 (T-180 使用、3 倍の場合)
早送り・巻き戻し時間	約 54 秒 (T-120 使用の場合)、 高速リターン時: 約 36 秒 (T-120 使用の場合)

映像方式

- テレビジョン方式 NTSC 方式、525 本、60 フィールド
- 入力 1.0 Vp-p、75 Ω (ピンジャック)
- 出力 1.0 Vp-p、75 Ω (ピンジャック)
- 受信チャンネル VHF : 1 ～ 12 チャンネル
UHF : 13 ～ 62 チャンネル
CATV: C13 ～ C63 チャンネル

●VHF/UHF アンテナ入力

75 Ω

音声方式

- 入力 309 mV、入力インピーダンス 47 k Ω (ピンジャック)
- 出力 309 mV、出力インピーダンス 1 k Ω (ピンジャック)、
負荷インピーダンス 10 k Ω
- トラック数 3 トラック
(ハイファイ: 2 トラック、ノーマル: 1 トラック)

ハイファイ音声特性 ダイナミックレンジ : 90 dB 以上
ワウフラッター : 0.005 % 以下
周波数特性 : 20 Hz ～ 20 kHz

■DVD 部

再生可能ディスク (8 cm、12 cm)

- DVD (DVD ビデオ)
- DVD-RAM (DVD-VR、JPEG ※¹)
- DVD-R (DVD ビデオ)
- DVD-RW (DVD ビデオ、DVD-VR)
- +R/+RW (ビデオ)
- CD、CD-R/RW
[ビデオ CD、スーパービデオ CD (IEC62107 準拠)、
CD-DA、MP3 ※²、WMA ※²、JPEG ※¹、
HighMAT レベル 2 (音声、画像)]
- ※¹ JPEG
 - Exif Ver2.1 JPEG ベースライン方式準拠
 - 再生可能な画像数 : 最大 4000
 - 再生可能なグループ数 : 最大 400
 - 画像解像度 : 320×240～6144×4096
(サブサンプリング: 4:2:2, 4:2:0)

※² MP3/WMA

- 再生可能なコンテンツ数 : 最大 4000
- 再生可能なグループ数 : 最大 400
- ビットレート (MP3) : 32 kbps ～ 320 kbps
- ビットレート (WMA) : 48 kbps ～ 320 kbps

信号方式 NTSC

映像出力

- ライン 1.0 Vp-p、75 Ω (ピンジャック)
- S 映像 Y 出力 : 1.0 Vp-p、75 Ω
C 出力 : 0.286 Vp-p、75 Ω
- D1/D2 映像 Y 出力 : 1.0 Vp-p、75 Ω
P_B/C_B 出力: 0.7 Vp-p、75 Ω
P_R/C_R 出力: 0.7 Vp-p、75 Ω
2 Vrms (1 kHz、0 dB) (ピンジャック)

音声出力

音声出力特性

●周波数特性

DVD (リニア音声) : 4 Hz ～ 22 kHz (48 kHz サンプリング)、
: 4 Hz ～ 44 kHz (96 kHz サンプリング)
CD : 4 Hz ～ 20 kHz (JEITA)

●S/N 比

CD : 115 dB (JEITA) (DVD 専用出力端子)

●ダイナミックレンジ

DVD (リニア音声) : 99 dB、
CD : 97 dB (JEITA) (DVD 専用出力端子)

●全高調波歪率

CD : 0.0035 % (JEITA) (DVD 専用出力端子)

デジタル音声出力

- 光デジタル出力 光コネクタ

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

修理を依頼されるとき

「故障かな？」(→57～59)に従ってご確認のあと、直らないときは、本体表示窓に「サービス番号」(→59)が表示されているときはその番号を控えておき、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製 品 名	DVD プレーヤー一体型ビデオ
品 番	NV-VP33
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間: お買い上げ日から本体 1 年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この DVD プレーヤー一体型ビデオの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の お取り扱いについて

松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

<http://panasonic.jp/support/>

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル  **0120-878-365**

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

北海道地区

札幌 札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広 帯広市西19条南1丁目 7-11 ☎(0155)33-8477
旭川 旭川市2条通21丁目 左1号 ☎(0166)31-6151	函館 函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

近畿地区

滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良 大和郡山市筒井町 800番地 ☎(0743)59-2770
京都 京都市伏見区竹田中川原町 71-4 ☎(075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
大阪 大阪市北区本庄西1丁目 1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町 3丁目2-6 ☎(078)272-6645

東北地区

青森 青森市第二問屋町 3-7-10 ☎(017)739-9712	宮城 仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎(022)387-1117
秋田 秋田市御所野湯本2丁目 1-2 ☎(018)826-1600	山形 山形市平清水1丁目 1-75 ☎(023)641-8100
岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	福島 福島県安達郡本宮町 字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

中国地区

鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山 岡山県都窪郡早島町 矢尾807 ☎(086)292-1162
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島 広島市西区南観音8丁目 13-20 ☎(082)295-5011
松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	山口 山口市鋳銭司 字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050
出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	
浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	

首都圏地区

栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	東京 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	山梨 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
茨城 つくば市花畑2丁目8-1 ☎(029)864-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目 3-16 ☎(045)847-9720
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171
千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034	

四国地区

香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
徳島 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	愛媛 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
佐賀 佐賀市鍋島町大字 八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目 5-33 ☎(099)250-5657
大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101
宮崎 宮崎市本郷北方字草葉 2099-2 ☎(0985)63-1213	

中部地区

石川 石川県石川郡野々市町 稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋 名古屋市瑞穂区塩入町 8-10 ☎(052)819-0225
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0105

さくいん

■ VHS の操作

頭出し	31
オンスクリーン	33
かんたん画面予約	27
かんたん予約再生	31
高速リターン	21
再生	21
終了時刻予約録画	25
自動 CM 早送り再生	22
自動巻戻し再生	22
テープカウンター	33
テープ残量表示	33
テープ長さ (VHS モード設定)	34
テープリフレッシュ	32
トラッキング調整	23
標準 3 倍(びったり録画)	28
ビデオヘッドクリーニング	23
プログラムナビ	30
毎日・毎週予約	27
予約延長	29
来週予約	28
録画	24
録画モード	24
2 カ国語オート再生	33
5 倍モード	24
CM カット予約	26
CM カット録画	24
G コード予約	26
SQPB	21

■ DVD の操作

アドバンスディスクレビュー	40
アドバンスサラウンド	41
音声	42
クイック OSD	40
クイックリプレイ	37
再生	36
再生ナビ	46
サウンドエンハンスメント	41
初期設定	51
字幕	42
続き再生メモリー機能	36
ドルビーデジタル	53, 64
早見(遅見)・早聞き(遅聞き) 再生	37
ピクチャーモード	40
びったりズーム	41
プレイリスト	46
プログラム再生	43
プログレッシブ	47
ランダム再生	43
リージョン番号	9
リピート再生	38
A-B リピート	38
AV エンハンサー	40
GUI 画面	48
HighMAT™	8, 46
MP3/WMA/JPEG 再生	44

■ 共通操作・その他

ガイドチャンネル	20
外部入力録画	56
共用出力端子	17
クイックセットアップ	53
サービス番号	59
市外局番入力 チャンネル設定	19
視聴制限	52
時刻設定	35
時刻表示(電力モード設定)	35
自動時刻合わせ機能	35
自動電源 切(電力モード)	35
チャンネルポジション	20
テレビメーカー設定	18
電力モード	35
光デジタル音声出力端子	17
ホームターミナル	15
マニュアルチャンネル設定	20
リモコンモード (VHS モード設定)	34
ワンタッチダビング	54
CATV	15
D1/D2 映像端子	16
VHS モード設定	34

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。

This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検

長年ご使用のDVDプレーヤー一体型ビデオの点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 再生しても映像や音が出ない
- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 水や異物が入った
- 時刻表示などに異常がある
- テープやディスクをいためた
- その他の異常や故障がある

このような症状のときは
故障や事故防止のため、
電源を切り、コンセント
から電源プラグを抜いて、
必ず販売店に点検をご相
談ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品 番	NV-VP33
	販売店名				お客様ご相談窓口	
		☎ ()	—		☎ ()	—

松下電器産業株式会社

ネットワーク事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

© 2005 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) All Rights Reserved.

RQTV0056-1

F0305Ya1045